

# 林産物に関するマンスリーレポート

# モクレポ



○2025年日本国際博覧会大屋根リング（大阪府大阪市此花区夢洲）

※ウッドデザイン賞2025最優秀賞（農林水産大臣賞）

令和7年12月

No.51

## 特集

- ウッドデザイン賞2025上位賞受賞作品決定
- 「令和7年度日本製材技術賞」表彰式の開催
- 中小受託取引適正化法（取適法）の施行
- 適正取引推進ガイドラインの策定
- 国連気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)
- FAO世界森林資源評価（FRA）2025の公表
- 国連食糧農業機関（FAO）第31回アジア太平洋地域林業委員会（APFC31）
- 二国間クレジット制度（JCM）における森林分野のルールをフィリピンとの間で承認

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

### 【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

# CONTENTS 令和7年12月号

## 特集

1 ウッドデザイン賞2025上位賞受賞作品決定	…1
2 「令和7年度日本製材技術賞」表彰式の開催	…2
3 中小受託取引適正化法（取適法）の施行	…3
4 適正取引推進ガイドラインの策定	…4
5 国連気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)	…5
6 FAO世界森林資源評価 (FRA) 2025の公表	…6
7 国連食糧農業機関 (FAO) 第31回アジア太平洋地域林業委員会 (APFC31)	…7
8 二国間クレジット制度 (JCM) における森林分野のルールをフィリピンとの間で承認	…8

01

## 基礎的指標

1 新設住宅着工戸数	…9
2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積	…10
3 木材産業の業況	…12
4 USドル及びユーロ為替相場	…13
5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	…14
6 中国の木材輸入量の動向	…15

02

## 木材価格情報

1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	…16
2 木材価格 (農林水産統計)	…18

03

## 木材需給情報

1 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	…29
2 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	…30
3 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	…31
4 燃料材（国内生産）利用量、紙品種別生産高	…32
5 素材生産量	…33
6 木材生産の產出額	…34

04

## 林産物輸出入情報

1 林産物輸出額	…35
2 木材輸出額	…36
3 木材輸入額	…37
4 木材輸入量	…38
5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	…44

05

## 特用林産情報

1 特用林産物の国内生産量	…45
2 特用林産物の產出額	…46
3 特用林産物の輸出入量	…47
4 特用林産物の輸出額	…48
5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	…51
6 きのこ類の卸売数量・単価	…52

06

## セミナー・イベント情報

12月中旬以降の開催情報	…53
--------------	-----

## お知らせ

GREEN×EXPO 2027 (2027年国際園芸博覧会)	…55
全国花粉の少ない森林づくりシンポジウム2025	…56
クリーンウッド法 木材の合法性確認を支援します！	…57
ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	…58
債務保証協議事前相談のご案内	…59
みどり認定を受けてみませんか？	…60
森林保険に関するお知らせ	…62
企業における森のプログラム活用 普及動画&パンフレットのご案内	…63

# 特集-1 ウッドデザイン賞2025上位賞受賞作品決定

- 第11回目となるウッドデザイン賞2025（※）では全国各地から327点の応募があり、206点が入賞に当たる「ウッドデザイン賞」を受賞。
- 受賞作品の中から、最優秀賞（農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞）各1点、優秀賞（林野庁長官賞）9点、日本の技・文化特別賞（日本ウッドデザイン協会会長賞）3点、奨励賞（審査委員長賞）15点を選定。

※（一社）日本ウッドデザイン協会主催

## 【最優秀賞】

### 農林水産大臣賞

#### 2025年日本国際博覧会 大屋根リング

（公社）2025年日本国際博覧会協会ほか



【ライフスタイルデザイン部門】  
内周直径約616m、円周約2kmにわたる圧倒的なスケールの世界最大の木造建築物。日本の伝統的な貫接合を採用し、「つくりやすく・解体しやすく・リユースしやすい」架構形式とし、環境負荷を低減する循環型建築である。

### 経済産業大臣賞

#### ヤマト本社ビルA棟・B棟

日建設計・鹿島建設設計共同体ほか



【ライフスタイルデザイン部門】  
床・天井のレベルが段階的に変化する木質の段床空間と、場所ごとに用途が変わる木質の造作家具を組み合わせることで、多様な働き方に応じた居場所を提供、働く場所に様々なバリエーションを作り出している。

### 国土交通大臣賞

#### エバーフィールド木材加工場

小川次郎／アトリエ・シムサ + 小林靖／kittan studio + 池田聖太/3916architectureほか



【ライフスタイルデザイン部門】  
熊本県産の小国杉を使い材長4m以下の小中径製材が互いにもたれかかるように支え合う「木造レシプロカル構造」により、新しい木造無柱空間が実現した。

### 環境大臣賞

#### 美郷町カヌー艇庫 カヌーパークみさと カヌーレIMAI STUDIO YYほか



【ライフスタイルデザイン部門】  
美郷町ではパリフェスティバルという行事を行っており、地域経済の起爆剤として、国際文化交流の中心地としても機能しており、木造建築の認知を広めることに寄与しているほか、自然公園来訪にも貢献する施設となっている。

## 【優秀賞(林野庁長官賞)】

### 【ライフスタイルデザイン部門】



オートバックス四国中央店／三井ホーム（株）ほか



WOOD FLOOR UNIT 3.2／（株）乃村工藝社 ほか



クロッサWOOD／（株）イトーキほか

### 【ハートフルデザイン部門】



ユニゲート／ユニゲートS（ウッドタイプ）広島県産ヒノキ材によるプロトタイプ／（株）熊平製作所



ヒノキの草木染め箸 miroku／あわいもの



無印良品 イオンモール 横浜OpenMUJI／（株）良品計画ほか

### 【ソーシャルデザイン部門】



みえ森林・林業アカデミー棟／三重県ほか



NANT仙台南町／鹿島建設（株）ほか



楽しみながら森林サイクルを学べる新発想のボードゲーム「森の守り人」／丸紅木材（株）

## 【日本の技・文化特別賞(日本ウッドデザイン協会会長賞)】

### 【ライフスタイルデザイン部門】



Fat Wood Byobu／肥松の屏風／（株）藤致滋建築設計

### 【ハートフルデザイン部門】



「アルテシマ」／FUZOROI.

### 【ソーシャルデザイン部門】



錦鯉の金漆器と、安定生産の為の塗師風呂開発／ストーリオ（株）

●ライフスタイルデザイン部門：木を活かして質の高いライフ＆ワークスタイルを提案しているもの ●ハートフルデザイン部門：木を活かして心身を健やかにしてWell-beingの実現が期待されるもの ●ソーシャルデザイン部門：木を活かして森林・林業や地域・社会の持続性を向上させているもの

受賞作品の詳細については、次のURLをご覧ください。

<https://www.wooddesign.jp/>



- 2025年11月19日に、一般社団法人全国木材組合連合会が「令和7年度日本製材技術賞」の表彰式を開催。
- 岸田木材株式会社が農林水産大臣賞を、山下木材株式会社及び株式会社さつまファインウッドが林野庁長官賞を受賞するなど10工場が特賞を受賞。（その他、40工場が奨励賞を受賞。）

## ■ 日本製材技術賞の概要

- 日本製材技術賞は、令和6年度に、一般社団法人全国木材組合連合会が創設した表彰制度で、2年目の今回は、151工場から応募あり。製材技術の創意工夫や独自性、品質向上の取組、雇用環境の整備など、多岐にわたる製材工場の取組内容を審査した結果、10工場を特賞受賞者に選定。

## ■ 農林水産大臣賞受賞者及び林野庁長官賞受賞者の概要

### ○農林水産大臣賞

**岸田木材株式会社（富山県）**

ロシア材を中心とした製材から国産材の活用へと転換を図るとともに、資源価値の最大化に向けて大径木の製材にも対応している点を評価。また、地域材の利活用を目的とした協議会を立ち上げ、地元材のブランド化や木育の推進などに取り組んでいる点も高く評価。



農林水産大臣賞を受賞した岸田木材株式会社

### ○林野庁長官賞

**山下木材株式会社（岡山県）**

蒸気式乾燥機による高温短時間の木材乾燥により、色艶を保つつつ、内部割れの少ない商品化を実現。

### 株式会社さつまファインウッド（鹿児島県）

天然乾燥工程を取り入れることで、人工乾燥期間を約半分に短縮し、品質の安定化に加え、エネルギー消費の抑制を実現。

## ■ 表彰式

- 2025年11月19日に木材会館（東京都江東区）で表彰式を開催。100名程度が出席。
- 林野庁の福田木材産業課長から農林水産大臣賞及び林野庁長官賞、一般社団法人全国木材組合連合会の菅野会長から一般社団法人全国木材組合連合会会长賞、審査委員会の藤本審査委員から審査委員会特別賞の表彰状を授与。
- 農林水産大臣賞を受賞した岸田木材株式会社から、「農林水産大臣賞を受賞し、大変光栄。地元スギ材を「ひみ里山杉」としてブランド化して利用拡大を進めてきており、今後も、地元材を活用した製材生産に取り組んでいく所存です」との謝辞。



受賞者集合写真

### ○一般社団法人全国木材組合連合会会长賞

- 株式会社ヤマムラ（山形県）
- 株式会社滝川（愛知県）
- 三河材流通加工事業協同組合（愛知県）
- 株式会社三栄（兵庫県）

### ○審査委員会特別賞

- 協同組合いわき材加工センター（福島県）
- NISMO C株式会社（徳島県）
- 株式会社サイプレスナダヤ（愛媛県）

他の特賞受賞者一覧

- 表彰式の詳細については、一般社団法人全国木材組合連合会ホームページをご覧ください。  
<https://www.zenmoku.jp/news/251125.html>



# 特集-3 中小受託取引適正化法（取適法）の施行

- 2025年5月に下請法※1が改正され、2026年1月1日から取適法※2として施行。
- 対象取引において、協議に応じない代金決定や手形払等を新たに禁止するなど、取引適正化に向けて規制を強化。

※1 下請代金支払遅延等防止法

※2 製造受託等による中小受託事業者に対する支払の遅延等の防止に関する法律

## ■ 取適法の適用対象

取適法では、取引の内容と、規模の基準（資本金又は従業員数）から適用対象を定めています。

### ① 適用取引

製造委託

修理委託

情報成果物  
作成委託

役務提供  
委託

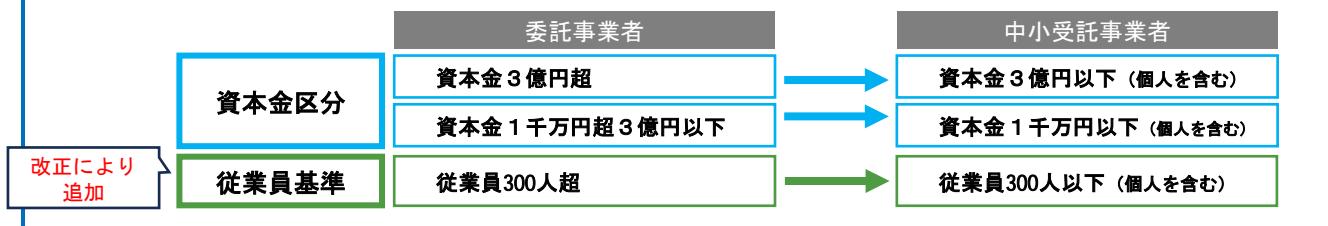
特定運送  
委託

改正により  
追加

- 製造委託とは、「物品の販売等を行う事業者が他の事業者に対し、物品等の規格・品質・性能・形状などを指定して製造（加工を含む）を依頼すること」であり、この内容を満たす限り、請負であるか売買であるかといった契約上の形態は問わないことに留意が必要。
- 製造委託の対象となる「物品」とは「有体物」をいい、建築事業者による建築物の部材に用いる木材の製造委託についても対象となる。

### ② 適用基準（製造委託の場合）

※資本金区分又は従業員基準のどちらかに当てはまる場合には適用基準を満たす。



## ■ 取適法における委託事業者の義務・禁止行為

取適法の適用対象となる取引では、委託事業者に4つの義務及び11の禁止行為が定められています。このうち、禁止行為に関しては、中小受託事業者の承諾を得ていても、規定に触れる場合は違反となります。

### ■ 義務

- 発注内容等を明示する義務
- 書類の作成・保存（2年）義務
- 支払期日（受領後60日以内）を定める義務
- 遅延利息（14.6%）の支払義務

### ■ 禁止行為

- 受領拒否
- 支払遅延（手形払い等の禁止含む）
- 減額
- 返品
- 買いたたき
- 購入・利用強制
- 報復措置
- 有償支給原材料等の対価の早期決済
- 不当な経済上の利益の提供要請
- 不当な給付内容の変更・やり直し
- 協議に応じない一方的な代金決定

改正により追加

改正により追加

## ■ 公正取引委員会との連携

取適法では、公正取引委員会及び中小企業庁に加えて、事業所管省庁（林業・木材産業は林野庁）においても法に基づく指導及び助言が出来るようになりました。これを踏まえ、林野庁では、公正取引委員会等と連携して取適法の執行に取り組んでまいります。

▶ 木材の取引に当たっては、取適法の対象かどうかにかかわらず、法の趣旨に即して適正な取引を行っていただくようお願いします。

① 詳細については、取適法特設サイト（公正取引委員会）をご覧ください。

[https://www.jftc.go.jp/tori\\_teki\\_2025/](https://www.jftc.go.jp/tori_teki_2025/)

② 取適法パンフレット（公正取引委員会）はこちら。

[https://www.jftc.go.jp/file/tori\\_teki\\_002.pdf](https://www.jftc.go.jp/file/tori_teki_002.pdf)



①

②

## 特集-4 適正取引推進ガイドラインの策定

- 2025年11月に、木材の価格転嫁・取引適正化に向けて、「林業・木材産業における適正取引推進ガイドライン」を策定。
- ガイドラインでは、木材取引の実態を踏まえ、価格転嫁を阻害する商慣習の是正に向けて、望ましい取引の在り方等を整理。

### ■ ガイドライン策定の背景

林業・木材産業においては、各種コストの上昇が続く一方、住宅分野における木材需要の減少等により、再造林経費を含む必要なコストを価格に転嫁しにくい状況。木材を持続的・安定的に供給していくためには、サプライチェーンの各段階における価格転嫁に業界全体で取り組んでいく必要。

### ■ ガイドラインの主な内容

ガイドラインでは、林業・木材産業に関連する取引事例を13項目に分類し、「問題となり得る事例」、「関連法規（独占禁止法や取適法）」、「望ましい取引の在り方」等を整理。

#### ■ 主な問題となり得る事例及び望ましい取引の在り方（ガイドラインから抜粋）

一方的な取引価格の決定	著しく低い価格による取引	振込手数料の負担
<p>× 問題となり得る事例</p> <p>コスト上昇分を取り引価格に転嫁するため、発注者に価格交渉を申し入れたが、一方的に従前の価格での取引を行うことが決められた。</p> <p>(取適法違反の恐れ)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>協議に応じない一方的な代金決定</li><li>買いたたき</li></ul> <p>○ 望ましい取引の在り方</p> <p>経費動向などを踏まえた明確な算出根拠に基づいて、受注者と発注者が十分に協議を行い、合理的な取引価格を設定することが望ましい。</p>	<p>× 問題となり得る事例</p> <p>品質・ロットの異なる他社との取引事例を引き合いに出されて値引き要求を受け、今後の取引を考慮して応じざるを得なかつた。</p> <p>(取適法違反の恐れ)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>買いたたき</li><li>協議に応じない一方的な代金決定</li></ul> <p>○ 望ましい取引の在り方</p> <p>取引金額の根拠を発注者に確認するとともに、品質や原価等の条件を加味しながら、明確な算出根拠に基づいて合理的な取引価格を設定することが望ましい。</p>	<p>× 問題となり得る事例</p> <p>委託代金の支払い当たり、発注者から、支払金額から振込手数料分を差し引いた額が振り込まれた。</p> <p>(取適法違反の恐れ)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>製造委託等代金の減額</li></ul> <p>○ 望ましい取引の在り方</p> <p>受注に当たっては、振込手数料は発注者が負担することを確認しておくことが望ましい。取適法対象取引では、合意の有無にかかわらず、振込手数料は発注者が負担する必要がある。</p>
<p>配送費用の負担</p> <p>× 問題となり得る事例</p> <p>受注品の納入に当たり、自社トラックにより配送したにもかかわらず、「配送はサービス」との認識のもと、支払を拒否された。</p> <p>(取適法違反の恐れ)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>不当な経済上の利益の提供要請</li><li>買いたたき</li></ul> <p>○ 望ましい取引の在り方</p> <p>配送に当たっては、1回の発送量や運搬形態、積卸し等の作業分担などを双方合意の上、取り決めておくとともに、双方で十分に協議を行い、合理的な配達経費を設定することが望ましい。</p>	<p>支払期間の長期化</p> <p>× 問題となり得る事例</p> <p>受注製品の納品から60日を超えた後に、発注者から、振込みにより受注金額の支払が行われた。</p> <p>(取適法違反の恐れ)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>支払遅延</li></ul> <p>○ 望ましい取引の在り方</p> <p>双方合意の上、60日を超えない範囲で出来る限り短い期間内に支払期日を定める。取適法の対象取引における支払いについては、手形以外の方法とする必要がある。</p>	<p>使用資材の購入強制</p> <p>× 問題となり得る事例</p> <p>発注者からの有償支給品について、必要以上の購入を求められ、保管料が掛かり増しとなつたが、当該費用について支払われなかつた。</p> <p>(取適法違反の恐れ)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>購入・利用強制</li><li>有償支給原材料等の対価の早期決済</li></ul> <p>○ 望ましい取引の在り方</p> <p>有償支給に当たっては、余剰資材が発生しないよう、双方で必要な資材量を確認しておくことが望ましい。また、加工品よりも先に支給品の代金が決済されないよう留意する必要がある。</p>

➤ 事業者の皆様におかれましては、本ガイドラインをご活用いただき、価格転嫁・取引適正化に取り組んでいただくようお願いします。

①詳細については、林野庁ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinyahp/251118.html>

②ガイドライン本文はこちら。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/rinyahp/attach/pdf/251118-1.pdf>



# 特集-5 国連気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)

- 2025年11月10日～22日にブラジル・ベレンで、国連気候変動枠組条約第30回締約国会議(COP30)及び関連会合が開催。
- 「アマゾン川の玄関口」とも呼ばれるベレンでの開催であり、今回は特に「森林」への関心が高まった会議。交渉議題等でも、これまでのCOPと比べ森林に関する多くの記載。
- 林野庁は次長をヘッドとして会議に参加。交渉への関与に加え、計8件のサイドイベントを通じて、持続可能な森林経営と木材利用を通じた森林吸収源対策など、日本の取組を幅広く発信。

## ■ 主な交渉議題等の結果概要

### (1) 緩和作業計画

これまで、気候変動緩和対策では温室効果ガス削減や再生可能エネルギー導入等が議論の中心であったが、本年のグローバル対話(※1)のテーマはブラジル開催を見据えて森林となった。今次COPでは、グローバル対話の成果として、森林が炭素貯蔵庫・吸収源として果たす重要な役割に加え、気候変動対策と生物多様性保全との相乗効果、持続可能な森林経営の重要性等が決定文書に記載。

(※1)グローバル対話：緩和に関する各国の知見や課題を共有する対話が年2回開催されている。

本年5月には「森林」をテーマに開催され、林野庁からも知見を共有。



(会場風景)

### (2) 市場メカニズム(パリ協定第6条2項)(※2)

COP29で協定第6条が運用開始されたことを受け、今次COPでは各国の実施状況や審査手続き等を議論。その他、林野庁は、第6条2項(協力的アプローチ)に基づく森林分野の二国間クレジット制度(JCM)の推進に向け、カンボジア等パートナー国と意見交換を実施。

(※2) 締約国が協力して対策を実施し、得られた追加的な排出削減等クレジットを協力した国や企業等で分配・移転できる仕組み。

### (3) グローバル・ムチラオ(※3)決定

緩和や資金等の分野を横断し、特に関心の高い事項を取り上げた「グローバル・ムチラオ決定」において、2030年までに森林減少及び森林劣化を停止・好転させる取組の強化を含む自然及び生態系の保全、保護、回復の重要性等が強調。

(※3)議長国ブラジルがポルトガル語の「ムチラオ(共同作業、協働、共に働く)」をテーマに掲げた。



(議題採決の様子)

### (4) 新たに立ち上がった森林関係のイニシアチブ

我が国は、森林から建築に至る木材の責任ある利用を推進する「責任ある木造建築の原則」、山火事リスクの軽減とレジリエンス強化の取組を推進する「統合的火災管理及び山火事レジリエンスに関する行動要請」を承認。また、熱帯林等保全のための新たな基金「トロピカル・フォレスト・フォーエバー・ファシリティー」の立ち上げにも賛同。

## ■ 森林分野に関する我が国からの情報発信

森林関係では、フォレスト・パビリオンのグランドオープニングにおける林野庁谷村次長のスピーチをはじめ、林野庁出張者が計8件のサイドイベントにおいて、持続可能な森林経営と木材利用を通じた森林吸収源対策(都市等における「第2の森林づくり」、J-クレジット制度や木材製品の炭素貯蔵効果、スマート林業等)に関する林野庁の政策や取組を発信。



(谷村次長によるスピーチ)



(ジャパン・パビリオンでのセミナー発表の様子)



(フォレスト・パビリオンでの意見交換)

会合等の  
詳細はこちら



COP30等の結果  
(農林水産省)  
[https://www.maff.go.jp/press/kankyo/b\\_kankyo/251128.html](https://www.maff.go.jp/press/kankyo/b_kankyo/251128.html)



COP30 [英文]  
(UNFCCC)  
[https://www.cop30japan.go.jp/cop30/unfccc\\_en.html](https://www.cop30japan.go.jp/cop30/unfccc_en.html)



林野庁主催セミナー  
(ジャパン・パビリオン)  
<https://www.cop30japan.go.jp/cop30/seminar/1202/>



林野庁共催セミナー  
(ジャパン・パビリオン)  
<https://www.cop30japan.go.jp/cop30/seminar/1403/>



フォレスト・パビリオン  
[英文](United Nations)  
[United Nations Forum on Forests »  
Forest Pavilion at COP30](https://unfccc.int/cop30japan/en/)

# 特集-6 FAO世界森林資源評価（FRA）2025の公表

- 2025年10月21日にFAOは世界森林資源評価（FRA2025）を公表。今回公表されたFRA2025は、236の国および地域を対象とし、1990年から2025年にかけての森林資源の状況を分析。

## ■ FAO世界森林資源評価(FRA)とは

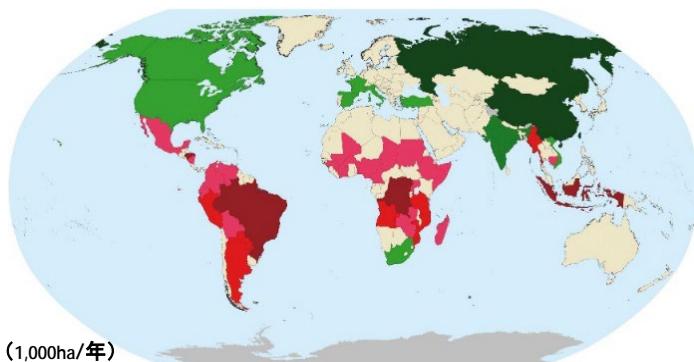
- 世界森林資源評価（Global Forest Resources Assessment : FRA）は、国際連合食糧農業機関（FAO）が5年ごとに作成・公表する世界各国の森林資源に関する各種統計をとりまとめた報告書。

## ■ FRA2025の概要

### <世界の森林面積の動向>

- 世界の森林面積は41億4000万ha。陸地面積の約3分の1（32%）に相当。
- 世界の森林面積は2015年から2025年の間に世界全体で年平均412万ha純減。1990年から2000年の間の年平均1070万haから半減。  
※一定期間において森林減少が森林増加より大きい場合、その差を純減と表記。
- アフリカと南米では、1990年以降、森林面積が大幅に減少しているが、2025年までの直近10年間では両地域とも減少速度が低下。

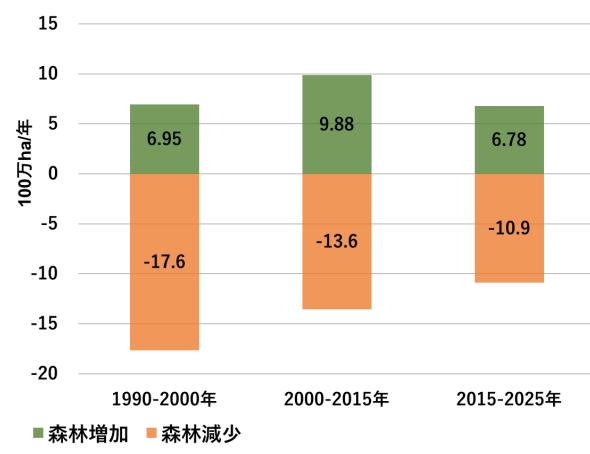
国別の森林面積の純変化(1990-2025年)



(1,000ha/年)

純増加量 █ >501    █ 251-500    █ 51-250  
純減少量 █ >-501    █ 251-500    █ 51-250

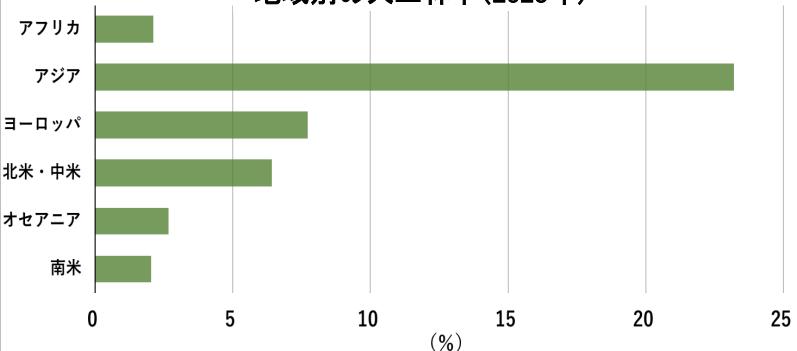
森林の年間増減面積(1990-2025年)



### <人工林面積の動向>

- 2025年の人工林面積は3億1200万haに上り、世界の森林面積の8%。
- 地域別にみると、アジアが1億4600万haで最も多く、同地域の森林の23%。
- 1990年以降、人工林面積は全地域で増加したが、世界全体では直近10年間で増加速度は低下。

地域別の人工林率(2025年)



### <森林劣化の定義に係る動向>

- 世界の森林面積の約37%に相当する59の国・地域が、森林劣化についての国内定義を有していると報告。
- 定義の内容として大きく2つのグループがあり、1つは撹乱（違法伐採、火災等）の種類を列挙するもの、もう1つは森林構造の変化、林産物供給の減少、生物多様性の損失等の撹乱の影響を説明するもの。

① FRA2025の主な調査結果について（林野庁サイト）

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaigai/index.html#global-forest>

② FRA2025について（外部サイト）

<https://www.fao.org/forest-resources-assessment/en/>



## 特集-7 国連食糧農業機関（FAO） 第31回アジア太平洋地域林業委員会（APFC31）

- 2025年11月4日～7日にチェンマイ（タイ）において、FAO第31回アジア太平洋地域林業委員会が開催。
- 日本からは、林野庁海外林業協力室が出席し、本会合やサイドイベント等において、各議題に応じた意見表明や我が国の取組を紹介。

### ■ APFC31の概要

- 加盟国23か国とオブザーバー（国連機関、国際機関、非政府組織）が参加。
- 本会合のテーマ「健全な森林は未来を育む」に沿って、森林と食料安全保障や農業食料システムとの関係、森林ベースのバイオエコノミーなど幅広いテーマについて議論。
- 我が国からは、持続可能な森林経営と木材利用による人工林資源の循環利用の重要性について言及。我が国がFAOに拠出する「森林減少・劣化の抑止と農産物転換に関する世界の能力構築（BiG-CHANCE）」プロジェクトについて紹介。
- 本会合の成果として、持続可能な木材利用を含む森林ベースのバイオエコノミーの促進等の同地域の優先事項を取りまとめた報告書を最終日に採択。上記BiG-CHANCEプロジェクトや世界火災管理ハブ等について、FAOの主な取組として報告書の中で強調。

### ■ サイドイベント等における対応

#### <サイドイベント「模範的な森林経営（成功と課題からの考察）>

- FAOは、かつて実施した「世界の模範的な森林経営事例」の再調査を実施・分析し、本イベントで報告書を公表（我が国拠出のプロジェクト資金を一部活用）。林野庁よりFAOに派遣されている伊東準専門家から、報告書に掲載されている愛媛県今治市の水源林保全の事例について紹介。

#### <サイドイベント「持続的な木材利用、生物多様性、バイオエコノミー」>

- 林業経営における生物多様性保全の主流化、特に生産林の役割について議論。FAO、ITTO、タイ政府等が関連する取組を説明。林野庁から河内室長が開会挨拶、田端企画官が「森林の生物多様性を高めるための林業経営の指針」を紹介。

#### <FAOアジア太平洋地域事務所長とのバイ会談>

- ドホンFAOアジア太平洋地域事務所長とのバイ会談において、先方より我が国からFAOへの支援・協力に対し感謝の意が示されるとともに、双方の関心事項について意見交換を実施。



FAOアジア太平洋地域事務所長とのバイ会談



サイドイベント会場

FAO第31回アジア太平洋地域林業委員会（APFC31）について（外部サイト）

[https://www.fao.org/events/detail/31st-session-asia-pacific-forestry-commission--chiang-mai-\(thailand\)/en](https://www.fao.org/events/detail/31st-session-asia-pacific-forestry-commission--chiang-mai-(thailand)/en)



## 特集-8 二国間クレジット制度（JCM）における森林分野のルールをフィリピンとの間で承認

- 2025年11月6日、日・フィリピン二国間クレジット制度（JCM）合同委員会が開催され、JCMの下での森林分野（REDD+及び植林）の実施ルールを承認。
- 2021年に合意されたパリ協定7条の実施ルールを反映し、植林を活動対象に含む森林分野のJCMルールが承認されたのは、フィリピンが初めて。
- 今後、我が国の事業者が、森林分野のJCMルールに沿ってフィリピンで実施するREDD+や植林のプロジェクトについて、JCM事業として登録することが可能。

### ■ 背景と経緯

#### • 二国間クレジット制度（JCM）

日本とパートナー国との間で、日本の企業や政府が技術や資金の面で協力して対策を実行し、得られるGHG削減・吸収量を、両国の貢献度合いに応じて配分する仕組み。



#### • フィリピンとの協議の経緯

2017年1月：フィリピンと日本との間で、JCMに関する二国間文書に署名。

2023年11月：フィリピンにおいて、日・フィリピン政府の森林部局間でJCMワークショップを開催。森林分野の協議開始。

—2024年8月：オンラインで計7回の協議を実施し、森林部局間で森林分野のJCMルールに合意。

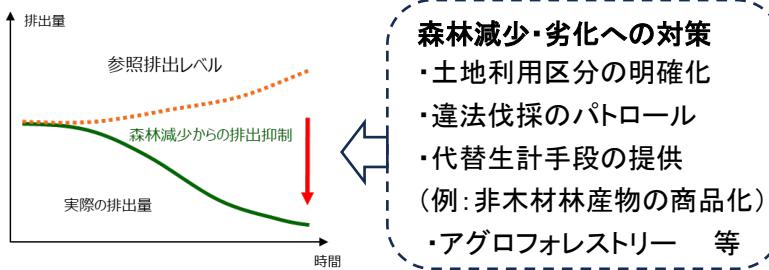
2025年11月6日：合同委員会において、森林分野のJCMルールを承認。



2023年のワークショップの様子

### ■ フィリピンでJCMに登録可能となった森林分野の活動

#### • REDD+（途上国における森林減少・劣化からの排出の削減等）



#### • 植林



※過去10年間に伐採が行われていない土地への植林に限る  
※補植は対象外

### ■ 承認されたルールの構成

#### ※全分野共通のルールに含まれるもの

- 実施規則
- 登録簿共通仕様

#### ※森林分野のみ分冊のもの

- プロジェクトサイクル手続き
- 方法論ガイドライン
- PDD(プロジェクト設計書)ガイドライン
- セーフガードガイドライン
- 妥当性確認・検証ガイドライン

- ① 森林・林業分野の国際的取組について  
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaigai/index.html>
- ② JCM公式サイト  
<https://www.jcm.go.jp/>
- ③ フィリピンとの間で承認されたルール類について  
<https://www.jcm.go.jp/ph-jp/information/610>



①

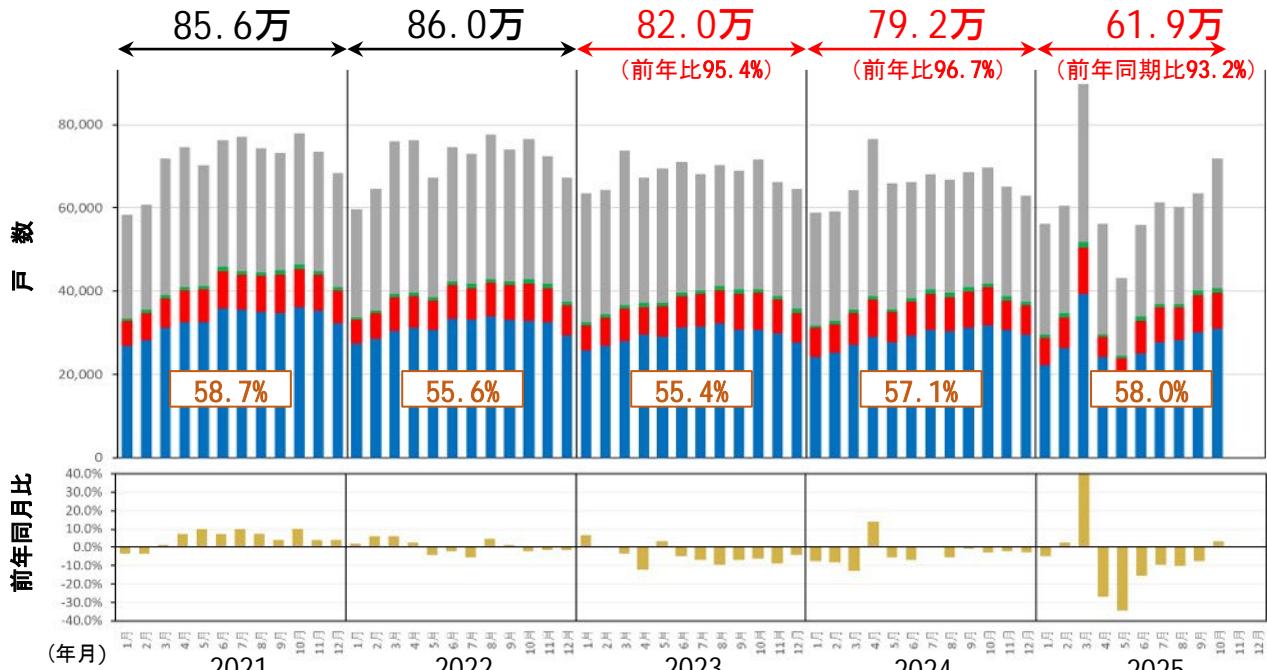
②

③

## 基礎的指標-1

## 新設住宅着工戸数

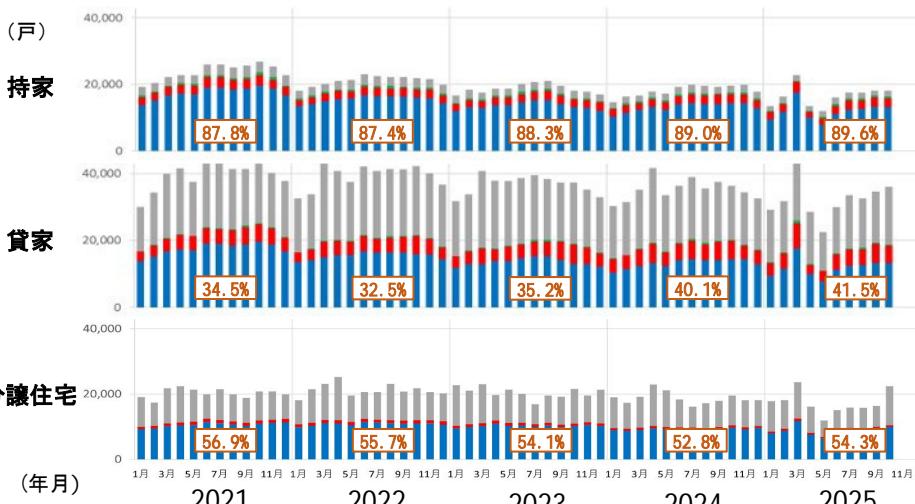
- 2024年の新設住宅着工戸数は、79.2万戸（前年比96.7%）、このうち木造住宅は、45.2万戸（同99.5%）。
- 2025年1～10月の新設住宅着工戸数は、61.9万戸（前年同期比93.2%）、このうち木造住宅は、35.9万戸（同95.4%）。



構造別の着工戸数	2025年1～10月	2024年同期	2024年同期比	2023年同期	2023年同期比
<b>合計</b>	<b>619,025</b>	664,186	<b>93.2%</b>	688,799	<b>89.9%</b>
<b>非木造</b>	<b>260,298</b>	288,176	<b>90.3%</b>	308,857	<b>84.3%</b>
<b>木造</b>	<b>358,727</b>	376,010	<b>95.4%</b>	379,942	<b>94.4%</b>
■木造プレハブ	8,914	8,825	101.0%	8,690	102.6%
■2×4	77,106	80,702	95.5%	75,570	102.0%
■在来軸組	272,707	286,483	95.2%	295,682	92.2%
<b>□木造率</b>	<b>58.0%</b>	<b>56.6%</b>		<b>55.2%</b>	

(単位：戸)

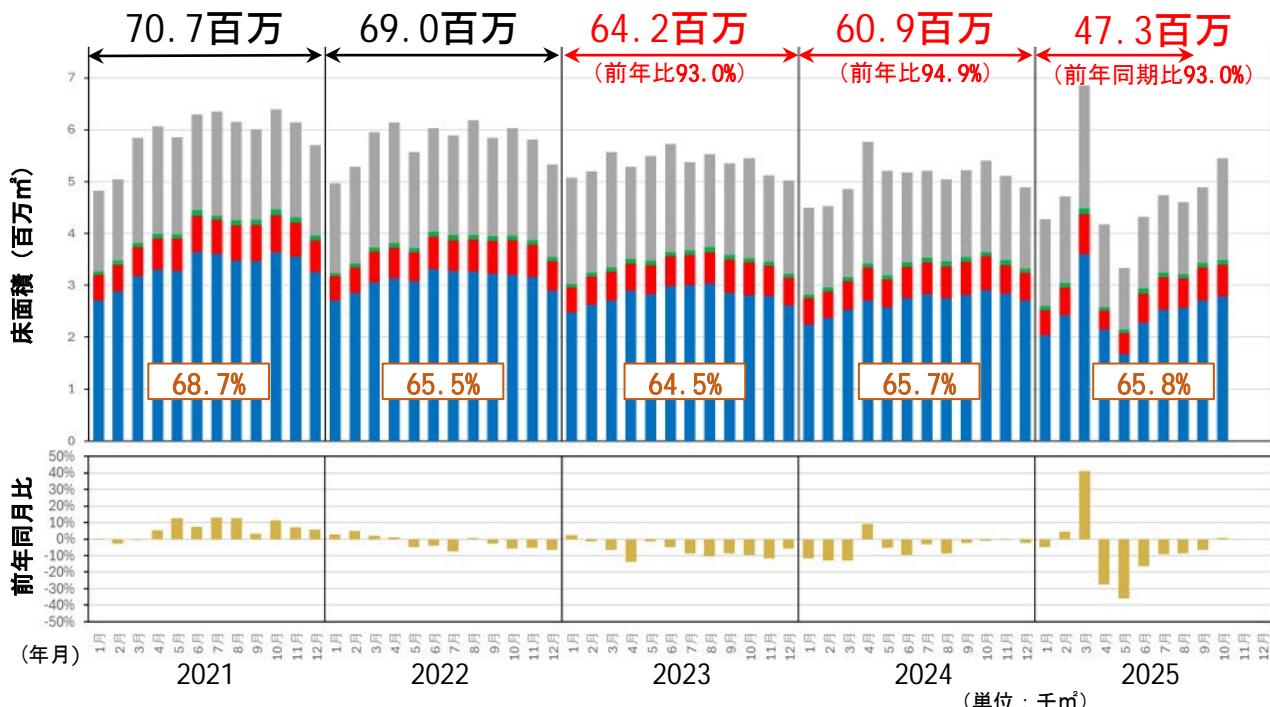
(参考) 利用関係別の着工戸数（ただし、「給与住宅」を除く。）



資料：国土交通省「住宅着工統計」  
※ 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいています。

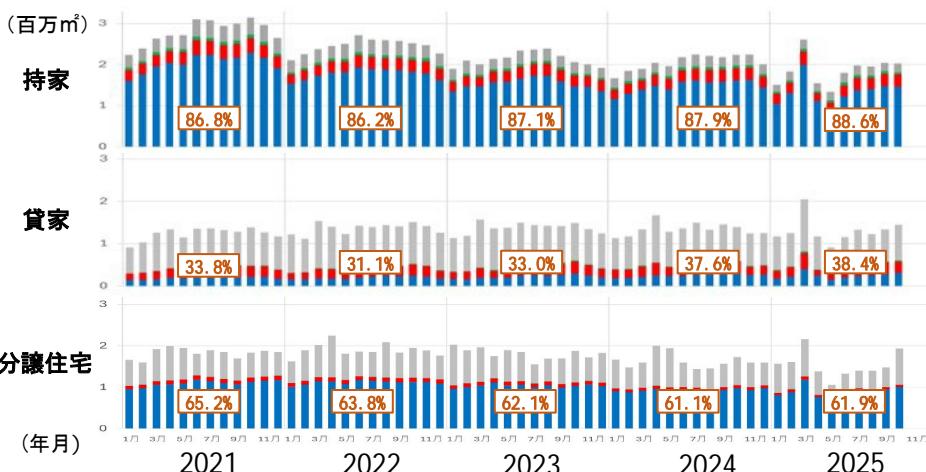
## 基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2024年の新設住宅着工床面積は、60.9百万m<sup>2</sup>（前年比94.9%）、このうち木造住宅は、40.0百万m<sup>2</sup>（同96.5%）。
- 2025年1～10月の新設住宅着工床面積は、47.3百万m<sup>2</sup>（前年同期比93.0%）、このうち木造住宅は、31.2百万m<sup>2</sup>（同93.9%）。



構造別の着工床面積	2025年1～10月	2024年同期	2024年同期比	2023年同期	2023年同期比
合計	47,332	50,879	93.0%	54,041	87.6%
■非木造	16,180	17,708	91.4%	19,295	83.9%
木造	31,152	33,171	93.9%	34,746	89.7%
■木造プレハブ	841	830	101.2%	828	101.5%
■2×4	5,573	5,864	95.0%	5,698	97.8%
■在来軸組	24,738	26,477	93.4%	28,220	87.7%
□木造率	65.8%	65.2%		64.3%	

(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

\* 令和7年6月30日に公表値の一部訂正があり、本項の数値は訂正後の公表値に基づいている。

## &lt;参考&gt;非居住用建築物着工床面積

(単位:千m<sup>2</sup>、%)

年次	月	合計	構造別		
			木造	前年比	非木造
2021年	1	3,364	113	246	108
	2	3,345	93	241	105
	3	4,272	115	287	103
	4	4,207	103	347	111
	5	4,277	105	307	119
	6	4,275	113	327	94
	7	4,082	106	344	107
	8	3,127	85	299	81
	9	3,700	95	307	74
	10	5,328	147	341	85
	11	3,737	111	293	85
	12	4,747	133	281	91
2022年	1	3,237	96	214	87
	2	3,711	111	223	93
	3	3,627	85	244	85
	4	4,866	116	285	82
	5	3,920	92	318	104
	6	4,788	112	349	107
	7	4,983	122	346	101
	8	3,980	127	327	109
	9	3,589	97	354	115
	10	3,599	68	300	88
	11	3,512	94	299	102
	12	3,391	71	256	91
2023年	1	3,898	120	216	101
	2	3,570	96	224	100
	3	2,803	77	226	93
	4	4,804	99	306	107
	5	3,254	83	325	102
	6	3,148	66	315	90
	7	3,612	72	278	80
	8	3,523	89	332	102
	9	3,617	101	342	97
	10	4,622	128	292	97
	11	3,170	90	297	99
	12	3,426	101	254	99
2024年	1	3,269	84	199	92
	2	3,105	87	192	86
	3	3,242	116	212	94
	4	4,045	84	272	89
	5	2,874	88	297	91
	6	3,394	108	293	93
	7	3,294	91	285	103
	8	3,053	87	273	82
	9	3,480	96	286	84
	10	3,361	73	279	96
	11	3,149	99	293	99
	12	2,935	86	255	100
2025年	1	2,487	76	201	101
	2	3,181	102	223	116
	3	3,474	107	338	159
	4	4,085	101	300	110
	5	3,531	123	183	62
	6	2,922	86	236	81
	7	2,612	79	291	102
	8	2,578	84	239	88
	9	3,379	97	268	94
	10	3,093	92	298	107
2021年計		48,461	110	3,620	95
2022年計		47,203	97	3,515	97
2023年計		43,447	92	3,407	97
2024年計		39,201	90	3,136	92
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105
	第2四半期	12,759	107	981	107
	第3四半期	10,909	96	950	86
	第4四半期	13,812	131	915	87
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88
	第2四半期	13,574	106	952	97
	第3四半期	12,552	115	1,027	108
	第4四半期	10,502	76	855	93
2023年	第1四半期	10,271	97	666	98
	第2四半期	11,206	83	946	99
	第3四半期	10,752	86	952	93
	第4四半期	11,218	107	843	99
2024年	第1四半期	9,616	94	603	91
	第2四半期	10,313	92	862	91
	第3四半期	9,827	91	844	89
	第4四半期	9,445	84	827	98
2025年	第1四半期	9,142	95	762	126
	第2四半期	10,538	102	719	83
	第3四半期	8,569	87	798	95

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

## 基礎的指標-3

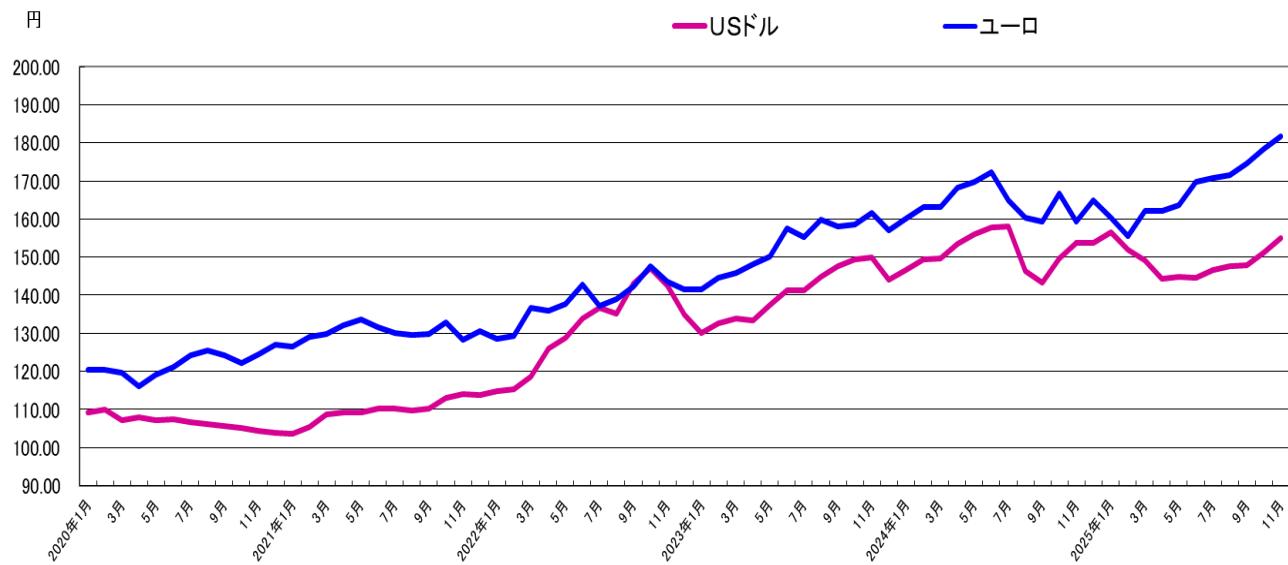
## 木材産業の業況

- 2024年の木材産業の倒産件数は25件（前年比93%）、負債金額は2,774百万円（同52%）。
- 2025年1～10月の木材産業の倒産件数は30件（前年同期比158%）、負債金額は9,610百万円（同477%）。

年・月		企業倒産状況					
		全 企 業			木材・木製品製造業		
		件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50
	2	459	103	70,989	105	0	-
	3	593	94	169,673	120	4	133
	4	486	102	81,253	97	2	50
	5	524	111	87,380	52	1	100
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	0
	7	494	104	84,570	118	0	-
	8	492	106	111,428	122	1	100
	9	599	119	144,871	159	1	50
	10	596	114	86,995	88	1	-
	11	581	114	115,589	123	1	-
	12	606	120	79,172	85	1	100
2023年	1	570	126	56,524	84	3	300
	2	577	126	96,580	136	1	-
	3	809	136	147,434	87	4	100
	4	610	126	203,861	251	3	150
	5	706	135	278,734	319	2	200
	6	770	141	150,947	12	3	-
	7	758	153	162,137	192	3	-
	8	760	154	108,377	97	2	200
	9	720	120	691,942	478	0	0
	10	793	133	308,010	354	0	0
	11	807	139	94,871	82	1	100
	12	810	134	103,228	130	5	500
2024年	1	701	123	79,123	140	1	33
	2	712	123	139,596	145	1	100
	3	906	112	142,252	96	2	50
	4	783	128	113,423	56	4	133
	5	1,009	143	136,769	49	4	200
	6	820	106	109,879	73	0	0
	7	953	126	781,206	482	3	100
	8	723	95	101,370	94	2	100
	9	807	112	132,754	19	1	-
	10	909	115	252,913	82	1	-
	11	841	104	160,223	169	4	400
	12	842	104	194,030	188	2	40
2025年	1	840	120	121,449	153	1	100
	2	764	107	171,277	123	3	300
	3	853	94	98,586	69	5	250
	4	828	106	102,802	91	5	125
	5	857	85	90,389	66	4	100
	6	848	103	105,703	96	1	-
	7	961	101	167,035	21	4	133
	8	805	111	114,373	113	0	-
	9	873	108	112,470	85	2	200
	10	965	106	127,521	50	5	500
2022年計		6,428	107	2,331,443	203	13	68
2023年計		8,690	135	2,402,645	103	27	208
2024年計		10,006	115	2,343,538	98	25	93
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30
	第3四半期	1,585	110	340,869	135	2	67
	第4四半期	1,783	116	281,756	99	3	300
2023年	第1四半期	1,956	130	300,538	98	8	160
	第2四半期	2,086	134	633,542	45	8	267
	第3四半期	2,238	141	962,456	282	5	250
	第4四半期	2,410	135	506,109	180	6	200
2024年	第1四半期	2,319	119	360,971	120	4	50
	第2四半期	2,612	125	360,071	57	8	100
	第3四半期	2,483	111	1,015,330	105	6	120
	第4四半期	2,592	108	607,166	120	7	117
2025年	第1四半期	2,457	106	391,312	108	9	225
	第2四半期	2,533	97	298,894	83	10	125
	第3四半期	2,639	106	393,878	39	6	100

資料：東京商エリサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

- 2025年11月の為替相場は、1ドル155.12円、1ユーロ181.60円。



(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
	109.96	120.32
	107.29	119.55
	107.93	116.00
	107.31	119.13
	107.56	121.08
	106.78	124.13
	106.04	125.47
	105.74	124.17
	105.24	122.14
	104.40	124.38
	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
	105.36	129.15
	108.65	129.80
	109.13	131.99
	109.19	133.74
	110.11	131.58
	110.29	130.11
	109.84	129.69
	110.17	129.86
	113.10	132.77
	114.13	128.41
	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
	115.20	129.34
	118.51	136.70
	126.04	135.83
	128.78	137.76
	133.86	142.67
	136.63	137.25
	135.24	139.03
	143.14	142.32
	147.01	147.59
	142.44	143.58
	134.93	141.47

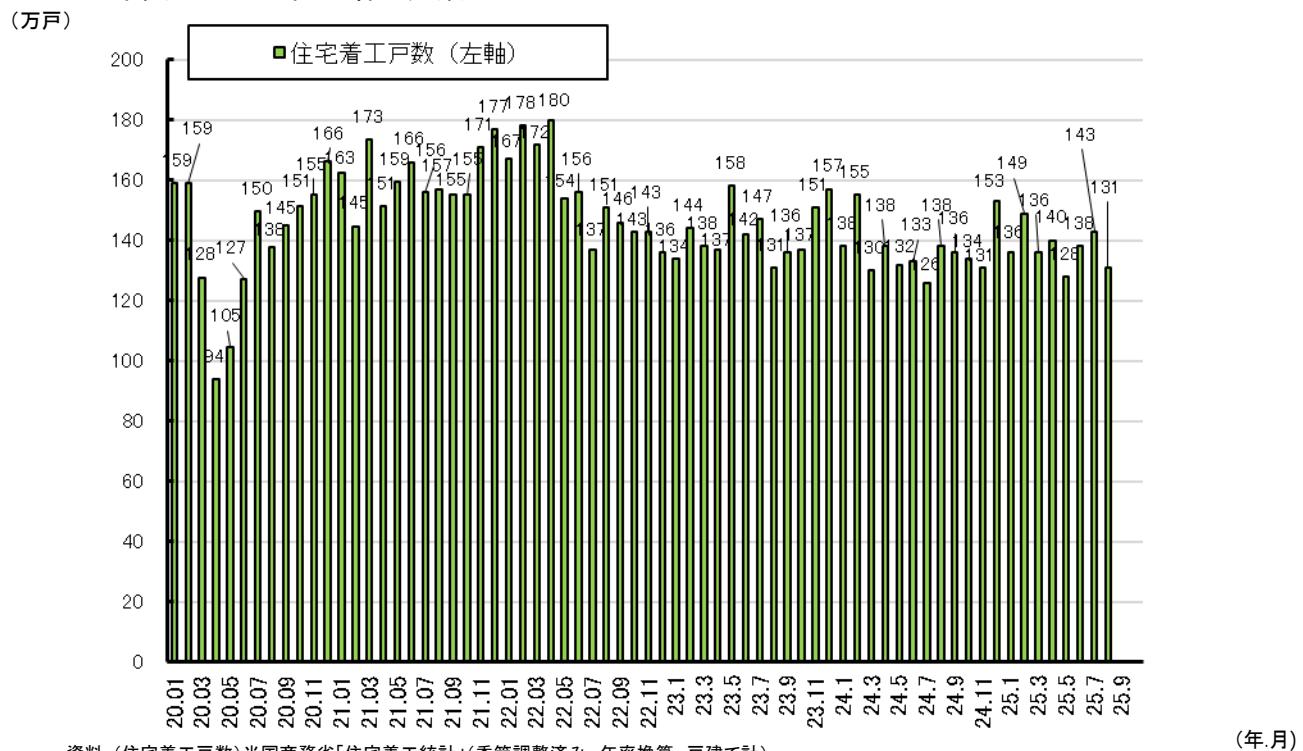
(単位:円)

年月	USドル	ユーロ
2023年1月	130.20	141.56
	132.68	144.61
	133.85	145.72
	133.33	148.04
	137.37	150.04
	141.19	157.60
	141.21	155.35
	144.77	159.84
	147.67	158.00
	149.53	158.66
	149.83	161.51
	144.07	157.12
2024年1月	146.57	159.97
	149.42	163.25
	149.63	163.24
	153.43	168.12
	156.13	169.78
	157.82	172.33
	158.06	164.89
	146.23	160.44
	143.38	159.43
	149.63	166.73
	153.72	159.20
	153.72	164.92
2025年1月	156.49	160.36
	151.96	155.60
	149.18	162.08
	144.39	162.17
	144.75	163.57
	144.50	169.66
	146.71	170.75
	147.67	171.47
	147.94	174.47
	151.28	178.31
	155.12	181.60

資料：USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）、  
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

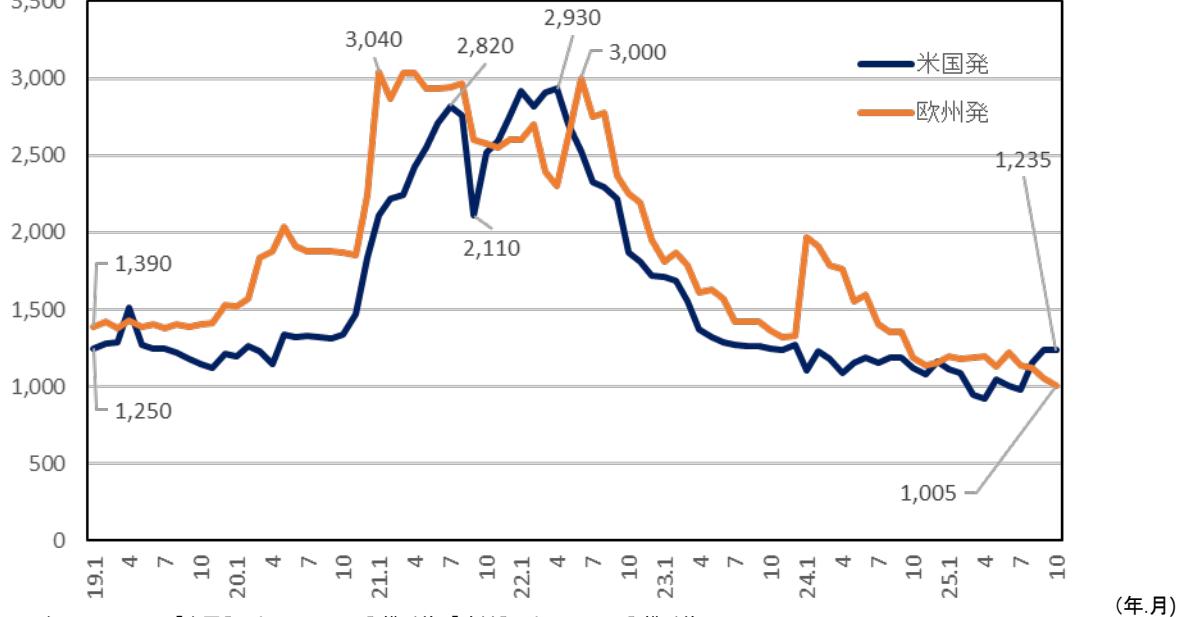
- 2025年8月の米国の住宅着工戸数（年率換算、戸建て計）は、前月比92%の約131万戸。※2025年9月・10月分の更新情報はなし
- 日本向けコンテナ運賃は、欧州発、米国発ともに一時期高騰していたが、2023年末時点で概ね元の水準まで下落。2024年1月には、紅海でのフーシ派攻撃によるサプライチェーンの混乱の影響で欧州発コンテナ運賃が一時高騰。

## ○米国における住宅着工戸数



## ○日本向けコンテナ運賃の推移

(米ドル/個)



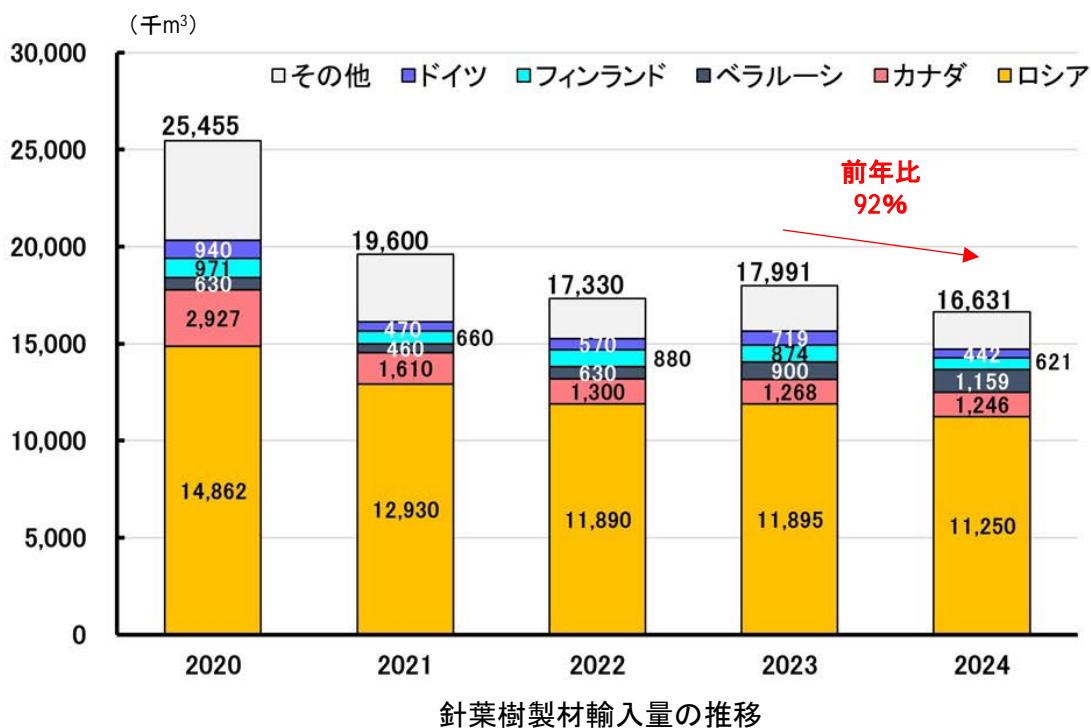
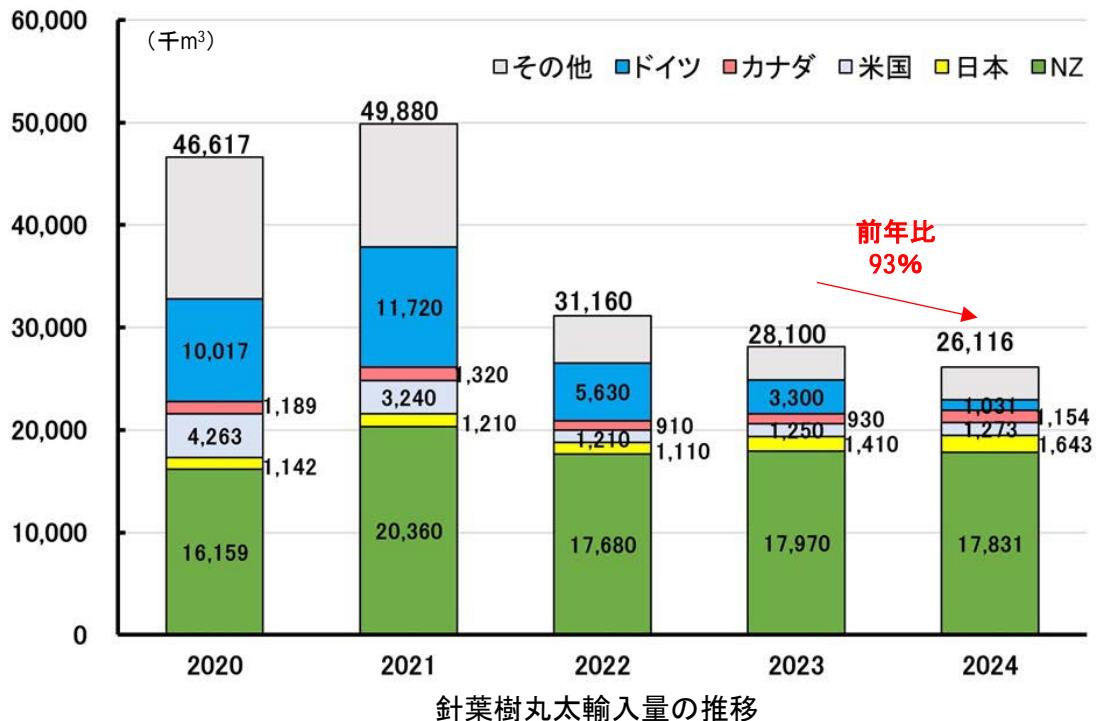
注:40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典: Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料:日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

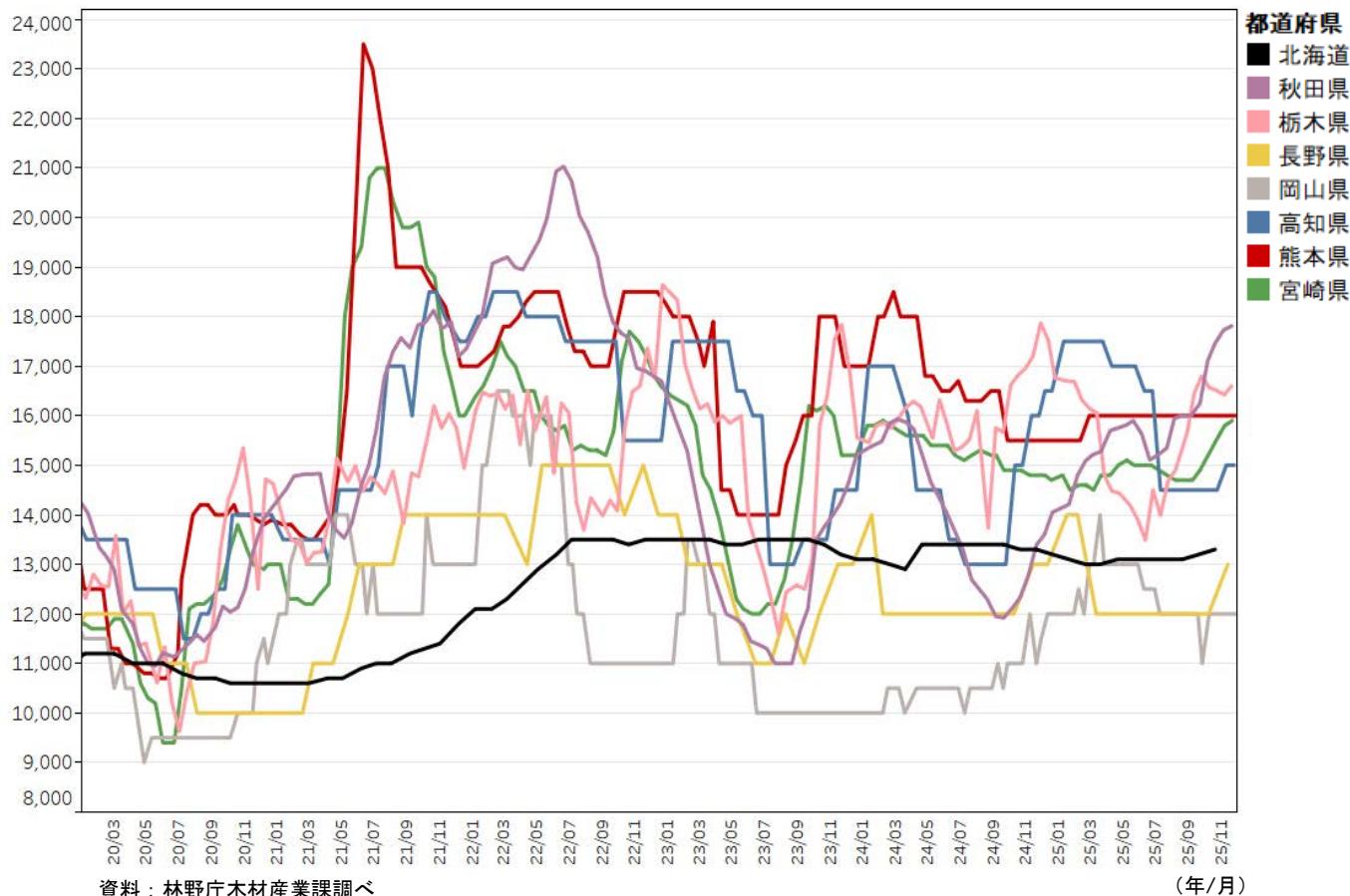
- 2024年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比93%の2,612万m<sup>3</sup>。
- 同年の中国における針葉樹製材輸入量は、前年比92%の1,663万m<sup>3</sup>。

## ○中国の木材輸入量(2020年～2024年)



資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol.27 (3) (4)、Vol.28(3)(4)、Vol.29(3)(4))を基に作成

- 全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円～17,810円/m<sup>3</sup>となっている。

(円/m<sup>3</sup>)

資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

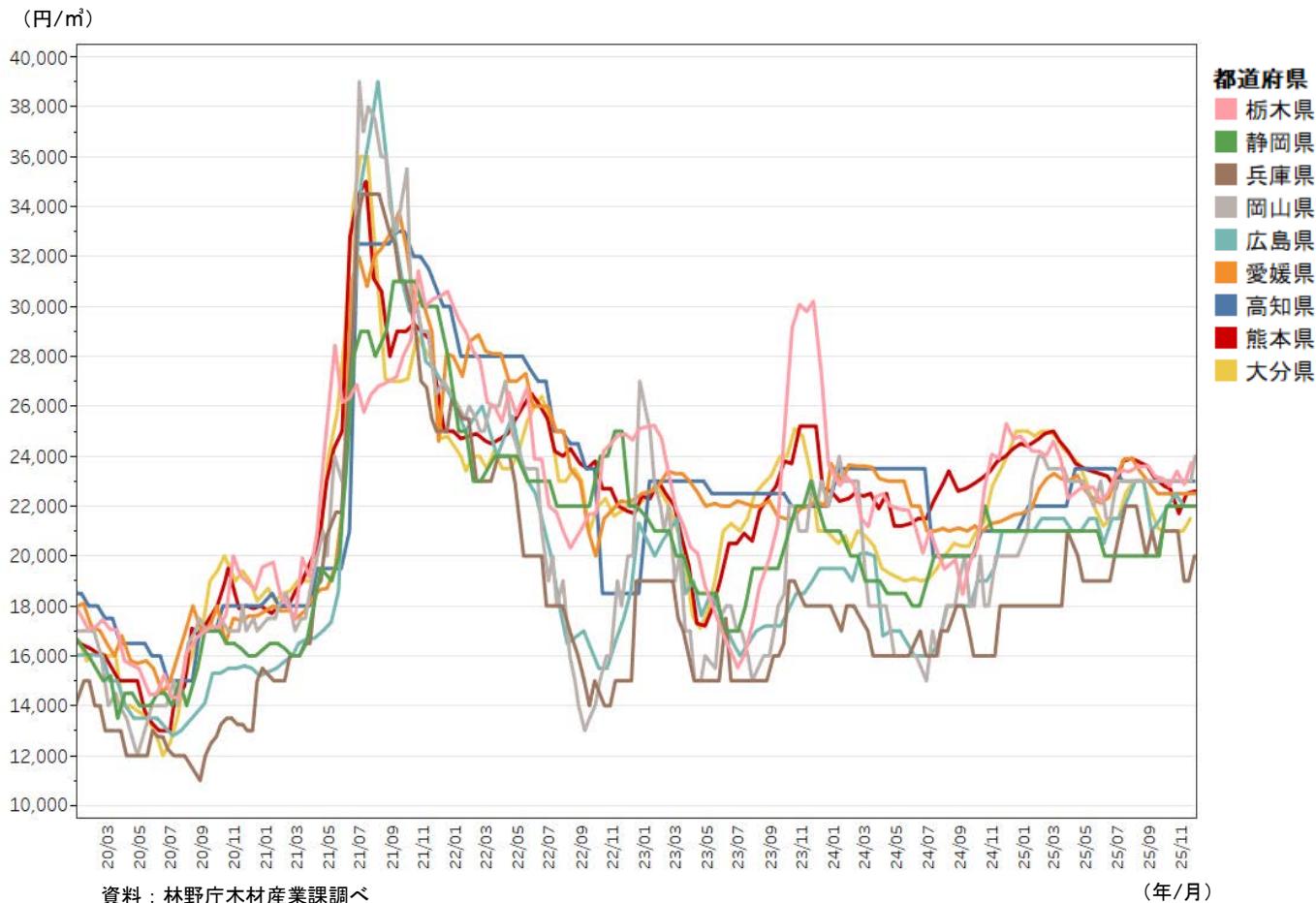
注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円/m<sup>3</sup>)

都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,300	13,300	100%
■ 秋田県	17,810	13,390	133%
■ 栃木県	16,600	17,870	93%
■ 長野県	13,000	13,000	100%
■ 岡山県	12,000	11,500	104%
■ 高知県	15,000	16,000	94%
■ 熊本県	16,000	15,500	103%
■ 宮崎県	15,900	14,800	107%

※北海道については10月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については11月の値を使用。

- 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、20,000円～24,000円/m<sup>3</sup>となっている。



都道府県	2025年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	23,730	25,300	94%
静岡県	22,000	21,000	105%
兵庫県	20,000	18,000	111%
岡山県	24,000	20,000	120%
広島県	22,000	21,000	105%
愛媛県	22,500	21,500	105%
高知県	23,000	21,000	110%
熊本県	22,600	24,000	94%
大分県	21,500	23,500	91%

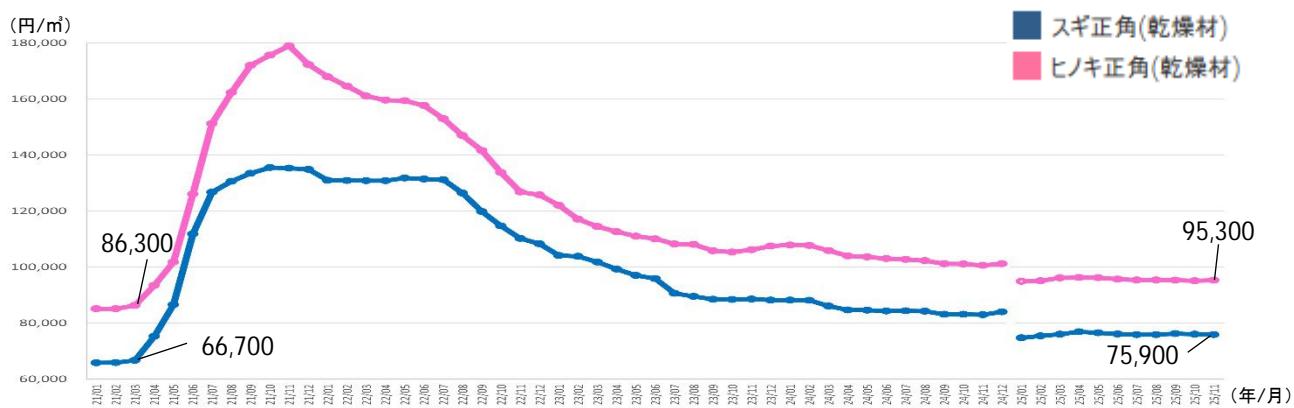
\*各県11月の値を使用。

## 木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

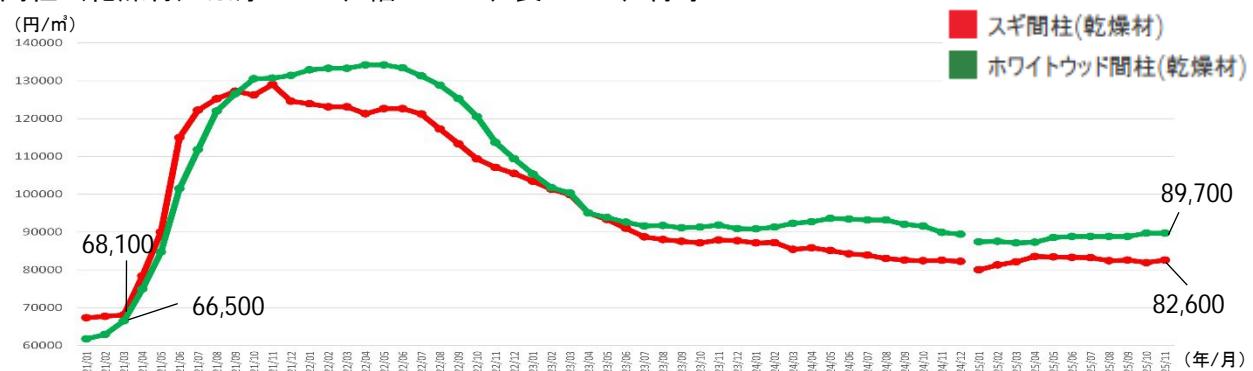
- 2025年11月の正角（乾燥材）の価格について、スギは75,900円/m<sup>3</sup>、ヒノキは95,300円/m<sup>3</sup>。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは82,600円/m<sup>3</sup>、ホワイトウッドは89,700円/m<sup>3</sup>。
- 2025年9月の針葉樹合板の価格は、1,400円/枚。

### ■主な製品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

- 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。
- 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
- 2025年は「木材価格」に扱る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に扱る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

## (1) 全国平均価格

年次	月	丸 太								製 材 品								スギ 間柱(乾燥材)		ホワイトウッド 間柱(乾燥材)				
		スギ 中丸太(製材用)		ヒノキ 中丸太(製材用)		カラマツ 中丸太(製材用)		スギ 丸太(合板用)		スギ 正角		スギ 正角(乾燥材)		ヒノキ 正角		ヒノキ 正角(乾燥材)		スギ 間柱(乾燥材)		ホワイトウッド 間柱(乾燥材)				
		14~22cm 3.65~4m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	14~22cm 3.65~4m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	14~28cm 3.65~4m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	18cm上 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前年 比 (%)	10.5cm角 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)	3.0×10.5cm 3.0m (円/m <sup>3</sup> )	対前 年比 (%)									
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	注1)	-	131,000	199	94,800	注1)	-	168,000	197	123,900	184	132,900	215	
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	123,100	182	133,300	212			
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	123,100	181	133,300	200			
	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	121,300	155	134,200	179			
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	122,600	136	134,200	158			
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	122,600	107	133,400	131			
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	121,200	99	131,300	117			
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	117,200	94	128,800	106			
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	113,300	89	125,300	99			
	10	18,000	100	21,600	65	16,900	122	15,600	123	61,700	89	114,700	85	86,700	90	133,800	76	109,300	87	120,500	92			
	11	17,800	102	22,100	69	16,700	119	15,400	115	61,700	90	110,200	81	85,900	89	126,800	71	107,100	83	113,700	87			
	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108,300	80	84,800	89	125,800	73	105,500	85	109,400	83			
2023年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	103,400	83	105,300	79			
	2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	86	117,100	71	101,300	82	101,700	76			
	3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	99,900	81	100,300	75			
	4	15,800	90	21,900	81	16,200	108	15,100	94	55,500	84	99,300	76	76,600	82	112,600	71	95,000	78	95,000	71			
	5	15,100	84	20,700	78	16,200	101	14,900	93	54,300	82	97,000	74	76,500	82	111,000	70	93,300	76	93,800	70			
	6	14,700	83	20,600	80	16,200	94	14,800	92	50,100	76	95,900	73	75,400	82	110,100	70	91,000	74	92,600	69			
	7	14,500	83	20,500	81	16,100	95	14,500	90	50,100	76	90,600	69	73,800	81	108,200	71	88,700	73	91,600	70			
	8	14,400	83	20,800	87	15,400	91	14,400	91	50,000	77	89,500	71	73,100	82	108,100	74	88,000	75	91,700	71			
	9	15,200	87	21,400	98	16,000	95	14,200	90	48,300	76	88,500	74	72,600	82	105,800	75	87,500	77	91,100	73			
	10	15,900	88	22,600	105	15,800	93	14,200	91	50,000	81	88,400	77	72,800	84	105,400	79	87,100	80	91,300	76			
	11	16,200	91	23,500	106	15,800	95	14,100	92	50,100	81	88,600	80	73,100	85	106,200	84	87,900	82	91,800	81			
2024年	1	16,300	94	23,400	102	15,800	96	14,100	93	54,300	91	88,200	85	77,400	95	107,900	88	87,100	84	90,800	86			
	2	16,300	94	23,700	103	15,600	96	14,100	93	54,800	93	88,100	85	77,400	96	107,700	92	87,200	86	91,300	90			
	3	16,400	98	23,300	103	15,300	94	13,900	91	54,800	94	86,100	85	77,400	100	105,900	92	85,400	85	92,300	92			
	4	16,100	102	22,800	104	15,300	94	13,900	92	54,800	99	84,700	85	76,000	99	104,000	92	85,800	90	92,700	98			
	5	16,000	106	22,300	108	15,200	94	13,900	93	54,800	101	84,600	87	76,000	99	103,600	93	85,100	91	93,600	100			
	6	15,700	107	21,500	104	15,200	94	13,800	93	56,000	101	84,300	88	75,900	101	103,000	94	84,200	93	93,400	101			
	7	15,600	108	21,200	103	15,200	94	13,900	96	49,500	99	84,400	93	73,900	100	102,700	95	83,900	95	93,200	102			
	8	15,600	108	21,300	102	14,900	97	13,800	96	49,500	99	84,200	94	73,500	101	102,300	95	83,000	94	93,200	102			
	9	15,500	102	21,600	101	15,100	94	13,700	96	49,500	99	83,100	94	73,400	101	101,200	96	82,600	94	92,000	101			
	10	15,500	97	21,700	96	15,200	96	13,600	96	49,500	99	83,100	94	72,100	99	101,100	96	82,400	95	91,600	100			
	11	15,800	99	22,400	95	15,100	96	13,500	96	49,500	99	84,000	95	72,100	96	101,200	94	82,200	94	89,400	98			
2025年	1	15,400	注1)	-	24,900	注1)	-	15,300	注1)	-	13,300	注1)	-	52,300	注1)	-	74,700	注1)	-	80,700	注1)	-	94,900	注1)
	2	15,400	-	-	25,200	-	-	15,400	-	-	13,400	-	-	52,600	-	-	75,400	-	-	80,500	-	-	95,100	-
	3	15,500	-	-	25,800	-	-	15,500	-	-	13,500	-	-	51,700	-	-	76,000	-	-	80,300	-	-	96,100	-
	4	15,500	-	-	25,600	-	-	15,400	-	-	13,500	-	-	54,200	-	-	76,900	-	-	82,300	-	-	83,500	-
	5	15,200	-	-	25,400	-	-	15,400	-	-	13,600	-	-	54,100	-	-	76,500	-	-	82,000	-	-	83,400	-
	6	15,200	-	-	25,000	-	-	15,400	-	-	13,500	-	-	54,100	-	-	76,100	-	-	81,500	-	-	83,300	-
	7	15,200	-	-	25,000	-	-	15,400	-	-	13,600	-	-	52,900	-	-	75,900	-	-	81,500	-	-	83,400	-
	8	15,200	-	-	25,600	-	-	15,400	-	-	13,600	-	-	52,600	-	-	75,900	-	-	81,500	-	-	83,200	-
	9	15,500	-	-	25,500	-	-	15,400	-	-	13,600	-	-	51,700	-	-	76,200	-	-	81,300	-	-	82,600	-
	10	15,400	-	-	25,100	-	-	15,500	-	-	13,600	-	-	50,100	-	-	76,000	-	-	80,500	-	-	81,900	-
	11	15,300	-	-	25,200	-	-	15,500	-	-	13,600	-	-	52,300	-	-	75,900	-	-	81,400	-	-	82,600	-
2022年	1	17,600	109	25,100	97	16,100	122	15,700	131	64,600	-	124,800	118	90,700	-	149,900	113	117,500	114	127,500	127			
	2	15,800	90	22,000	88	16,000	99	14,700	94	53,000	82	94,600	76	75,800	84	110,700	74	92,600	79	94,800	74			
	3	15,900	101	22,300	101	15,300	96	13,800	94	51,800	98	84,800	90	74,800	99	103,400	93	84,300	91	92,000	97			
	4	17,400	130	28,200	152	14,600	118	15,100	137	66,400	注2)	-	130,900	198	94,100	注2)	-	164,600	193	123,400	182	133,200	209	
2023年	1	17,700	114	26,500	120																			

年次	月	構造用集成材				合板		チップ							
		スギ集成管柱 国産、無化粧		ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧		針葉樹合板		チップ用素材(丸太)				木材チップ			
		10.5角×2.98~3m JAS (円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注5)	10.5角×2.98~3m JAS (円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注5)	10.5角×2.98~3m JAS (円/m <sup>3</sup> ) (参考値:注5)	1.2×91.0cm、 1.82m (円/枚) (参考値:注5)	対前 年比 (%)	針葉樹 対前 年比 (%)	広葉樹 対前 年比 (%)	針葉樹 対前 年比 (%)	広葉樹 対前 年比 (%)	針葉樹 (円/t)	対前 年比 (%)	木材チップ (円/t)	対前 年比 (%)	
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104
	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105
	11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107
	12	99,773	3,300	89	105,820	3,500	69	2,320	134	7,100	106	9,900	104	15,800	108
2023年	1	93,726	3,100	84	99,773	3,300	63	2,330	123	7,200	107	9,900	104	15,900	106
	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,290	116	7,300	109	9,900	103	15,900	106
	3	84,656	2,800	76	87,680	2,900	57	2,210	107	7,200	106	9,900	103	15,900	105
	4	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,120	98	7,500	109	9,800	101	16,700	110
	5	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,040	92	7,400	106	9,900	102	16,900	110
	6	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	1,990	87	7,400	106	9,900	101	16,900	110
	7	81,633	2,700	73	78,609	2,600	55	1,940	82	7,500	106	10,000	102	17,000	111
	8	81,633	2,700	73	78,609	2,600	57	1,890	80	7,500	106	10,000	102	17,000	111
	9	81,633	2,700	73	78,609	2,600	59	1,880	80	7,500	104	10,000	102	17,000	111
	10	81,633	2,700	77	78,609	2,600	63	1,900	81	7,600	107	10,000	102	17,100	110
	11	81,633	2,700	79	81,633	2,700	68	1,860	79	7,500	104	10,000	101	17,100	109
	12	81,633	2,700	82	81,633	2,700	77	1,790	77	7,600	107	10,000	101	17,200	109
2024年	1	81,633	2,700	87	81,633	2,700	82	1,800	77	7,700	107	10,100	102	17,200	108
	2	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,730	76	7,700	105	10,100	102	17,300	109
	3	81,633	2,700	96	81,633	2,700	93	1,680	76	7,700	107	10,100	102	17,300	109
	4	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,630	77	7,700	103	10,100	103	17,400	104
	5	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,600	103	10,100	102	17,700	105
	6	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,620	81	7,800	105	10,200	103	17,800	105
	7	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,590	82	7,800	104	10,200	102	17,800	105
	8	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,560	83	7,700	103	10,100	101	17,900	105
	9	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,500	80	7,900	105	10,100	101	17,900	105
	10	81,633	2,700	100	84,656	2,800	108	1,420	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106
	11	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	73	7,800	104	10,200	102	18,200	106
	12	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,360	76	7,800	103	10,200	102	18,200	106
2025年	1	69,539	2,300	逐り)	81,633	2,700	-	1,400	逐り)	7,800	逐り)	10,300	逐り)	17,900	逐り)
	2	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,420	-	7,800	-	10,400	-	17,900	-
	3	69,539	2,300	-	81,633	2,700	-	1,400	-	7,800	-	10,400	-	18,100	-
	4	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,500	-	18,100	-
	5	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,410	-	7,800	-	10,500	-	18,300	-
	6	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,600	-	18,300	-
	7	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-
	8	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-
	9	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-
	10	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,800	-	10,600	-	18,300	-
	11	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,400	-
2022年	2022年	111,867	3,700	137	142,101	4,700	138	2,220	163	7,000	106	9,700	102	15,300	104
	2023年	84,656	2,800	76	81,633	2,700	57	2,020	91	7,400	106	9,900	102	16,700	109
	2024年	84,656	2,800	100	81,633	2,700	100	1,570	78	7,800	105	10,100	102	17,700	106
	2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000
2023年	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104
	第4四半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,330	147	7,100	106	9,900	104	15,700	107
	2023年	第1四半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900
2024年	第2四半期	81,633	2,700	71	78,609	2,600	51	2,050	92	7,400	106	9,900	102	16,800	110
	第3四半期	81,633	2,700	73	78,609	2,600	51	1,900	81	7,500	106	10,000	102	17,000	111
	第4四半期	81,633	2,700	79	81,633	2,700	69	1,850	79	7,600	107	10,000	101	17,100	109
	2024年	第1四半期	81,633	2,700	90	81,633	2,700	87	1,740	76	7,700	107	10,100	102	17,300
2025年	第2四半期	84,656	2,800	104	81,633	2,700	104	1,620	79	7,700	104	10,100	102	17,600	105
	第3四半期	84,656	2,800	104	84,656	2,800	108	1,550	82	7,800	104	10,100	101	17,900	105
	第4四半期	81,633	2,700	100	81,633	2,700	100	1,380	75	7,800	103	10,200	102	18,200	106
	2025年	第1四半期	69,539	2,300	逐り)	81,633	2,700	逐り)	1,410	逐り)	7,800	逐り)	10,400	逐り)	18,000
2023年	第2四半期	69,539	2,300	-	84,656	2,800	-	1,400	-	7,800	-	10,500	-	18,200	-
	第3四半期	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-
	第4四半期	69,539	2,300	-	87,680	2,900	-	1,400	-	7,900	-	10,600	-	18,300	-

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注： 1 2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。このため、2025年の対前年比（%）は算出できないため、「-」としている。

2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

4 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては店頭渡し価格である。

5 構造用集成材のm<sup>3</sup>当たりの価格は、1本を0.033075m<sup>3</sup>に換算して算出した。

6 2025年は「木材価格」に拠る速報値、2024年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

## (2) 都道府県別価格

## ○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	12,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	x	x	x	x	x	x
岩手	15,200	15,400	15,000	14,600	14,600	14,200	14,200	14,200	13,900	13,900	13,900	14,700
宮城	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	13,600	13,000	13,000	12,400	13,000	13,100	14,300
秋田	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	13,600	13,500	13,300	13,000	12,900	13,000
山形	19,200	19,100	19,100	17,000	17,100	17,200	17,100	17,100	17,200	17,000	17,000	17,400
福島	12,800	12,500	12,800	12,300	13,100	12,100	11,700	11,000	11,400	11,800	12,400	13,000
茨城	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木	15,400	15,400	14,800	14,900	14,900	14,800	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	15,400
岐阜	18,100	18,100	18,100	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	17,400	17,400	17,400
静岡	15,900	15,600	15,800	15,700	16,100	16,200	16,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
三重	15,800	16,600	16,400	15,700	15,800	15,800	16,300	16,200	16,300	17,900	16,700	17,500
奈良	14,800	14,800	16,800	16,800	16,800	16,600	16,600	16,600	16,500	16,500	16,500	16,500
岡山	11,000	11,000	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,200	12,200	12,200
徳島	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700	16,700
愛媛	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400	13,400
高知	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
熊本	19,600	19,600	19,600	19,100	18,600	18,600	18,000	18,700	19,600	18,700	18,600	18,900
大分	16,800	17,600	17,100	16,600	15,800	15,700	15,700	15,800	15,400	15,400	16,000	16,000
宮崎	17,600	17,400	17,300	17,300	17,100	16,700	16,600	16,200	16,100	16,100	16,200	16,400
鹿児島	18,000	18,000	18,200	15,900	15,400	15,400	15,400	16,600	15,800	15,900	15,900	16,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
青森	12,000	12,300	12,300	12,200	12,200	13,100	12,800	12,800	12,700	12,800	13,300
岩手	14,400	14,100	14,100	14,100	14,100	14,100	14,200	14,200	14,000	14,000	14,000
宮城	13,200	13,200	13,200	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
秋田	13,700	14,000	14,400	14,500	14,600	14,600	14,600	14,800	14,900	15,000	15,100
山形	11,800	11,900	12,000	12,400	12,300	12,300	12,100	12,200	12,200	11,700	11,800
福島	12,700	12,500	11,900	11,900	11,900	11,800	11,800	11,800	11,800	12,100	12,200
茨城	15,300	14,100	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,800	14,900	15,400
栃木	16,300	16,800	17,100	16,300	16,000	15,500	15,700	15,700	16,200	16,000	16,000
岐阜	18,100	18,100	18,100	18,600	18,600	18,600	18,400	18,400	18,400	18,500	18,500
静岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重	19,400	19,800	20,200	20,600	20,600	20,600	19,100	19,400	19,400	19,400	19,400
奈良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	15,100	15,000	13,900	13,900	13,400	13,400	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
徳島	18,700	19,000	19,200	19,200	19,200	19,200	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500
愛媛	14,600	14,800	15,600	15,700	16,000	15,600	15,700	16,300	16,300	16,300	16,100
高知	16,200	16,300	16,300	16,300	15,700	16,100	15,400	15,400	15,400	15,300	15,300
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	17,200	17,500	17,400	17,700	17,200	16,700	16,900	17,100	20,400	19,500	18,200
大分	16,000	16,000	15,800	15,900	15,700	16,100	16,100	15,800	15,700	15,200	15,300
宮崎	16,200	16,200	16,200	16,100	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600
鹿児島	17,100	16,900	17,100	17,100	16,900	16,700	16,600	16,300	16,400	16,500	16,600

## ○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,900	14,600	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,100	14,300	14,400	14,400	14,300
岩手	25,300	25,300	24,800	23,900	23,500	23,500	23,400	23,400	23,300	22,900	22,900	22,900
長野	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	14,300	14,400	14,500	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	24,000	24,000	24,200	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	24,400	25,200	25,200
長野	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	25,300	24,800	24,900	24,600	25,100	24,300	24,300	23,800	23,800	21,800	25,000	25,900
茨城	23,900	23,400	22,800	22,900	22,900	22,700	22,400	22,000	21,300	21,500	22,800	24,100
栃木	23,800	23,400	22,200	22,400	22,400	22,400	21,200	21,100	21,100	21,500	21,600	22,700
岐阜	23,100	23,100	23,500	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100	23,100
静岡	23,600	23,600	23,200	22,900	23,000	22,500	22,300	22,300	22,300	22,900	23,200	23,200
愛知	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重	21,100	23,100	22,000	22,200	21,300	20,300	21,700	21,000	22,000	22,800	22,300	22,000
兵庫	25,100	25,100	25,100	23,000	21,900	19,700	19,700	19,700	19,700	19,700	21,800	21,900
奈良	19,800	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	21,900	23,900	23,900	23,900	23,900
和歌山	18,300	18,300	17,400	17,400	17,400	16,600	16,700	16,500	16,400	16,100	16,100	16,100
岡山	23,500	23,900	22,800	22,000	20,900	21,000	21,200	21,200	22,400	22,400	22,400	22,800
広島	23,100	24,300	24,100	23,300	23,100	23,000	21,400	20,700	20,900	20,900	21,200	21,800
徳島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	25,700	25,600	25,600	25,500	24,100	21,900	20,800	21,100	21,200	21,600	21,600	22,300
高知	24,700	25,500	25,400	24,300	25,100	24,900	24,200	23,800	24,300	23,800	23,800	24,200
福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	25,300	25,300	25,200	24,400	23,300	22,300	22,400	23,000	23,800	23,800	24,500	25,800
大分	20,200	20,800	20,400	19,900	19,400	18,700	17,900	18,800	18,300	18,600	17,600	18,000
宮崎	22,600	22,600	22,300	21,900	21,300	20,500	19,900	20,300	20,700	21,300	22,300	23,100

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
福島	20,400	21,200	26,300	26,100	25,800	25,800	25,800	25,200	25,200	25,200	25,200
茨城	24,900	25,300	25,600	25,600	25,600	25,600	25,300	25,300	25,000	25,000	23,900
栃木	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜	24,300	24,600	24,700	24,900	24,900	24,900	24,700	24,700	24,500	24,500	24,800
静岡	25,000	23,200	23,800	23,900	24,500	24,000	23,700	23,400	23,300	24,300	25,000
愛知	24,400	24,100	24,200	23,700	23,600	23,200	23,200	23,400	23,400	23,400	23,700
三重	25,300	25,800	26,100	26,400	26,400	26,400	25,000	25,500	27,200	27,700	27,700
兵庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	23,800	24,400	25,400	24,300	23,900	24,400	24,900	24,800	24,900	24,900	25,000
広島	26,400	26,500	26,800	26,600	25,800	25,000	25,200	25,800	25,700	25,500	25,600
徳島	22,600	22,600	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
愛媛	23,800	25,200	25,600	25,700	25,600	23,600	23,600	26,500	26,800	25,300	25,200
高知	25,500	25,800	25,900	26,700	26,900	26,800	26,200	26,300	26,200	26,100	26,000
福岡	26,500	26,700	27,000	25,800	25,200	24,900	24,800	25,400	24,200	23,800	24,800
佐賀	21,600	23,100	23,700	23,700	23,700	23,800	23,200	23,200	23,300	23,200	23,200
熊本	28,500	28,000	27,900	26,500	26,200	26,400	26,600	27,600	26,600	25,800	26,300
大分	27,500	27,500	27,500	27,100	26,200	25,000	25,100	25,900	25,900	24,800	25,600
宮崎	22,000	22,700	24,400	24,400	24,100	24,200	24,400	24,600	24,400	23,800	23,800

## ○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手	11,300	11,300	11,200	11,200	11,200	11,200	11,100	11,000	10,700	10,700	10,700	10,700
宮城	14,800	14,600	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,300	14,000	13,700	13,500
秋田	14,800	14,900	14,700	14,700	14,700	14,600	14,600	14,300	14,100	14,200	14,200	14,200
石川	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根	14,300	14,400	14,200	14,200	14,100	14,000	14,100	14,200	14,100	13,800	14,300	14,200
広島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
青森	12,300	12,300	12,300	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
岩手	10,800	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
秋田	14,300	14,300	14,300	14,200	14,200	14,300	14,300	14,200	14,200	14,200	14,200
石川	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,700	14,700
静岡	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500	14,600	16,000	16,400	16,500	16,500	16,200
鳥取	12,700	12,800	12,900	13,200	14,500	14,500	14,500	14,300	14,200	14,000	13,900
島根	14,700	14,800	15,000	14,800	15,200	14,800	14,800	14,900	15,000	15,000	15,000
広島	13,200	13,200	13,200	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800	13,800
徳島	14,800	14,800	14,800	14,900	15,200	15,200	15,600	15,200	15,200	15,800	15,600
熊本	14,000	14,200	14,100	14,200	13,900	13,900	13,600	13,700	13,700	14,000	13,800
大分	14,000	14,900	15,200	14,300	14,300	13,800	13,800	14,000	13,800	13,800	13,800
宮崎	15,600	15,500	15,500	15,500	15,400	15,200	15,200	15,200	15,100	15,400	15,400

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			66,000			66,000			55,500			55,500
東京			x			x			x			x
愛知			-			-			-			-
大阪			80,400			80,400			80,400			80,400
福岡			65,300			65,300			64,600			64,600
佐賀			-			-			-			-
熊本			-			-			-			-
宮崎			-			-			-			-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
千葉			-			-			-		
東京			-			-			-		
愛知			66,100			66,100			66,100		
大阪			66,000			62,700			62,700		
福岡			56,900			58,200			53,000		
佐賀			58,000			58,000			56,000		
熊本			51,300			51,200			51,400		
宮崎			46,300			50,700			47,200		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

## ○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	80,500	80,500	75,800	77,600	77,500	76,700	76,700	76,500	72,300	72,300	72,300	76,300
千葉	91,400	91,400	89,400	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000	89,000
東京	98,500	98,200	98,200	93,000	92,800	92,700	92,600	92,600	92,600	92,500	92,500	92,500
神奈川	86,100	86,400	86,400	85,500	85,400	85,300	96,400	94,900	90,500	90,500	89,700	89,900
愛知	92,500	92,500	88,400	87,000	87,000	85,700	82,200	79,500	82,200	82,200	82,200	82,200
大阪	83,800	83,200	83,200	78,300	78,300	78,000	77,700	77,700	77,000	77,000	77,000	77,000
兵庫	89,000	89,000	87,400	86,500	88,000	88,000	88,000	86,400	86,400	85,600	84,000	84,000
福岡	85,200	85,200	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300	83,300
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
群馬	59,300	59,400	60,100	60,700	64,800	61,400	61,400	63,100	63,100	61,400	60,100
埼玉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京	74,500	76,200	76,200	76,200	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000	77,000
神奈川	85,500	86,200	88,600	88,900	88,900	88,900	89,300	89,300	89,300	89,300	89,300
愛知	85,700	85,700	85,700	85,900	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100	86,100
大阪	77,600	77,600	77,600	80,500	80,500	80,300	80,300	80,300	80,300	80,500	80,500
兵庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	70,600	72,200	74,600	74,700	74,900	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600	74,600
佐賀	83,400	85,600	86,600	86,100	86,100	86,200	86,200	85,200	85,300	85,300	86,100
熊本	68,800	68,800	68,500	71,800	71,800	71,800	71,800	71,800	74,300	73,600	73,600
宮崎	69,300	69,300	70,600	71,900	68,100	67,900	67,900	67,000	67,000	67,000	67,000

## ○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉			75,600			70,600			70,600			65,700
東京			x			x			x			x
愛知			89,300			89,300			86,100			86,100
大阪			82,000			81,400			79,800			79,700
兵庫			89,800			87,800			87,800			87,000
福岡			88,800			86,100			85,300			85,300
熊本			-			-			-			-
宮崎			-			-			-			-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
千葉			-			-			-		
東京			-			-			-		
愛知			88,000			88,000			88,000		
大阪			81,300			85,600			85,600		
兵庫			-			-			-		
福岡			72,200			75,300			75,200		
熊本			68,800			69,400			69,800		
宮崎			76,800			78,100			77,400		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	103,500	103,500	99,000	100,700	100,700	100,600	100,600	100,600	97,100	97,100	94,700	98,500
千葉	105,600	105,600	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500	104,500
東京	131,400	130,200	130,200	120,100	120,000	119,800	119,700	119,700	119,700	119,700	119,700	119,800
神奈川	134,600	134,600	134,600	134,400	134,200	134,200	130,600	130,100	126,600	126,600	126,400	126,400
愛知	99,100	99,100	96,500	94,200	94,200	94,200	93,300	92,800	91,500	91,500	92,800	91,900
大阪	103,600	103,300	102,900	102,100	100,300	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700	99,700
兵庫	101,600	101,600	99,700	99,100	99,400	96,700	96,700	94,500	94,500	93,600	91,800	91,200
福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
群馬	66,900	75,200	75,200	77,700	79,400	79,400	80,900	80,900	80,900	80,900	80,900
埼玉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京	106,400	106,400	106,400	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100	108,100
神奈川	111,100	111,900	112,200	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400	112,400
愛知	94,200	94,200	94,700	94,400	94,400	94,400	93,900	93,900	93,900	93,900	94,100
大阪	93,500	93,500	97,800	100,400	100,400	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800	97,800
兵庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	89,500	91,200	92,900	93,900	93,900	93,900	92,200	92,200	90,500	90,500	90,500
佐賀	89,300	108,100	108,100	85,400	85,400	86,100	83,800	83,800	81,900	81,900	81,900
熊本	84,100	84,100	84,200	85,900	85,900	85,900	85,900	85,900	86,900	86,900	87,300
宮崎	104,300	101,800	102,800	104,300	102,300	100,800	100,800	100,800	100,000	98,500	98,500

## ○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	79,700	79,400	76,900	79,200	78,700	74,600	74,600	71,300	70,900	70,900	72,000	73,500
千葉	78,200	78,200	78,100	78,000	78,000	78,000	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700	76,700
東京	83,900	83,900	83,900	83,900	81,600	81,600	81,600	81,600	81,600	81,200	81,200	81,200
神奈川	92,500	93,100	93,100	91,900	91,900	91,900	96,400	96,000	95,100	95,100	94,800	94,800
新潟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知	88,300	88,300	87,000	87,000	83,600	83,600	81,600	81,600	80,200	80,200	81,600	78,900
大阪	84,700	84,700	84,700	84,700	82,100	82,100	82,100	82,100	81,000	81,000	81,000	81,000
兵庫	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	93,700	91,600	91,600	88,400	86,300	84,200
広島	106,200	107,100	107,400	107,400	107,400	107,000	106,600	106,600	106,000	105,700	105,700	103,400
福岡	92,700	92,700	85,900	85,900	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,600	85,500	85,500
佐賀	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
群馬	64,300	65,300	65,300	71,100	68,900	68,900	68,900	71,100	68,900	68,500	68,500
埼玉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200	76,200
神奈川	119,500	120,500	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600	121,600
新潟	89,000	89,000	89,000	89,000	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900	88,900
愛知	86,400	86,400	86,500	86,300	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,500	86,700
大阪	88,200	88,200	88,200	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500	88,500
兵庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	74,700	76,700	78,000	78,100	78,400	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100	78,100
佐賀	85,400	85,500	88,300	90,300	90,300	90,300	90,300	87,500	87,400	85,600	87,700
熊本	68,700	68,700	69,300	71,600	71,600	71,700	71,700	71,700	74,300	73,900	75,500
宮崎	65,400	73,900	73,900	74,600	73,900	73,100	72,400	72,400	72,400	72,400	72,400

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	84,500	84,500	83,800	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,400	85,200	85,200	85,200
千葉	96,500	96,500	96,500	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	96,000	94,000	94,000
東京	111,500	111,900	112,300	112,300	112,800	112,800	112,800	112,800	112,300	111,100	109,800	109,800
神奈川	110,400	112,800	112,800	112,800	117,400	117,400	115,100	115,100	110,400	110,400	109,300	109,300
愛知	83,100	83,400	83,400	84,700	85,200	84,200	84,700	84,400	84,100	85,600	81,000	80,000
大阪	82,500	82,500	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	87,400	85,400	82,500	82,200	82,100
兵庫	88,000	88,000	88,000	88,000	89,100	89,100	89,100	89,700	89,700	88,000	88,000	86,900
広島	92,600	94,200	96,400	96,500	96,500	96,500	97,500	97,400	96,600	96,600	96,300	94,000
福岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
埼玉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	95,400	95,700	94,300	94,600	94,800	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100	95,100
神奈川	102,900	103,200	103,200	103,200	103,200	104,600	104,600	104,500	104,500	105,900	105,900
愛知	85,200	84,500	84,500	85,000	85,500	86,600	87,000	87,000	87,000	87,500	87,500
大阪	79,200	79,300	79,300	79,300	81,500	81,500	81,500	81,500	81,500	82,600	82,600
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福岡	85,700	85,700	85,700	85,700	85,700	79,200	79,200	81,400	81,400	82,200	82,200

## ○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
秋田	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,500	2,500	2,600
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	2,600	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,400	2,400	2,400

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
岩手	3,500	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山形	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,200	2,200	2,200
福島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
茨城	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
栃木	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
広島	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
愛媛	2,300	2,300	2,300	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400
佐賀	2,200	2,200	2,200	2,200	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
宮崎	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300

## ○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98～3.0m、1等）

・2024年

単位：円／本

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
奈良	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
愛媛	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
秋田	2,500	2,500	2,500	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900
兵庫	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
奈良	2,600	2,600	2,700	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	2,900
岡山	2,800	2,800	2,900	2,900	2,900	2,900	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
愛媛	2,600	2,600	2,600	2,600	2,700	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
群馬			—			—			—			—
埼玉			1,830			1,820			1,670			1,520
東京			1,690			1,640			1,490			1,380
神奈川			—			—			—			—
新潟			—			—			—			—
愛知			—			—			—			—
大阪			1,560			1,450			1,410			1,200
佐賀			—			—			—			—
熊本			—			—			—			—
宮崎			—			—			—			—

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
群馬			1,320			1,380			1,380		
埼玉			—			—			—		
東京			1,360			1,430			1,440		
神奈川			1,350			1,380			1,390		
新潟			2,300			1,550			1,580		
愛知			1,260			1,390			1,420		
大阪			1,240			1,330			1,340		
佐賀			1,330			1,330			1,330		
熊本			1,520			1,520			1,370		
宮崎			1,460			1,430			1,430		

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

## ○チップ用丸太（針葉樹）

・2024年

単位：円／m<sup>3</sup>

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	7,900	7,900	7,900	8,000	8,100	8,100	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
青森	7,600	7,600	7,600	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
岩手	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
宮城	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400
秋田	7,300	7,800	7,800	6,900	7,900	7,900	7,900	7,900	6,900	6,900	6,900	6,900
山形	4,200	6,100	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700	5,700
福島	6,600	6,600	6,800	6,400	6,400	7,100	7,900	7,200	7,700	7,600	7,800	7,900
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300	5,300
山梨	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	9,200	9,200
長野	7,400	7,500	7,500	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600	7,600
岐阜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
兵庫	7,400	7,400	7,400	7,400	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,200	7,200
鳥取	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島根	10,100	10,300	9,900	9,100	11,500	11,100	11,600	11,300	11,200	11,900	11,900	11,800
広島	7,400	7,200	7,200	7,200	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,500
徳島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高知	5,900	5,900	5,800	5,700	5,500	5,800	5,700	5,700	5,600	5,500	5,700	5,800
熊本	10,900	9,500	9,500	10,000	9,500	10,700	8,900	7,700	9,400	9,500	8,800	8,500
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,700	8,200	8,000	8,000	8,100	8,100	8,100
鹿児島	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	8,200	8,200	8,200	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
青森	8,200	8,200	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
岩手	8,800	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
宮城	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
秋田	7,900	8,100	8,100	8,100	8,100	8,100	8,300	8,400	8,100	8,100	8,100
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,100	7,200	7,200	7,100	7,200
茨城	8,400	8,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	7,600	7,600	7,600	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
岐阜	9,300	10,500	9,200	9,300	9,700	9,700	10,200	10,600	9,900	9,800	9,900
三重	5,900	5,900	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
京都	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
兵庫	9,600	9,600	9,100	9,200	9,200	9,200	9,400	9,400	9,400	9,400	9,400
鳥取	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
高知	5,600	5,600	5,600	5,700	5,600	5,700	5,500	5,500	5,700	5,500	5,800
熊本	8,600	8,800	9,800	9,500	8,800	8,900	9,100	9,300	9,000	9,100	9,300
大分	9,000	9,000	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
宮崎	7,200	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
鹿児島	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	9,000	9,000	9,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○チップ用丸太（広葉樹）

・2024年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	10,200	10,200	10,200	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
青森	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
岩手	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300	9,300
秋田	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700	12,700
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	9,200	8,900	9,200	9,600	9,400	9,700	9,500	9,600	9,700	9,500	9,400	9,500
群馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	8,400	8,400
京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根	11,300	11,300	11,600	11,300	11,300	11,300	11,400	10,500	11,000	11,900	11,900	11,900
岡山	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000	7,100
山口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本	8,700	9,300	9,600	9,400	9,200	9,500	9,600	9,600	8,600	8,900	9,000	9,000
宮崎	8,900	8,800	9,100	9,100	8,900	8,600	8,500	8,500	8,400	8,400	8,500	8,400
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2025年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
北海道	10,100	10,100	10,100	10,100	10,100	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200
青森	10,800	10,800	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
岩手	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300
宮城	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
秋田	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	12,700	12,700	12,700
山形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島	9,700	9,800	9,900	9,900	9,900	9,700	10,000	10,100	10,300	10,300	10,100
群馬	11,000	10,800	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
山梨	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	9,600	9,600	9,600
京都	8,300	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900	9,900
鳥取	9,700	9,700	9,700	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	12,000	12,000	12,700
島根	12,000	11,900	11,000	11,500	12,100	12,000	12,100	12,100	11,700	11,900	12,100
岡山	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
広島	6,700	7,200	7,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200	8,200
山口	11,000	11,100	11,100	11,000	10,600	10,800	10,900	10,900	11,100	10,800	10,900
熊本	8,000	7,600	7,400	7,500	7,500	8,600	8,500	8,400	8,200	8,300	8,300
宮崎	12,600	12,800	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000
鹿児島	9,100	9,100	9,200	9,100	9,100	9,100	9,100	9,100	9,000	9,000	9,100

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

## ○木材チップ（針葉樹）

・2024年

都道府県	単位：円／t											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	16,100	16,100	16,100	16,500	16,800	16,800	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
岩手	20,500	20,500	20,500	20,500	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,400	21,400	21,400
宮城	20,300	20,300	20,300	20,300	21,200	21,200	21,200	21,200	22,600	22,600	22,600	22,600
秋田	17,700	17,700	17,700	17,700	18,100	18,400	18,400	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
山形	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福島	22,900	22,900	22,900	22,900	23,200	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600	24,600
茨城	9,500	9,500	9,500	9,800	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300	10,300
栃木	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800	12,800
富山	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
山梨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長野	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
静岡	19,600	19,600	19,600	19,600	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,500	20,500
三重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滋賀	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
京都	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200
兵庫	22,300	22,300	22,300	22,300	22,300	21,900	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
島根	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岡山	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600	15,500	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
広島	19,300	20,300	20,300	20,300	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
徳島	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500
愛媛	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,500	13,500	13,500	13,500	13,800	12,800
高知	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,200	21,400	21,500	21,500	22,100	22,100	22,100
熊本	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	19,800	19,800	19,800	20,100	20,100	20,100
大分	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100	13,100
宮崎	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900	11,900
鹿児島	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000

・2025年

都道府県	単位：円／t											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	17,900	17,900	17,900	18,200	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
青森	17,700	17,700	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	20,400	20,400	20,500	20,500	20,500	20,500	20,500	20,600	20,600	20,700	20,700	20,700
宮城	21,700	21,800	21,800	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,400	21,400	21,400	21,400
秋田	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300	16,400	16,400	16,100	16,100	16,100	16,100
山形	11,100	10,700	11,000	11,800	11,900	11,800	11,900	11,900	11,800	11,900	11,900	11,900
福島	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,100	16,300	16,300	16,300	16,300	16,300
茨城	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
栃木	14,700	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200
富山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,400	18,400	18,500	18,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,400	19,400	19,400
長野	15,200	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100	15,100
静岡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三重	21,300	21,300	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,000	21,100	21,700	21,600	21,500
滋賀	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100	6,100
京都	26,300	26,300	26,300	26,300	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000
兵庫	17,600	17,800	18,900	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
島根	15,700	15,700	16,500	16,800	16,800	16,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800	17,800
岡山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
広島	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
徳島	16,200	16,200	16,200	16,200	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
愛媛	13,100	13,100	12,300	12,300	12,300	12,400	12,700	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600
高知	21,000	21,000	20,900	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100	21,100
熊本	18,200	18,400	18,400	18,400	18,900	18,900	18,900	18,500	18,500	18,500	19,000	19,000
大分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
宮崎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鹿児島	19,400	19,400	20,100	20,400	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,600	20,900

## ○木材チップ（広葉樹）

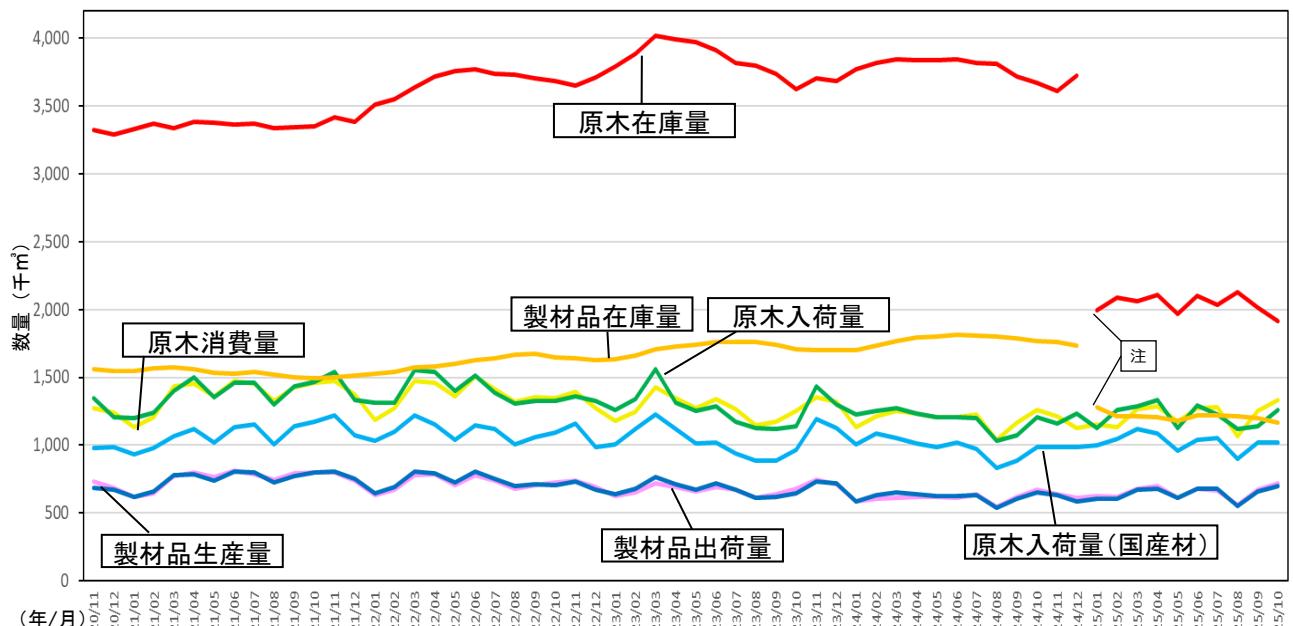
・2024年

都道府県	単位：円／t											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	21,900	21,900	21,900	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400	23,400
青森	19,900	19,900	19,900	20,000	20,000	20,000	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700	21,700
岩手	19,600	19,600	19,700	19,700	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,800	20,800
宮城	21,200	21,200	21,200	21,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,200	22,700	22,700	22,700
秋田	22,500	22,500	22,500	22,500	22,500	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000
福島	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	23,000	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	24,200
栃木	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
群馬	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	19,700
島根	25,500	25,500	25,500	25,500	26,200	26,200	26,100	26,200	27,000	27,100	27,100	27,100
広島	22,400	22,400	22,400	22,600	22,800	22,800	22,800	22,800	23,000	23,000	23,200	23,200
熊本	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500
宮崎	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,900	21,900	21,900	21,900
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

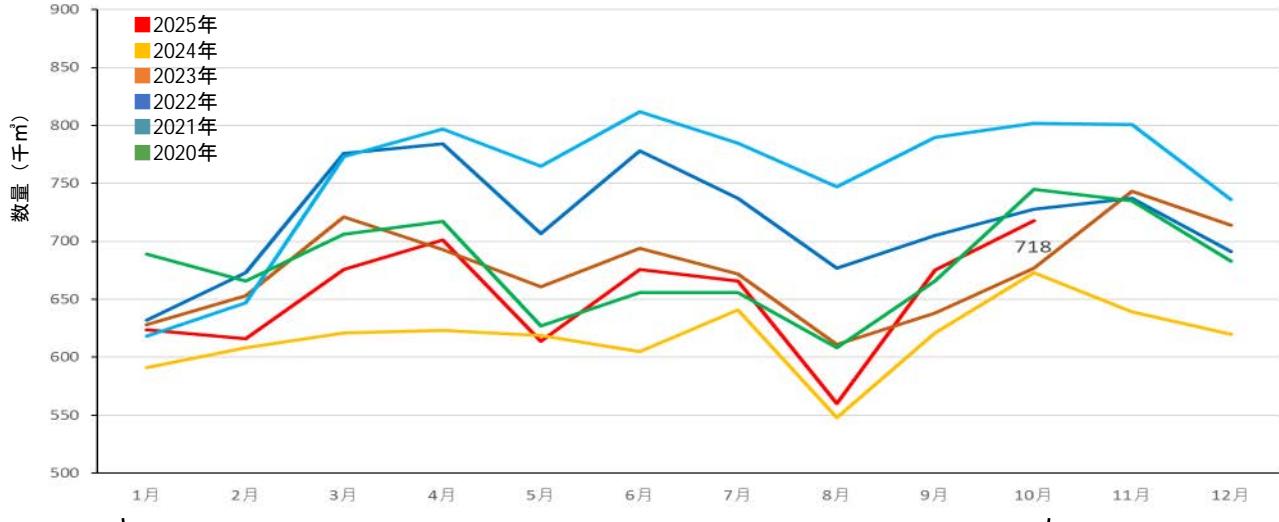
資料：農林水産省「木材価格」

- 注1：2025年分「木材価格」調査から、2023年の素材及び木材製品の生産動向等を踏まえ、調査都道府県、調査対象工場等の見直しが行われたことから、2024年以前の数値とは接続しない。
- 注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。
- 注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

- 2025年1～10月の原木の入荷量は、12,174千m<sup>3</sup>（前年同期比 102%）。
- 同様に製材品の出荷量は、6,526千m<sup>3</sup>（前年同期比 107%）。



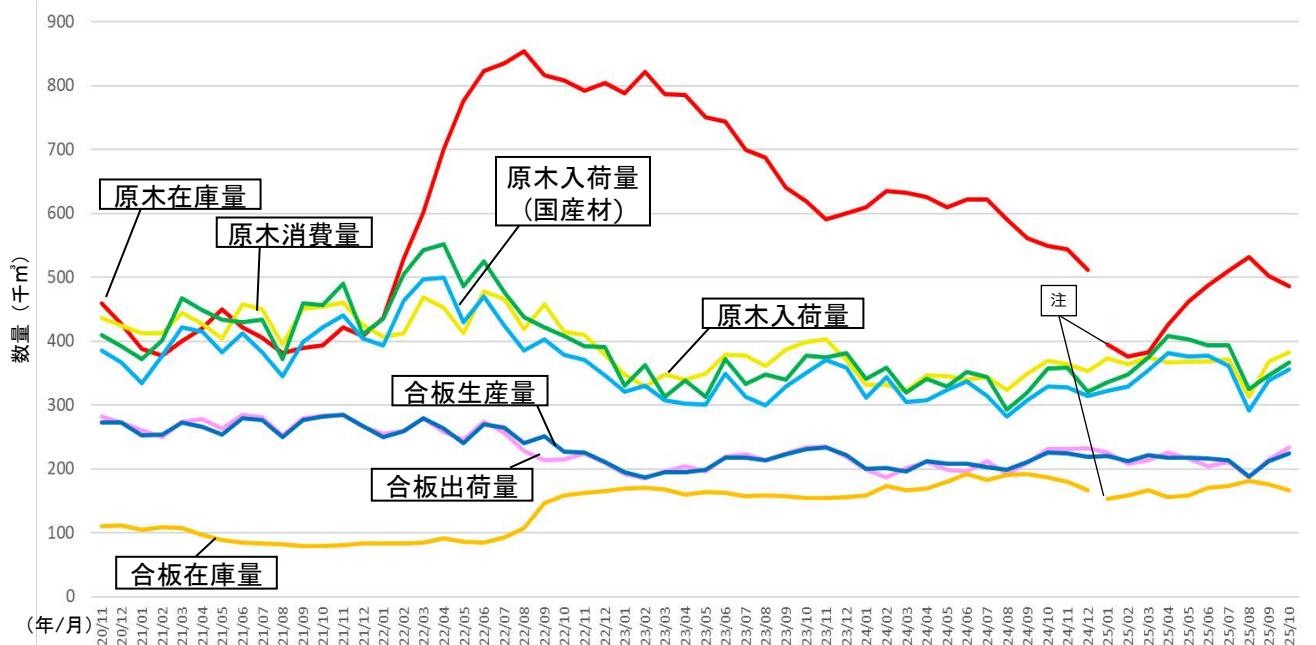
### ○製材品出荷量の月別推移（全国）



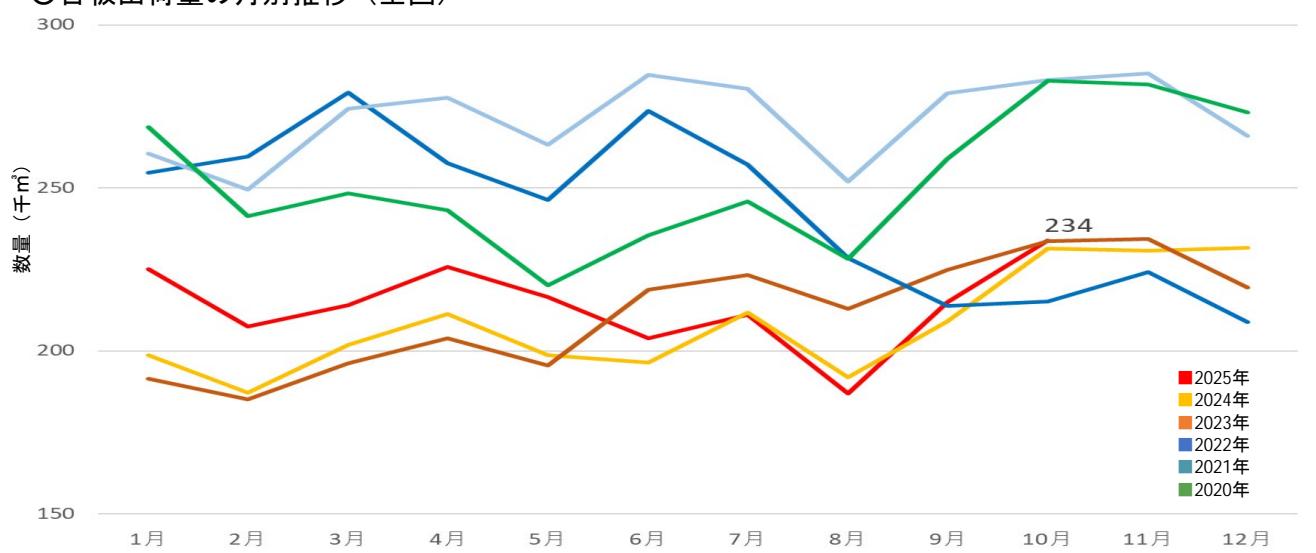
	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～10月原木入荷量合計(千m <sup>3</sup> )	12,268	13,812	13,990	12,578	11,919	12,174
前年との比較	—	113%	101%	90%	95%	102%
1～10月出荷量合計(千m <sup>3</sup> )	6,736	7,536	7,197	6,648	6,125	6,526
前年との比較	—	112%	96%	92%	92%	107%

資料：農林水産省「製材統計」

- 2025年1～10月の原木の入荷量は、3,694千m<sup>3</sup>（前年同期比 110%）。
- 同様に合板の出荷量は、2,139千m<sup>3</sup>（前年同期比 105%）。



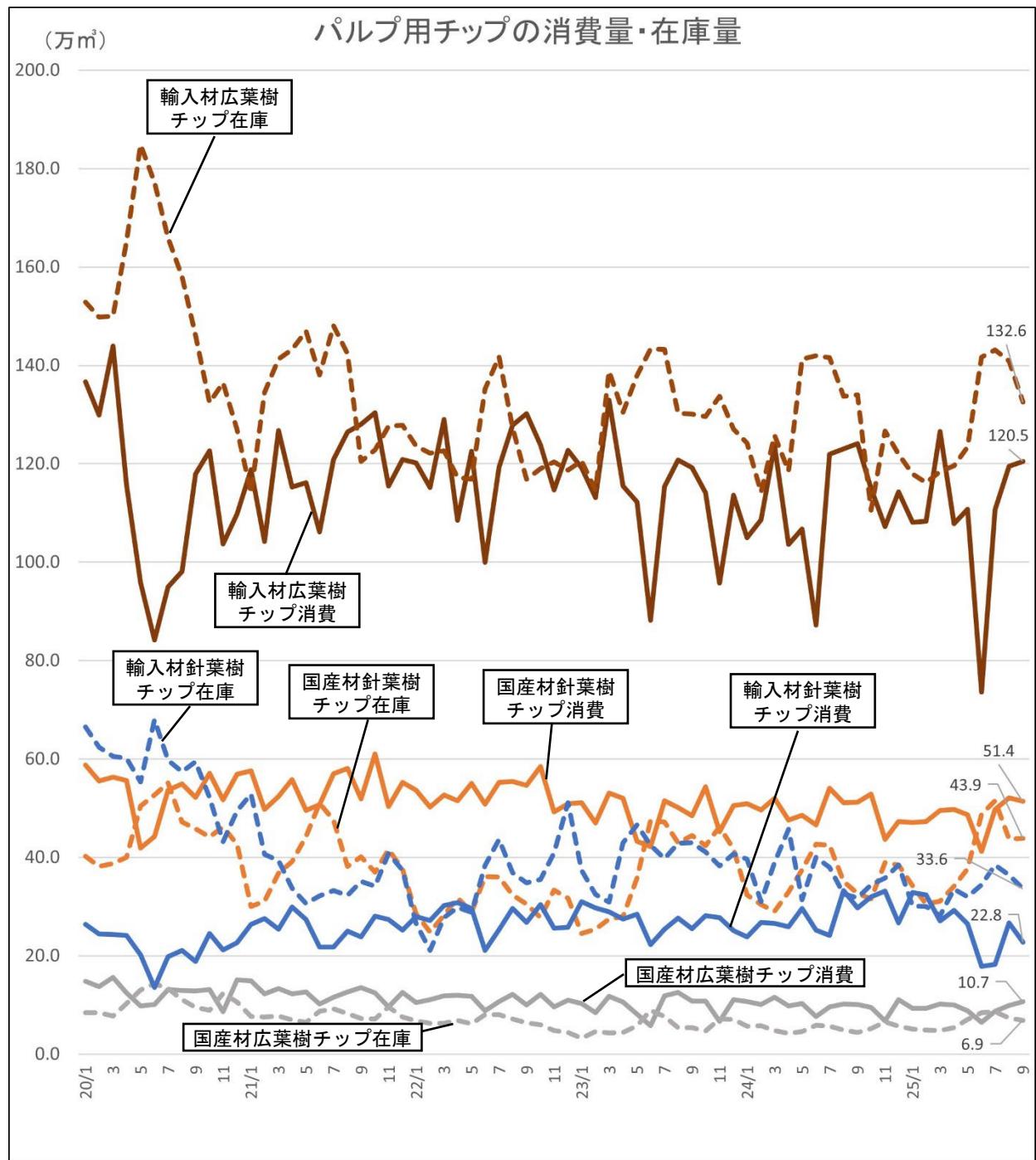
### ○合板出荷量の月別推移（全国）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
1～10月原木入荷量 合計(千m <sup>3</sup> )	3,753	4,272	4,788	3,429	3,353	3,694
前年との比較	—	114%	112%	72%	98%	110%
1～10月出荷量 合計(千m <sup>3</sup> )	2,473	2,705	2,486	2,086	2,038	2,139
前年との比較	—	109%	92%	84%	98%	105%

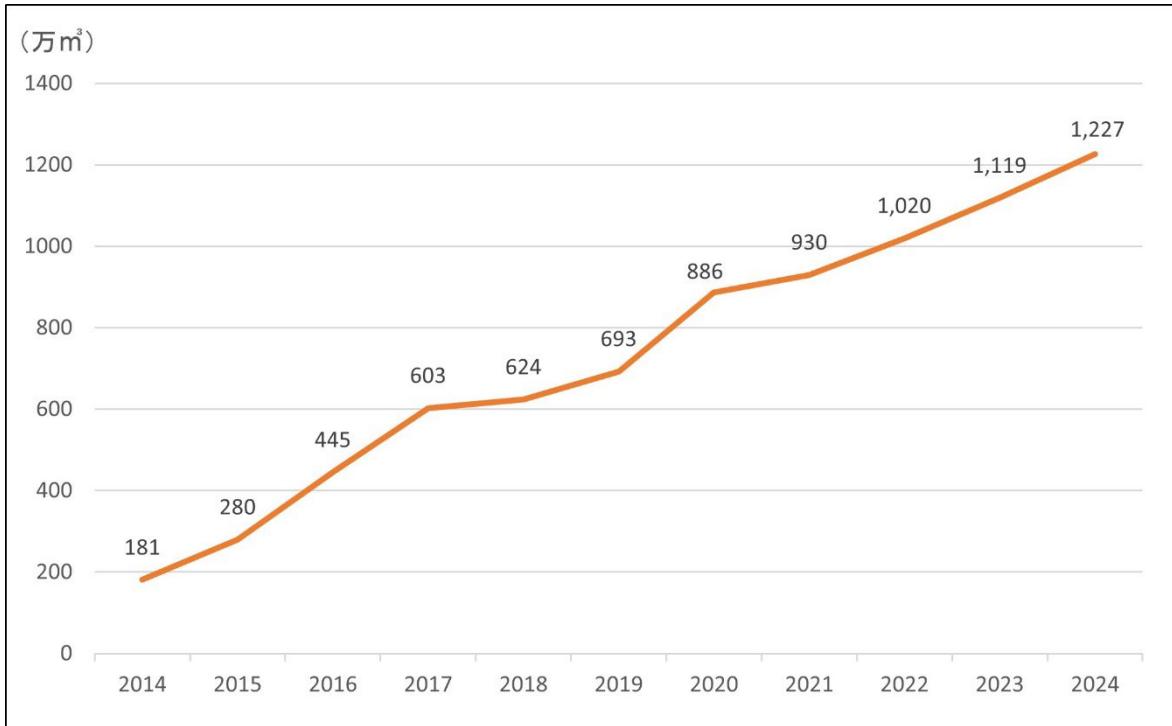
資料：農林水産省「合板統計」

- パルプ用チップの消費について、2025年9月の輸入材広葉樹チップの消費量は120.5万m<sup>3</sup>。国産材針葉樹チップの消費量は51.4万m<sup>3</sup>となっている。



- ・ 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約7倍)。
- ・ 2025年10月の紙の生産高は82万トン。板紙の生産高は103万トンとなっている。

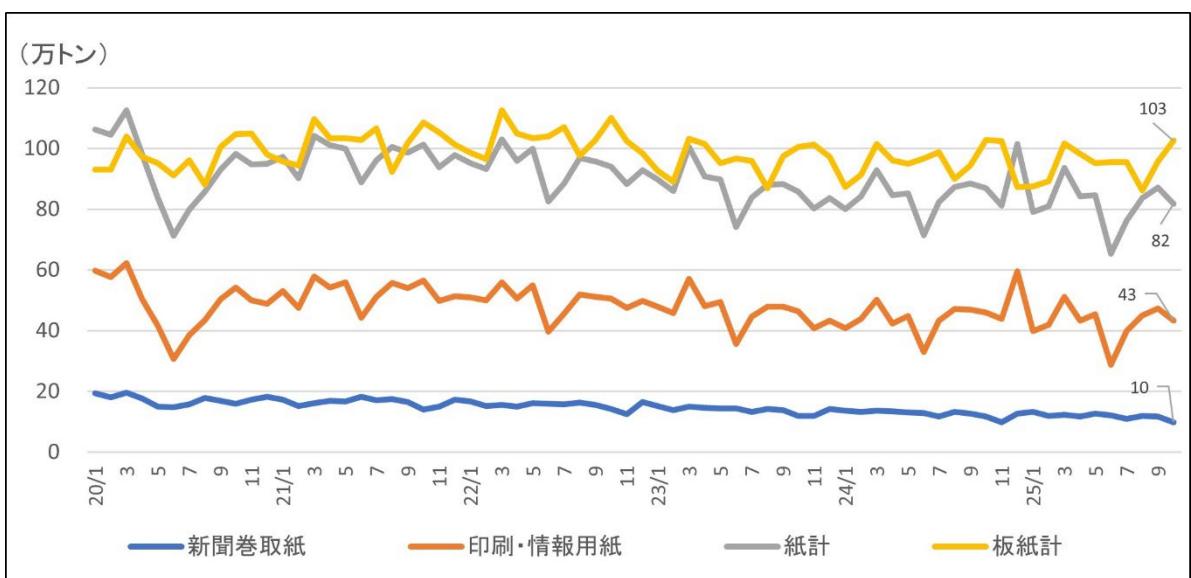
## ○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

## ○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

## 素材生産量（2024年）

- 2024年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量の合計は1,977万m<sup>3</sup>。

単位：千m<sup>3</sup>

全 国 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	広葉樹	
						スギ	スギ
全 国	19,772	11,958	3,944	3,870	18,401	11,728	1,371
北 海 道	2,848	1,443	511	894	2,406	43	442
青 森	724	292	331	101	702	618	22
岩 手	1,168	503	424	241	1,061	699	107
宮 城	609	194	270	145	569	521	40
秋 田	1,095	556	379	160	1,056	1,014	39
山 形	293	224	55	14	291	282	2
福 島	868	487	67	314	808	592	60
茨 城	481	319	4	158	418	324	63
栃 木	630	463	7	160	566	438	64
群 馬	192	146	21	25	166	134	26
埼 玉	66	35	0	31	44	31	22
千 葉	119	11	3	105	77	65	42
東 京	44	15	6	23	42	23	2
神 奈 川	7	6	1	-	7	4	0
新 潟	92	58	19	15	90	89	2
富 山	75	35	24	16	72	62	3
石 川	103	47	45	11	98	86	5
福 井	113	48	41	24	112	95	1
山 梨	92	19	55	18	85	21	7
長 野	449	150	211	88	439	80	10
岐 阜	430	324	62	44	410	228	20
静 岡	284	152	109	23	282	140	2
愛 知	161	103	45	13	157	84	4
三 重	301	152	90	59	292	162	9
滋 賀	46	21	16	9	44	28	2
京 都	164	66	55	43	158	125	6
大 阪	17	3	3	11	13	6	4
兵 庫	303	99	131	73	298	198	5
奈 良	93	73	4	16	90	51	3
和 歌 山	128	107	13	8	127	78	1
鳥 取	200	79	87	34	188	154	12
島 根	353	91	147	115	284	193	69
岡 山	440	332	32	76	417	146	23
広 島	328	111	97	120	247	131	81
山 口	198	113	43	42	179	120	19
徳 島	278	151	67	60	268	210	10
香 川	14	4	-	10	7	2	7
愛 媛	519	467	13	39	517	291	2
高 知	538	386	34	118	534	211	4
福 岡	166	146	1	19	162	117	4
佐 賀	117	110	2	5	117	63	0
長 崎	131	79	-	52	122	64	9
熊 本	917	742	99	76	896	634	21
大 分	1,020	843	126	51	1,005	835	15
宮 崎	1,894	1,708	104	82	1,877	1,728	17
鹿 児 島	663	444	90	129	601	508	62
沖 縄	1	1	-	0	0	-	1

資料：農林水産省「令和6年木材統計」（2025年7月29日公表、2025年10月24日訂正）

- 統計数値については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値（全国）と内訳（都道府県別）の計が一致しない場合がある。
- 「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの
- 「0」：単位に満たないもの（例：0.4千m<sup>3</sup> → 0千m<sup>3</sup>）、「-」：事実のないもの

- 2023年の都道府県別木材生産の產出額の合計は2,481億円。

単位：1,000万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
			スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北海道	3,495	3,076	70	-	-	2,973	420	-
青森	708	657	525	0	39	62	50	-
岩手	1,486	1,241	626	2	160	449	237	-
宮城	591	555	520	5	20	8	35	1
秋田	1,069	1,002	953	0	3	39	66	-
山形	421	404	387	0	2	15	17	-
福島	943	848	579	161	22	82	94	0
茨城	522	470	301	165	3	0	50	2
栃木	816	750	446	290	3	6	61	0
群馬	239	214	147	41	2	23	25	-
埼玉	72	48	33	14	0	1	21	-
千葉	54	37	31	5	-	1	17	1
東京	40	x	13	x	-	x	x	-
神奈川	13	x	6	x	-	x	x	-
新潟	138	134	132	0	0	1	5	0
富山	75	71	57	3	1	9	4	-
石川	138	129	114	5	1	6	9	0
福井	136	127	107	17	1	-	9	-
山梨	121	97	22	12	12	40	17	-
長野	640	628	89	109	52	371	7	0
岐阜	601	582	298	264	1	11	18	-
静岡	430	429	161	263	0	1	1	0
愛知	186	x	87	x	0	20	x	-
三重	434	425	215	208	2	-	8	-
滋賀	76	56	35	17	1	-	19	1
京都	159	136	99	37	0	0	22	1
大阪	21	12	4	5	0	2	9	-
兵庫	306	297	144	139	6	0	8	0
奈良	149	141	69	72	0	-	8	0
和歌山	165	164	98	66	0	-	0	2
鳥取	242	224	162	57	4	0	18	-
島根	453	377	252	105	14	0	76	0
岡山	550	533	96	431	3	-	12	4
広島	498	441	195	231	16	-	57	0
山口	297	277	171	103	3	-	16	4
徳島	373	x	262	x	0	-	x	0
香川	10	9	1	7	0	-	1	0
愛媛	775	773	364	407	3	-	0	0
高知	716	711	205	457	0	-	2	2
福岡	223	221	139	80	0	-	2	0
佐賀	191	191	88	103	0	-	0	1
長崎	146	139	74	64	0	-	7	-
熊本	1,441	1,414	865	549	0	-	20	5
大分	1,356	1,337	1,073	264	0	-	7	4
宮崎	2,439	2,420	2,193	226	1	-	19	-
鹿児島	852	793	628	161	1	-	42	16
沖縄	2	x	-	-	-	-	x	-
合計	24,810	23,188	13,137	5,344	379	4,121	1,530	42

資料：農林水産省「令和5年林業産出額」

注：都道府県別産出額には、全国値に計上する木材生産におけるパルプ工場へ直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額を計上しない。

また、全国値には計上しない木材生産における他都道府県に販売されたいたけ原木の産出額を計上する。

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

## 林産物輸出入情報-1 林産物輸出額

- 2025年10月の林産物輸出額は、66億円（前年同月比114%）となった。内訳は、木材が52億円（同113%）、特用林産物が5億円（同125%）、木製家具が8億円（同112%）となった。
- 2025年1～10月累計の林産物輸出額は、606億円（前年同期比113%）となった。内訳は、木材が492億円（同115%）、特用林産物が41億円（同101%）、木製家具が73億円（同109%）となった。

### ○林産物輸出額の推移



資料：財務省「貿易統計」

※：特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※：2020年の（388）は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※：四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

### ○林産物の月別輸出額

(億円)

	2024年				2025年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	36	27	3	5	44	122%	133%	36	3	5
2月	49	40	4	6	62	126%	131%	51	5	7
3月	54	43	4	7	66	122%	120%	56	3	8
4月	62	52	4	6	65	105%	116%	55	3	7
5月	55	44	4	7	64	116%	115%	52	4	7
6月	59	47	5	7	70	119%	116%	58	4	8
7月	60	48	4	7	64	106%	115%	49	6	8
8月	52	41	3	8	47	91%	98%	37	3	7
9月	51	40	5	7	59	114%	113%	46	4	8
10月	58	46	4	7	66	114%	125%	52	5	8
11月	60	49	4	6						
12月	71	59	4	8						
10月累計	536	429	40	67	606	113%	118%	492	41	73

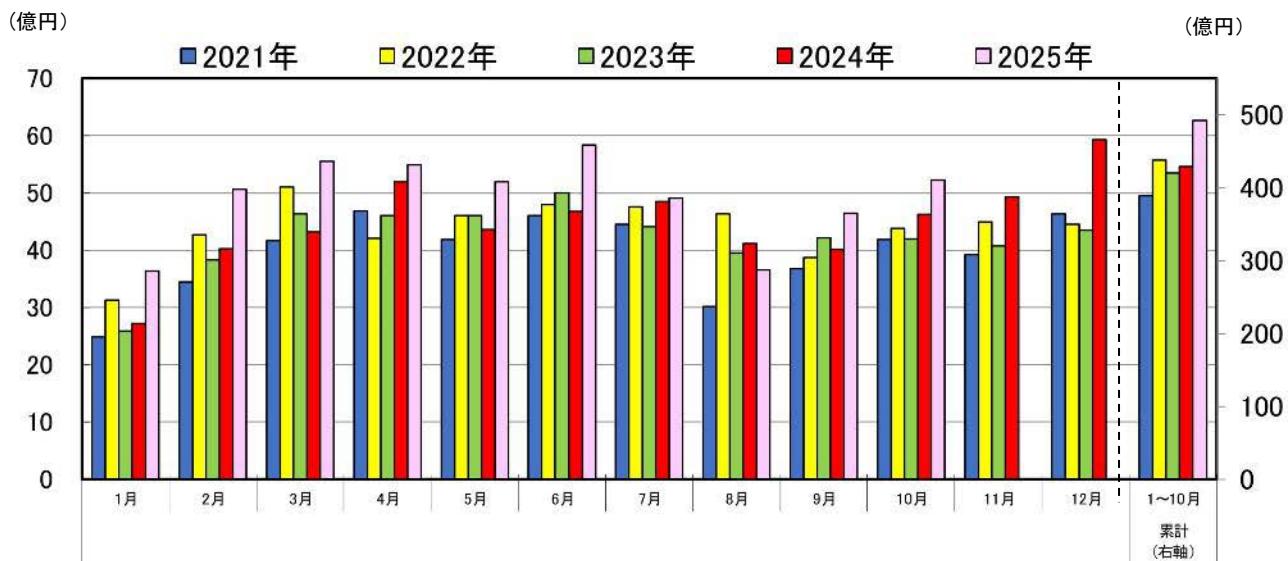
資料：財務省「貿易統計」

※：四捨五入により、合計や前年比が合致しない場合がある。

## 林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2025年1～10月累計の木材輸出額は492億円(前年同期比115%)となった。
- 国・地域別では、中国向け(同111%)、フィリピン向け(同135%)、米国向け(同123%)は前年同期を上回り、韓国向け(同98%)、台湾向け(同95%)は下回った。
- 品目別では、丸太(同110%)、製材(同140%)、合板(同123%)がいずれも前年同期を上回って推移し、丸太は中国、韓国向けが、製材は米国、フィリピン向け等が、合板はフィリピン、中国向け等が前年同期を上回っている。

### ○木材輸出額の推移（月別）



### ○木材輸出額の推移（主な国・地域別、品目別）

輸出先	10月 単月 主要品目内訳(百万円) 前年比(%)					1～10月累計 主要品目内訳(百万円) 前年比(%)				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,855	117%	2,541 125%	146 84%	27 139%	25,982	111%	22,186 112%	1,656 114%	243 127%
韓国	218	73%	123 72%	34 68%	1 68%	2,510	98%	1,543 102%	401 88%	13 130%
台湾	204	152%	68 142%	54 272%	0 0%	1,958	95%	789 84%	555 113%	7 76%
米国	581	127%	0 —	270 151%	0 —	5,731	123%	0 64%	3,266 140%	15 —
フィリピン	1,009	107%	0 —	155 132%	769 104%	9,516	135%	0 —	2,114 236%	6,749 123%
その他	361	101%	21 503%	40 77%	7 244%	3,505	111%	122 119%	504 108%	24 128%
総計	5,227	113%	2,753 122%	698 118%	803 105%	49,203	115%	24,639 110%	8,495 140%	7,052 123%

※資料：財務省貿易統計

丸太は、第44.03項、製材は第44.07項、合板は第4412.31号から第4412.39号までを集計。  
四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html>



- 2025年10月の木材輸入額は、前月比105%、前年同月比106%の1,291億円。

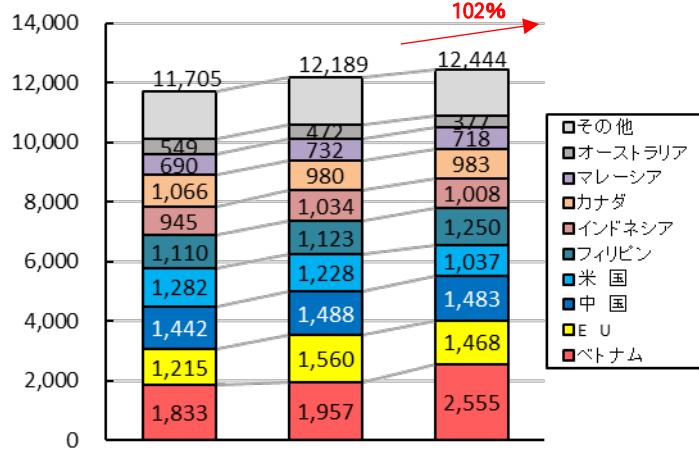
## ○2025年10月の木材輸入額

(単位:億円)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別金額				累計金額		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
世界計	14,606	1,225	1,291	105%	106%	12,189	12,444	102%
ベトナム	2,380	276	226	82%	105%	1,957	2,555	131%
E U	1,831	163	145	89%	107%	1,560	1,468	94%
(フィンランド)	549	58	39	67%	94%	468	458	98%
(スウェーデン)	400	35	26	74%	96%	338	352	104%
中 国	1,803	144	156	109%	104%	1,488	1,483	100%
米 国	1,435	94	146	155%	104%	1,228	1,037	84%
フィリピン	1,367	121	144	118%	102%	1,123	1,250	111%
インドネシア	1,248	102	100	98%	91%	1,034	1,008	97%
カナダ	1,140	81	109	135%	137%	980	983	100%
マレーシア	889	81	75	92%	115%	732	718	98%
オーストラリア	559	16	35	220%	99%	472	377	80%
その他	1,954	147	156	106%	102%	1,614	1,566	97%
我が国の総輸入額	1,124,261	96,557	99,923	103%	101%	933,816	933,941	100%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合	1.30%	1.27%	1.29%			1.31%	1.33%	

## ○2023～2025年の1～10月における木材輸入額

(億円)



資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

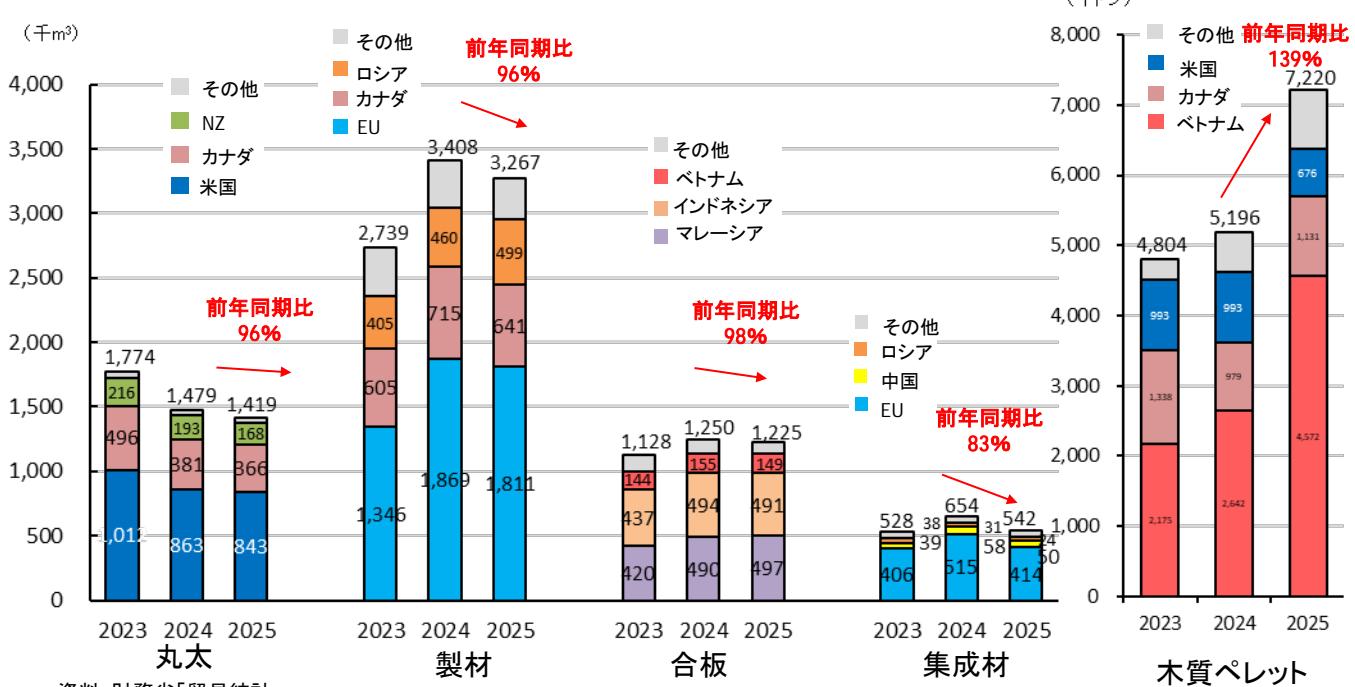
2：E Uに英国は含まない。

3：E Uは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

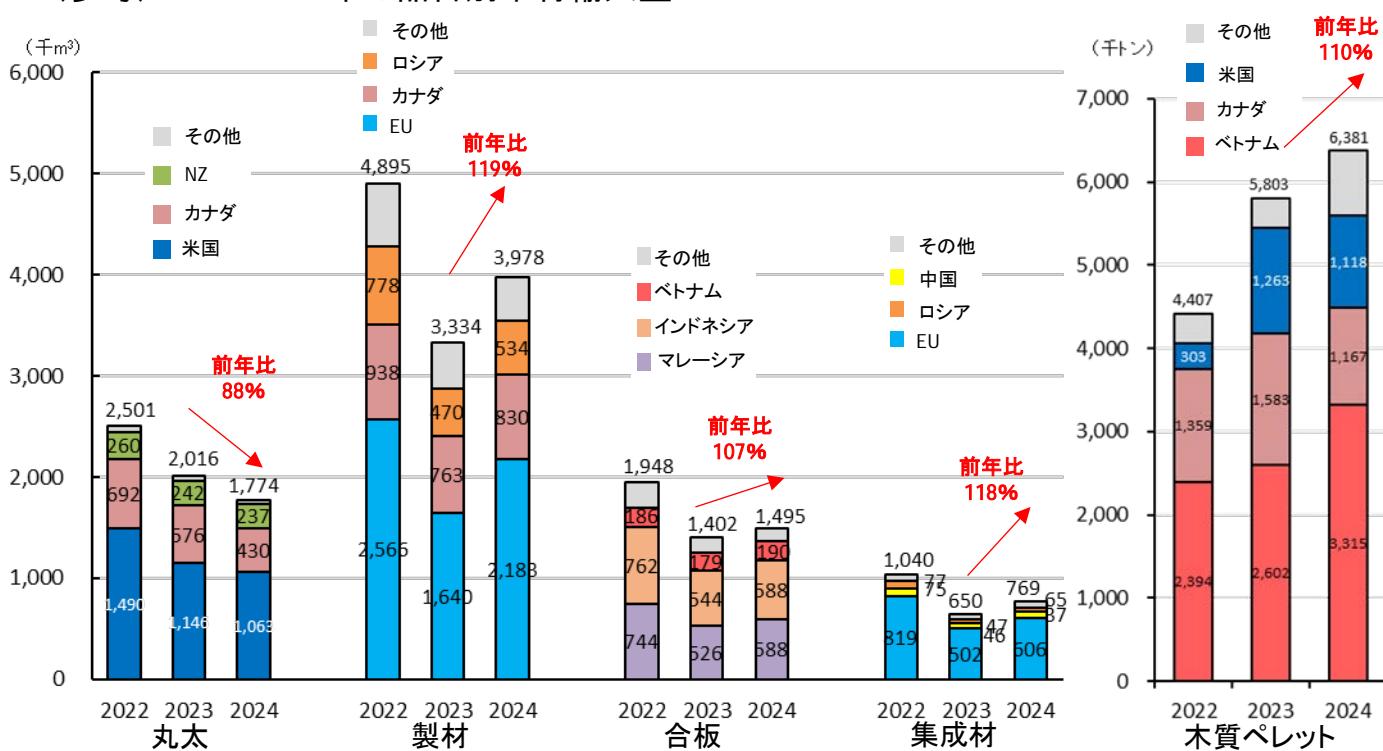
## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（累計）

- 2025年10月の品目別輸入量は、前年同期比で、丸太が96%、製材が96%、合板が98%、集成材が83%、木質ペレットが139%。2023年同期比では、丸太が80%、製材が119%、合板が109%、集成材が103%、木質ペレットが150%。
- 2024年の品目別の輸入量は、前年比で、丸太が88%と減少する一方で、製材が119%、合板が107%、集成材が118%、木質ペレットが110%と増加。

### ○2023～2025年の1～10月における品目別木材輸入量



### (参考)2022～2024年の品目別木材輸入量



## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2025年10月の丸太輸入量は、前月比128%、前年同月比78%の11万m<sup>3</sup>。

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
合 計	[100%] 1,774	[100%] 86	[100%] 111	128%	78%	[100%] 1,479	[100%] 1,419	96%
米 材	[84%] 1,493	[99%] 85	[76%] 84	99%	70%	[84%] 1,243	[85%] 1,209	97%
米国	[60%] 1,063	[87%] 75	[75%] 83	110%	85%	[58%] 863	[59%] 843	98%
カナダ	[24%] 430	[12%] 10	[1%] 1	13%	6%	[26%] 381	[26%] 366	96%
南洋材	[2%] 29	[0%] 0	[6%] 7	2,710%	9,276%	[2%] 29	[2%] 29	101%
インドネシア	[0%] 0	[0%] 0	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	47%
マレーシア	[1%] 16	[0%] 0	[6%] 7	2,710%	-	[1%] 15	[1%] 16	103%
パプアニューギニア	[1%] 13	-	-	-	-	[1%] 13	[1%] 13	99%
ロシア材	-	-	-	-	-	-	-	-
ニュージーランド材	[13%] 237	[0%] 0	[18%] 20	26,141%	90%	[13%] 193	[12%] 168	87%
欧州材	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	50%	64%	[1%] 10	[1%] 10	104%
EU 計	[1%] 10	[0%] 0	[0%] 0	50%	71%	[1%] 10	[1%] 10	104%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	16%	41%	[0%] 2	[0%] 2	80%
中 国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	-	32%	[0%] 1	[0%] 0	53%
その他の	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	735%	141%	[0%] 2	[0%] 1	68%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各國の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2025年10月の製材輸入量は、前月比93%、前年同月比106%の32万m<sup>3</sup>。

(単位:千m<sup>3</sup>)

材種 国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
合計	[100%] 3,978	[100%] 341	[100%] 319	93%	106%	[100%] 3,408	[100%] 3,267	96%
米材	[23%] 929	[24%] 81	[24%] 75	93%	116%	[24%] 802	[22%] 710	89%
米国	[2%] 99	[2%] 6	[2%] 5	88%	74%	[3%] 87	[2%] 69	80%
カナダ	[21%] 830	[22%] 75	[22%] 70	94%	121%	[21%] 715	[20%] 641	90%
南洋材	[1%] 48	[1%] 3	[1%] 4	115%	88%	[1%] 39	[1%] 36	91%
インドネシア	[0%] 20	[0%] 1	[1%] 2	122%	99%	[0%] 16	[1%] 16	103%
マレーシア	[1%] 27	[1%] 2	[1%] 2	105%	77%	[1%] 22	[1%] 19	84%
パプアニューギニア	[0%] 0	-	[0%] 0	皆増	0%	[0%] 0	[0%] 0	145%
ロシア材	[13%] 534	[12%] 41	[14%] 46	111%	98%	[14%] 460	[15%] 499	108%
ニュージーランド材	[1%] 38	[1%] 3	[1%] 3	94%	77%	[1%] 33	[1%] 32	98%
チリ材	[4%] 170	[6%] 19	[1%] 4	20%	41%	[4%] 140	[4%] 116	83%
欧州材	[55%] 2,206	[55%] 189	[57%] 183	97%	110%	[55%] 1,890	[56%] 1,829	97%
EU 計	[55%] 2,183	[55%] 188	[57%] 182	97%	111%	[55%] 1,869	[55%] 1,811	97%
(スウェーデン)	[19%] 774	[18%] 61	[14%] 46	75%	86%	[19%] 658	[20%] 644	98%
(フィンランド)	[18%] 708	[23%] 77	[26%] 82	107%	145%	[18%] 597	[21%] 680	114%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	32%	98%	[0%] 1	[0%] 1	73%
中国	[1%] 43	[1%] 3	[1%] 3	94%	95%	[1%] 36	[1%] 36	98%
その他	[0%] 8	[0%] 1	[0%] 1	104%	89%	[0%] 6	[0%] 7	116%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各國の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2025年10月の合板輸入量は、前月比96%、前年同月比102%の13万m<sup>3</sup>。

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 1,495	[100%] 131	[100%] 125	96%	102%	[100%] 1,250	[100%] 1,225	98%
マレーシア	[39%] 588	[42%] 54	[37%] 47	86%	114%	[39%] 490	[41%] 497	101%
インドネシア	[39%] 588	[41%] 54	[42%] 53	99%	98%	[40%] 494	[40%] 491	99%
ベトナム	[13%] 190	[10%] 14	[12%] 15	113%	93%	[12%] 155	[12%] 149	97%
中 国	[8%] 116	[7%] 9	[8%] 9	112%	97%	[8%] 100	[6%] 79	79%
E U	[1%] 8	[0%] 0	[0%] 0	75%	37%	[1%] 7	[0%] 5	74%
その他	[0%] 5	[0%] 0	[0%] 0	152%	66%	[0%] 4	[0%] 5	112%

資料：財務省貿易統計

注 1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：E Uに英国は含まない。

- 2025年10月の木材チップ輸入量は、前月比108%、前年同月比100%の91万トン。

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 11,050	[100%] 846	[100%] 915	108%	100%	[100%] 9,248	[100%] 9,073	98%
ベトナム	[37%] 4,064	[46%] 387	[35%] 317	82%	82%	[37%] 3,467	[40%] 3,636	105%
オーストラリア	[15%] 1,658	[16%] 50	[13%] 120	240%	107%	[15%] 1,390	[13%] 1,212	87%
タ イ	[11%] 1,242	[13%] 111	[13%] 120	108%	122%	[11%] 1,034	[11%] 988	96%
米 国	[10%] 1,056	[10%] 82	[14%] 128	156%	158%	[10%] 895	[9%] 838	94%
南アフリカ共和国	[9%] 970	[11%] 89	[10%] 94	105%	251%	[8%] 776	[11%] 955	123%
その他	[19%] 2,061	[15%] 127	[15%] 135	107%	70%	[18%] 1,687	[16%] 1,444	86%

資料：財務省貿易統計

注 1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2025年10月の集成材輸入量は、前月比90%、前年同月比103%の5.3万m<sup>3</sup>。
- 構造用集成材に限ると、前月比86%、前年同月比99%の4.2万m<sup>3</sup>。

(単位:千m<sup>3</sup>)

国名	年 2024年 (1月~12 月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1~10月	2025年 1~10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 769	[100%] 59	[100%] 53	90%	103%	[100%] 654	[100%] 542	83%
	うち 構造用集成材	[100%] 661	[100%] 49	86%	99%	[100%] 565	[100%] 450	80%
E U	[79%] 606	[76%] 45	[74%] 39	88%	100%	[79%] 515	[77%] 414	80%
	うち 構造用集成材	[89%] 587	[86%] 42	87%	96%	[88%] 498	[88%] 397	80%
フィンランド	[37%] 281	[42%] 25	[30%] 16	65%	94%	[38%] 247	[35%] 188	76%
	うち 構造用集成材	[42%] 277	[51%] 25	65%	94%	[43%] 243	[42%] 187	77%
ルーマニア	[14%] 104	[8%] 4	[15%] 8	183%	124%	[13%] 84	[9%] 48	57%
	うち 構造用集成材	[15%] 98	[7%] 3	7	205%	112%	[14%] 79	[9%] 41
オーストリア	[11%] 85	[10%] 6	[13%] 7	115%	104%	[11%] 71	[13%] 69	97%
	うち 構造用集成材	[12%] 77	[10%] 5	[14%] 6	121%	106%	[11%] 64	[14%] 62
中国	[8%] 65	[11%] 7	[12%] 7	99%	138%	[9%] 58	[9%] 50	86%
	うち 構造用集成材	[6%] 40	[9%] 4	[11%] 5	107%	147%	[7%] 37	[7%] 30
ロシア	[5%] 37	[4%] 3	[2%] 1	42%	79%	[5%] 31	[4%] 24	76%
	うち 構造用集成材	[5%] 35	[5%] 3	[3%] 1	41%	78%	[5%] 29	[5%] 24
その他	[8%] 61	[8%] 5	[11%] 6	128%	100%	[8%] 50	[10%] 54	108%
	うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] -	[0%] -	-	[0%] 0	[0%] 0	5%

資料：財務省貿易統計

- 注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.52号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号（構造用集成材）の合計。
- 2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
- 3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
- 4：「-」は輸入実績なし等。
- 5：E Uに英国は含まない。
- 6：E Uはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

## 林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2025年10月の木質ペレット輸入量は、前月比102%、前年同月比111%の77万トン。

(単位:千トン)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 6,381	[100%] 754	[100%] 767	102%	111%	[100%] 5,196	[100%] 7,220	139%
ベトナム	[52%] 3,315	[69%] 522	[47%] 362	69%	114%	[51%] 2,642	[63%] 4,572	173%
カナダ	[18%] 1,167	[9%] 70	[18%] 138	196%	152%	[19%] 979	[16%] 1,131	116%
米 国	[18%] 1,118	[10%] 73	[23%] 174	237%	86%	[19%] 993	[9%] 676	68%
マレーシア	[6%] 403	[8%] 63	[6%] 46	72%	194%	[5%] 282	[6%] 402	143%
インドネシア	[5%] 315	[3%] 23	[4%] 34	146%	75%	[5%] 239	[5%] 352	148%
その他	[1%] 63	[0%] 3	[2%] 13	503%	103%	[1%] 62	[1%] 86	137%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2025年10月のLVL輸入量は、前月比120%、前年同月比98%の4.5万m<sup>3</sup>。

(単位:千m<sup>3</sup>)

国名	年 2024年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2025年 9月	2025年 10月	前月比	前年 同月比	2024年 1～10月	2025年 1～10月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 508	[100%] 38	[100%] 45	120%	98%	[100%] 418	[100%] 420	100%
中 国	[71%] 359	[64%] 24	[64%] 29	120%	91%	[71%] 298	[67%] 280	94%
ベトナム	[26%] 130	[33%] 12	[33%] 15	121%	116%	[25%] 106	[30%] 128	121%
インドネシア	[3%] 15	[3%] 1	[2%] 1	82%	79%	[3%] 12	[2%] 10	81%
その他	[1%] 3	[0%] 0	[1%] 0	196%	140%	[1%] 3	[1%] 3	90%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

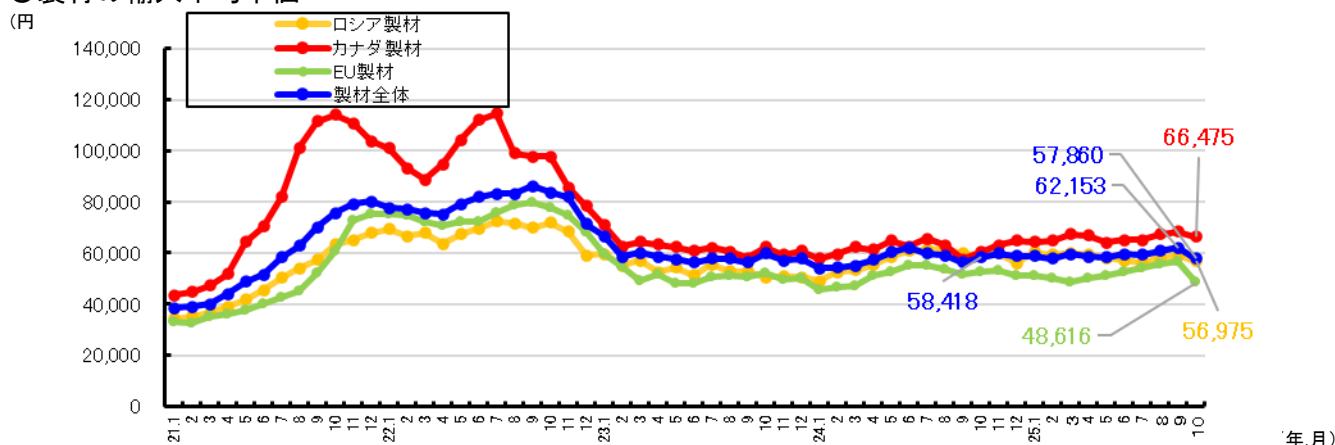
2：数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

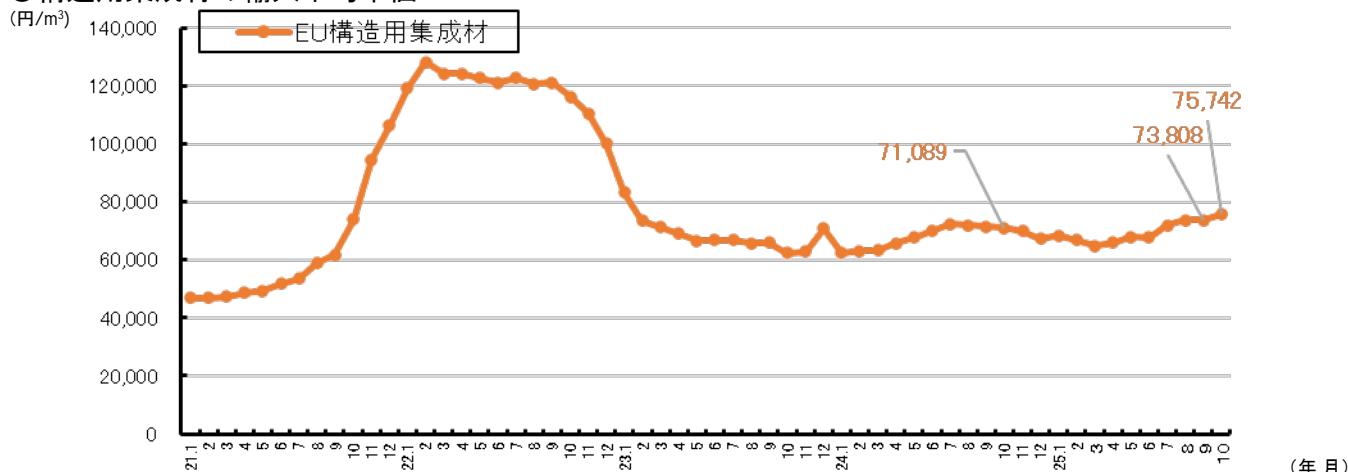
## 林産物輸出入情報-5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

- 2025年10月の製材輸入平均単価(総輸入額／総輸入量)は、前月比93%の57,860円/m<sup>3</sup>(前年同月比99%)。国別に見ると、カナダは前月比97%の66,475円/m<sup>3</sup>(前年同月比110%)、EUは前月比86%の48,616円/m<sup>3</sup>(前年同月比93%)、ロシアは前月比97%の56,975円/m<sup>3</sup>(前年同月比96%)。
- EUの構造用集成材輸入平均単価は、前月比103%の75,742円/m<sup>3</sup>(前年同月比107%)。
- 合板輸入平均単価は、前月比102%の79,318円/m<sup>3</sup>(前年同月比101%)。

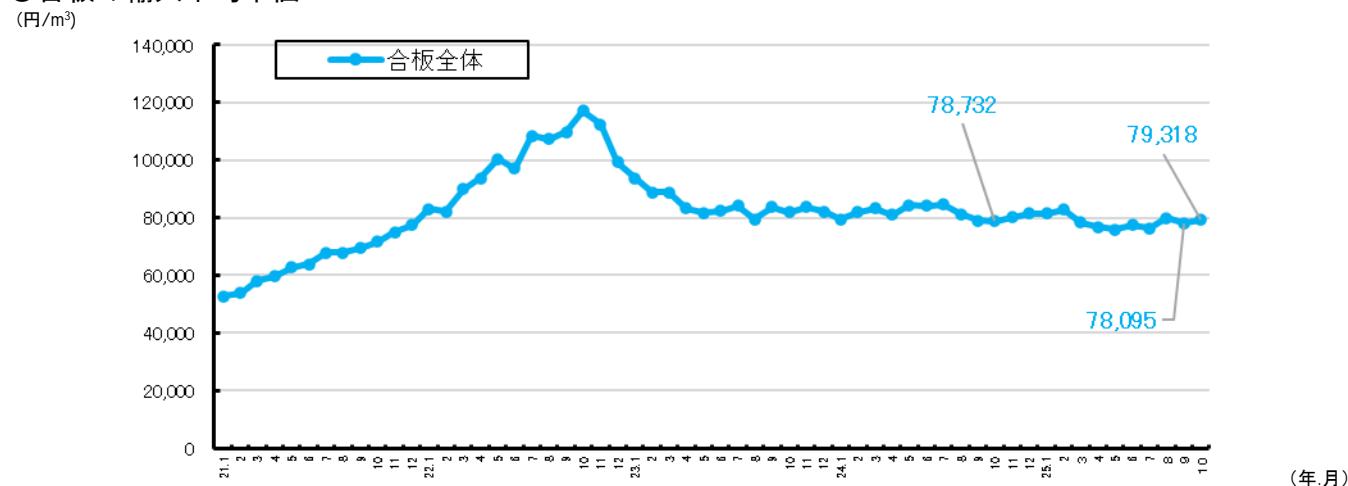
### ○製材の輸入平均単価



### ○構造用集成材の輸入平均単価



### ○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

## 特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2024年の食用きのこ類の生産量は43万4,597トン（対前年比99.7%）となった。
- たけのこの生産量は2万865トン（対前年比126.2%）となった。
- 木炭の生産量は1万207トン（対前年比91.3%）となった。

### ○きのこ類

単位:トン

品目 年次	きのこ類													
	しいたけ 計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2012 平成24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013 25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014 26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015 27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016 28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017 29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018 30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019 令和元 28	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14
2020 2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021 3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39
2022 4	82,048	2,034	14,241	67,807	4,328	63,479	23,738	126,321	4,501	122,840	56,763	37,798	2,961	35
2023 5	76,088	1,816	12,714	63,374	3,995	59,379	23,752	117,543	4,630	117,924	55,290	35,793	2,904	19
2024 6	72,909	1,570	10,991	61,918	3,264	58,655	23,656	120,678	4,004	117,536	56,590	34,639	3,003	51

注:乾しいたけの生換算値は「乾燥重量×7」により算出した。

### ○その他食品

単位:トン

品目 年次	その他食用		
	くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2012 平成24	20,900	39,244	2,670
2013 25	21,000	24,203	2,381
2014 26	21,400	36,364	2,328
2015 27	16,300	28,980	2,213
2016 28	16,500	35,619	2,266
2017 29	18,700	23,582	2,214
2018 30	16,500	25,364	2,080
2019 令和元 28	15,700	22,285	1,973
2020 2	16,900	26,449	2,017
2021 3	15,700	19,917	1,886
2022 4	15,600	21,798	1,635
2023 5	15,000	16,528	1,384
2024 6	14,000	20,865	1,497

注:くりの生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

### ○非食品

品目 年次	非 食 用																
	生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
	kg	t	千束	m <sup>3</sup>	t	t	t	t	層積m <sup>3</sup>	t	kl	t	t	t	t	kl	
2012 平成24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	11,283	12,696	2,136	242
2013 25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014 26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,958	908	7,841	10,742	2,100	213
2015 27	1,182	19	1,235	599	17,711	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016 28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017 29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018 30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019 令和元 26	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020 2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021 3	2,036	22	916	187	11,550	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192
2022 4	1,766	22	828	230	11,882	426	4,773	5	91,516	158,046	69	1,774	1,000	3,615	4,830	1,689	190
2023 5	1,651	23	898	275	11,176	526	5,715	4	100,167	158,646	40	1,663	1,032	3,294	3,958	1,537	174
2024 6	1,792	23	879	312	10,207	642	5,460	31	99,161	151,868	35	1,457	900	2,084	3,248	1,387	149

注: 1 木炭は白炭、黒炭、粉炭を含む。

2 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

資料 : 農林水産省『令和6年特用林産基礎資料』

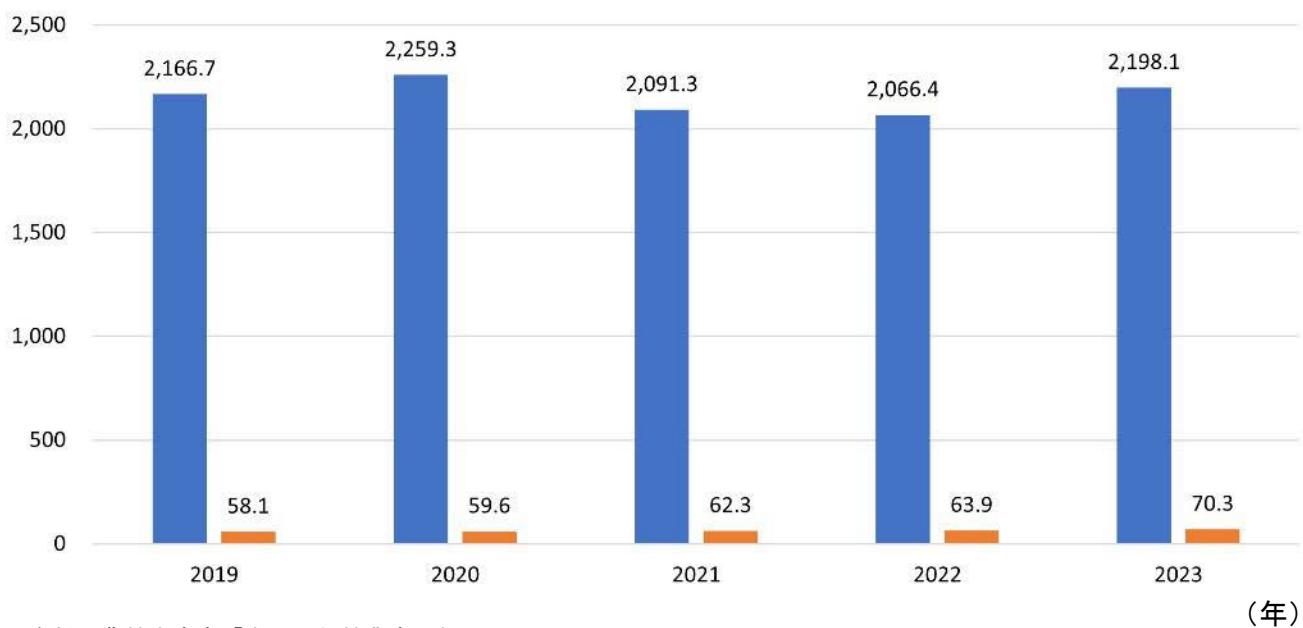
## 特用林産情報-2 特用林産物の產出額

- 2023年のきのこ類の林業產出額は、2,198.1億円（対前年比106.4%）となった。
- 薪炭の林業產出額は、70.3億円（対前年比110.0%）となった。

(億円)

	2019	2020	2021	2022	2023
栽培きのこ類	2,166.7	2,259.3	2,091.3	2,066.4	2,198.1
薪炭生産	58.1	59.6	62.3	63.9	70.3

(億円)



資料：農林水産省「令和5年林業產出額」

■栽培きのこ類 ■薪炭生産

## 特用林産物の輸出入量

- 2025年1～10月の乾しいたけの輸出量は45トン、輸入量は3,472トン。
- 2025年1～10月の木炭の輸出量は157トン、輸入量は62,076トン。

品目	単位	2021		2022		2023		2024		2025 1-10月	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	41	4,575	36	4,596	36	4,350	40	4,292	45	3,472
生しいたけ	トン	...	1,988	14	2,262	16	2,162	16	2,691	10	2,432
なめこ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
えのきたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ひらたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
ぶなしめじ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
まいたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
エリンギ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
きくらげ類	トン	66	22,060	76	24,882	47	22,831	42	24,563	21	20,602
まつたけ	トン	...	524	0	408	0	481	0	487	0	445
くり	トン	...	8,401	...	8,481	...	8,585	...	7,415	...	4,267
くるみ	トン	...	67,581	...	53,991	...	54,099	...	55,483	...	45,431
たけのこ	トン	...	149,778	...	153,619	...	130,160	...	127,708	...	101,439
ねまがりたけ	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
わさび	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
おうれん	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
きはだ皮	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
木ろう	トン	5	11	5	10	7	5	7	15	6	10
生うるし	k g	...	21,910	...	23,880	...	28,140	...	29,420	...	4,850
つばき油	k l	...	224	...	218	...	210	...	138	...	84
竹皮	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
竹材	千束	0	191	0	159	0	163	0	130	0	96
桐材	m <sup>3</sup>	...	9,871	...	9,813	...	9,910	...	9,337	...	7,587
木炭	トン	270	84,224	205	78,838	268	78,816	179	74,345	157	62,076
竹炭	トン	2	6,790	6	9,666	1	12,401	3	10,411	2	10,062
木酢液	KI	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
竹酢液	KI	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
薪	層積m <sup>3</sup>	490	7,099	558	9,048	580	8,508	328	6,035	423	5,241
オガライト	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
オガ炭	トン	...	37,584	...	43,396	...	45,198	...	44,785	...	39,003
煉炭	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
豆炭	トン	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

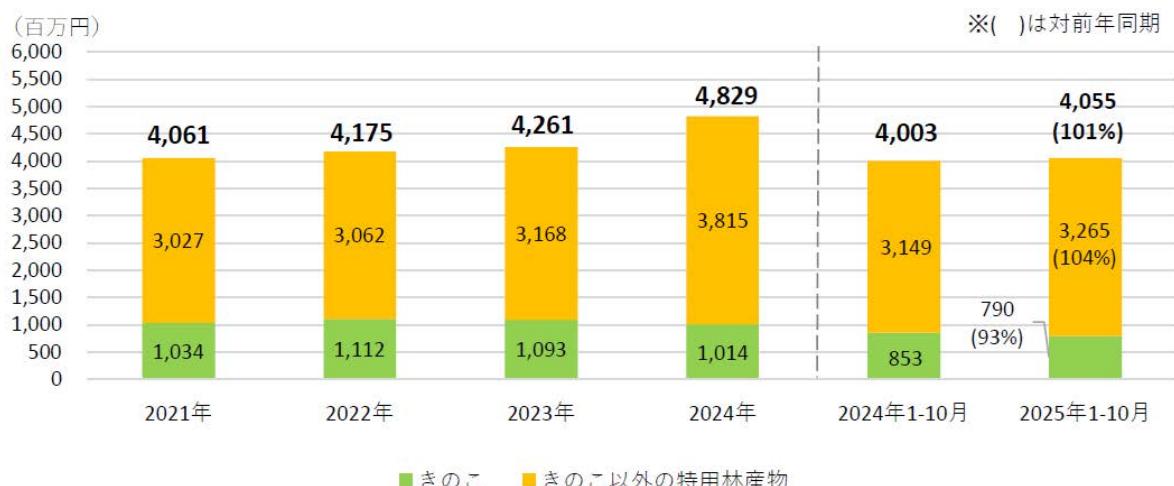
資料：財務省貿易統計

注：「...」は事実不詳又は調査を欠くもの。

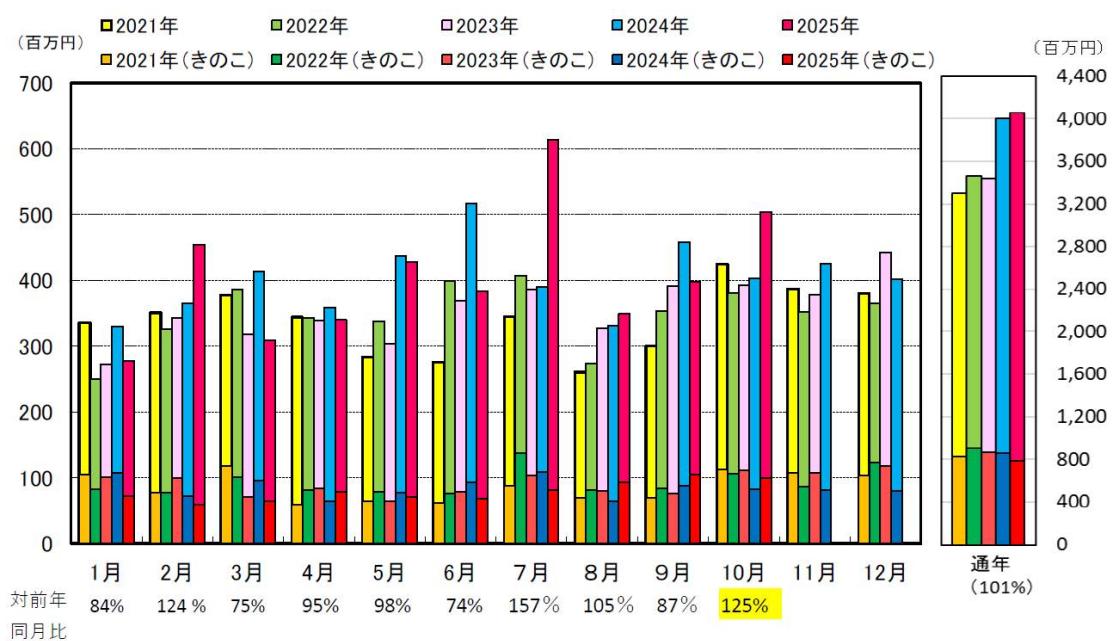
## 特用林産物の輸出額①

- 2025年1～10月の特用林産物輸出額は4,055百万円（前年同期比101%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）は790百万円（対前年同期比93%）、きのこ以外は3,265百万円（対前年同期比104%）となった。
- 10月の輸出額は、504百万円（対前年同月比125%）となった。内訳としては、きのこ（乾しいたけを含む）が99百万円（対前年度同月比120%）、きのこ以外は404百万円（対前年同月比126%）となった。

### ○特用林産物輸出額全体の推移（累計）



### ○特用林産物輸出額全体の推移（月別）



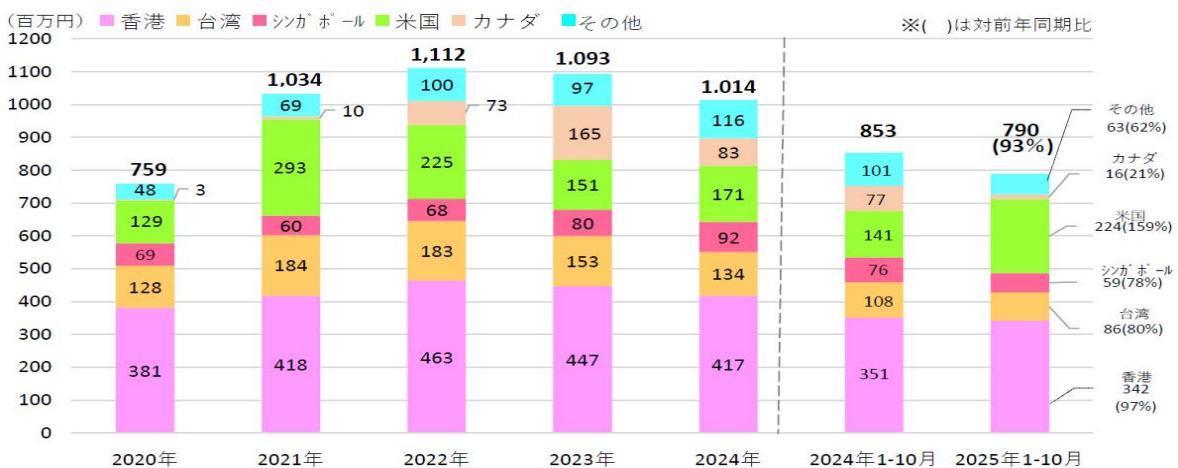
資料：財務省貿易統計

\*生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。  
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、し  
いたけ以外の乾燥きのこを計上した。

## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2025年1～10月のこのこの輸出額は790百万円で、対前年同期比93%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比97%、台湾が80%、シンガポールが78%、米国が159%、カナダが21%となっている。
- 2025年1～10月の輸出量は798トンで、対前年同期比82%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比97%、台湾が92%、シンガポールが82%、米国が146%、カナダが7%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）



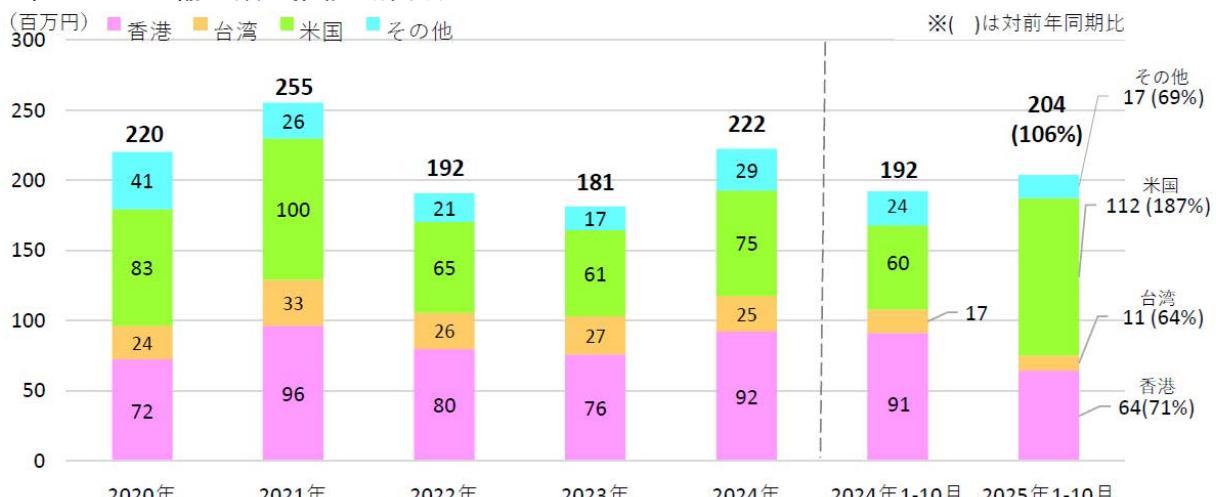
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2025年1～10月の乾しいたけの輸出額は204百万円で、対前年同期比106%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比71%、台湾は64%、米国は187%となっている。
- 2025年1～10月の輸出量は44トンで、対前年同期比134%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比61%、台湾が61%、米国が204%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）



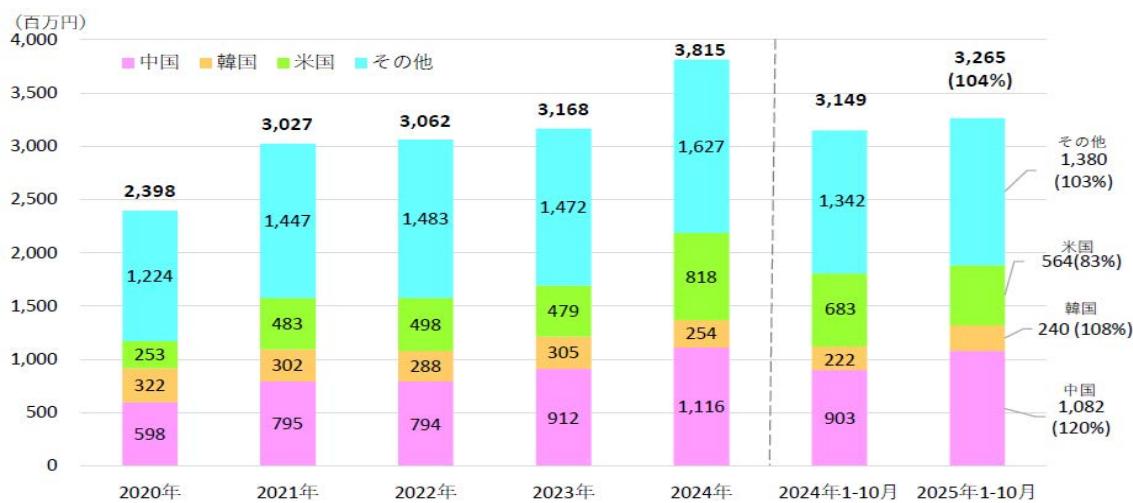
資料：財務省貿易統計

※( )は対前年同期比

## 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2025年1～10月のきのこ以外の特用林産物の輸出額は3,265百万円で、対前年同期比104%となっている。国別には、中国が対前年同期比120%、韓国が108%、米国が83%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比113%、植物性ろうが99%、テルペン油が47%となっている。
- 2025年1～10月の輸出量は2,128トンで、対前年同期比100%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比126%、韓国が118%、米国が68%となっている。

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）



資料：財務省貿易統計  
※( )は対前年同期比

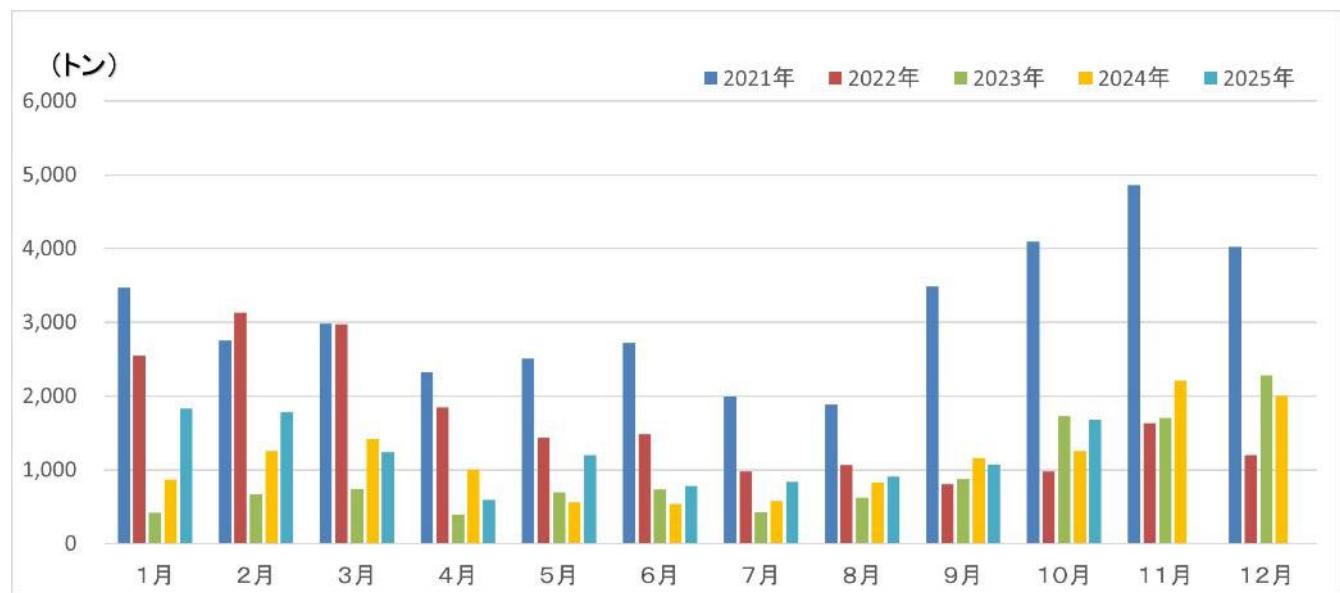
## 特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあったが、生しいたけの原産地表示のルール改正があった2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 2025年10月の輸入量は1,681トンであり、対改正前の同月比41.1%となっている。

○中国からのしいたけ菌糸輸入量（月別）

(単位：トン)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 (令和3年)	3,472	2,757	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022
2022年 (令和4年)	2,548	3,136	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199
2023年 (令和5年)	420	675	746	395	695	732	424	622	880	1,726	1,702	2,278
2024年 (令和6年)	867	1,253	1,424	1,002	562	541	580	832	1,162	1,258	2,206	2,004
2025年 (令和7年)	1,831	1,787	1,237	590	1,200	785	834	906	1,076	1,681		



資料：財務省貿易統計

## 特用林産情報-6 きのこ類の卸売数量・単価

- 2025年11月のきのこの卸売数量は7,748トン（対前年同月比98.8%）となった。
- 2025年11月のきのこの卸売総額は4,864百万円（対前年同月比100.9%）となった。

### きのこ類の卸売数量

単位：トン

	2022年	2023年	2024年	2024年 11月	2025年 6月	2025年 7月	2025年 8月	2025年 9月	2025年 10月	2025年 11月
生しいたけ	45,782	41,562	41,335	1,756	1,178	1,153	1,072	1,233	1,511	1,702
なめこ	14,650	14,459	14,329	522	466	519	502	555	557	507
えのきだけ	94,232	82,741	82,716	3,630	2,447	2,253	2,269	2,920	4,053	3,631
しめじ	62,384	55,288	52,450	1,937	1,492	1,424	1,444	1,921	2,206	1,908
合計	217,048	194,050	190,830	7,845	5,583	5,349	5,287	6,629	8,327	7,748

### きのこ類の卸売総額

単位：百万円

	2022年	2023年	2024年	2024年 11月	2025年 6月	2025年 7月	2025年 8月	2025年 9月	2025年 10月	2025年 11月
生しいたけ	41,358	40,899	40,948	1,851	1,811	1,219	994	1,223	1,596	1,834
なめこ	6,426	6,607	6,866	278	244	229	196	243	272	269
えのきだけ	22,842	25,316	28,128	1,534	1,511	831	577	918	1,295	1,590
しめじ	24,164	25,737	25,892	1,160	1,115	755	562	852	1,083	1,170
合計	94,790	98,559	101,834	4,822	4,681	3,034	2,329	3,236	4,246	4,864

### きのこ類の卸売単価

単位：円/kg

	2022年	2023年	2024年	2024年 11月	2025年 6月	2025年 7月	2025年 8月	2025年 9月	2025年 10月	2025年 11月
生しいたけ	903	984	991	1,054	1,537	1,057	928	992	1,056	1,077
なめこ	439	457	479	533	523	441	391	439	489	531
えのきだけ	242	306	340	423	617	369	254	314	319	438
しめじ	387	466	494	599	747	530	389	443	491	613

資料：農林水産省「青果物卸売市場調査」を基に作成。

注1：月別の値は、全国の中央卸売市場のうち、一部の主要卸売市場で得られた旬別の調査結果を単純積み上げで集計したものである。

注2：年別の値は、全国の中央卸売市場の各年の調査結果及び農林水産省が保有する全国の地方卸売市場における直近の年度の市場情報を基に算出された推定値である。

## セミナー・イベント情報

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

### ■12月中旬以降の開催情報①

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
全国花粉の少ない森林づくりシンポジウム2025	2025年12月20日(土)	横浜シンポジア	<p>花粉発生源対策の内容や取組状況、医師が教える個人でできる花粉症対策、来年の花粉飛散予測、花粉症対策製品の展示等、花粉症対策について理解と感心を深めていただくイベント</p> <p>主催：（一社）全国林業改良普及協会 参加費：無料 事前申込：必要 詳細：<a href="https://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1928.html">https://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1928.html</a></p>
令和7年度森ハブシンポジウム～地域ぐるみで実現する林業の未来～	2026年2月3日(火)	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	<p>林業イノベーションハブセンター(森ハブ)の活動や、デジタル技術を活用した林業地域拠点の取組を紹介するシンポジウム</p> <p>主催：林野庁・森ハブ事務局（日本森林技術協会） 参加費：無料 事前申込：事前登録制 詳細：<a href="https://www.ryna.maff.go.jp/j/kaihatu/morihub/morihub.html">https://www.ryna.maff.go.jp/j/kaihatu/morihub/morihub.html</a></p>
令和7年度 スマート林業機械・木質系新素材シンポジウム～新技術の開発・実証が拓く林業の未来～	2026年2月4日(水)	主婦会館プラザエフ	<p>スマート林業機械・木質系新素材の開発実証の取組を紹介するシンポジウム</p> <p>主催：一般社団法人林業機械化協会 参加費：無料 事前申込：事前登録制 詳細：後日主催者HPで公表見込み</p>
WOODコレクション（モクコレ）2026	2026年2月12日(木) ～13日(金) 【オンライン展】 2026年1月19日(月) ～2月27日(金)	東京ビッグサイト西1・2ホール、アトリウム	<p>東京の木 多摩産材をはじめ、日本各地の木材製品が集まり、「植える→育てる→伐る→使う」という、森林の環境への寄与を目的に、木材の需要喚起と利用拡大を推進する国産木材の展示商談会</p> <p>主催：東京都、WOODコレクション実行委員会 参加費：無料 事前申込：事前登録制（以下HPに掲載予定） 詳細：<a href="https://www.mokucolle.com/">https://www.mokucolle.com/</a></p>
森林(もり)の仕事オンラインガイダンス	2026年2月23日(月・祝)(予定) 10時からと14時からの1日2回実施予定	Zoom	<p>森林・林業に关心を持つ方や林業への就業を考える方を対象に実施するオンラインでの説明会・相談会</p> <p>主催：全国森林組合連合会 参加費：無料 事前申込：要 詳細：<a href="https://www.ringyou.net/guidance_online/">https://www.ringyou.net/guidance_online/</a></p>
森林(もり)の仕事パーク	2026年2月28日(土) ～3月1日(日)	ファーマーズ＆キッズフェスタ会場内(代々木公園イベント広場)	<p>都会にいながら森林の世界を感じ、林業の仕事にふれることができる体験型イベント</p> <p>主催：全国森林組合連合会 参加費：無料 事前申込：事前申込が必要な場合があります。 詳細は記載URLのHPに掲載予定 詳細：<a href="https://www.ringyou.net/guidance/">https://www.ringyou.net/guidance/</a></p>

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

### ■12月中旬以降の開催情報②

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
GREEN×EXPO 2027 (2027年国際園芸博覧会)	2027年3月19日(金) ～9月26日(日)	2027年国際園芸 博覧会(横浜市上 瀬谷)	「幸せを創る明日の風景」をテーマに、2027年3月から横 浜で開催される国際園芸博覧会 主催：GREEN×EXPO協会 詳細： <a href="https://expo2027yokohama.or.jp/">https://expo2027yokohama.or.jp/</a>

A1クラスの国際園芸博覧会  
37年ぶりの日本開催

## 「GREEN×EXPO 2027」とは

2027年に神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの自然と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位(A1クラス)での開催で、BIE(博覧会国際事務局)認定の万博もあります。



公式マスコットキャラクター  
トウンクトゥンク

## 「幸せを創る明日の風景」 Scenery of the Future for Happiness

横浜スタジアム約28個分、  
約100ヘクタールの広大なエリア

## 1000万株の 花と緑が集結

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。

会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。



グリーン社会を実現する  
最新のテクノロジーと出会える場  
Urban GX Village



自然と共に育まれた日本の伝統的な  
ものづくりが一堂に集まる場  
Craft Village



「農」と「食」を通じて  
ウェルビーイングを追求できる場  
Farm & Food Village



これからの地球を生きる子どもたちが  
楽しく自然と世界を学ぶ場  
Kids Village



自然と人の共生する暮らしの  
心地よさを再発見できる場  
SATOYAMA Village



“命の根源”である植物。その真の姿に迫るテーマ館では、  
“地球環境の一部としていかに生きていくか”をリアルヒデジタルで体験できる。



政府出展では、最高水準の日本庭園や  
いけばな、盆栽と共に、地球環境の  
課題解決に向けた新技術に触れる。



### 開催場所

神奈川県横浜市 旧上瀬谷通信施設

### 開催期間

2027年3月19日(金)~9月26日(日)

### 公式SNS



X



Instagram



Facebook



YouTube



LinkedIn

### 公式ウェブサイト

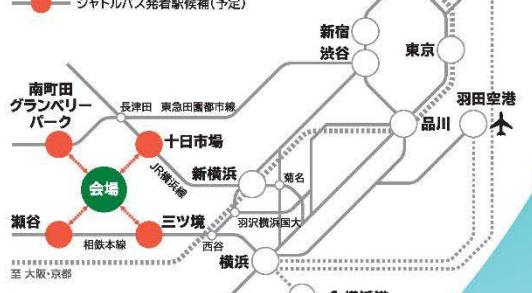


### お問い合わせ

GREEN×EXPO協会(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

📞 045-307-2027 🎤 info@expo2027yokohama.or.jp

- 鉄道
- 新幹線
- バス等
- シャトルバス(予定)
- シャトルバス発着駅候補(予定)



2025年8月版

お問い合わせ先:  
農林水産省農産物園芸振興課  
花き産業・施設園芸振興課 (TEL : 03-6738-6162)

花粉症ゼロを目指す

# 全国花粉の少ない 森林づくりシンポジウム

どなたでもご参加  
いただけます

入場無料  
100名募集  
事前申込制

# 2025

開催日

2025.12.20(土)

開会／閉会

14:00～17:10

開場・受付開始 13:15

会場

横浜シンポジア

〒231-8524 横浜市中区山下町2番地  
産業貿易センタービル8階

アクセス

[みなとみらい線・日本大通り駅]出口4より徒歩5分、  
[JR根岸線・横浜市営地下鉄ブルーライン・関内駅]  
より徒歩15分、[JR根岸線・石川町駅]より徒歩15分

お問い合わせ・お申し込み先

全国林業改良普及協会  
シンポジウム事務局

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-30  
サウスヒル永田町

TEL 03-3500-5031

メール [kafun@ringyou.or.jp](mailto:kafun@ringyou.or.jp)

お申し込み方法(受付12月19日まで)

■インターネット

下記のURLまたは2次元コードから  
お申し込みください。

[https://www.ringyou.or.jp  
/hukyu/detail\\_1928.html](https://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1928.html)



■メール

次の項目を明記して事務局へお申し込み下さい

- ①氏名・フリガナ ②性別 ③年齢 ④職業 ⑤電話番号
- ⑥花粉症の有無 ⑦本シンポジウムを知ったきっかけ

●主催:一般社団法人 全国林業改良普及協会

●後援:林野庁、神奈川県、

(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所

●協力:花粉問題対策事業者協議会



## プログラム

①主催者挨拶、林野庁挨拶

②各種講演

国・県の対策

①花粉症と花粉の少ない森林づくり

林野庁森林整備部森林利用課花粉発生源対策企画班 課長補佐

小林 亜希美氏

②花粉の少ない品種の開発

(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター 育種部長

栗田 学氏

③神奈川県の花粉発生源対策

神奈川県自然環境保全センター研究連携課 主任研究員

齊藤 央嗣氏

翌年の予測

④花粉量予測のための雄花量調査

元千葉県農林総合研究センター森林研究所 所長

福島 成樹氏

⑤気象と花粉

気象環境研究所 主任研究員/気象予報士

村山 貢司氏

個人向けの対策

⑥花粉問題対策事業者協議会(JAPOC)による

花粉対策製品認証について

JAPOC 運営委員長

志賀 彰氏

⑦花粉症の予防と治療

名古屋市立大学耳鼻咽喉科 前教授/特みみはなのどクリニック桜山院長

鈴木 元彦氏

●●● 花粉対策製品の展示もあります ●●●

クリーンウッド法

素材生産販売事業者、木材関連事業者の皆さま

# 木材の合法性確認を支援します！

令和7年4月に改正法が施行されたクリーンウッド法（※）では、川上・水際の木材関連事業者による、木材・木材製品の合法性確認等が新たに義務付けられました。林野庁では以下のサポートを実施中です！

※正式名称「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」

事業者の皆さまを  
サポートします！

## クリーンウッドシステム

事業者の皆さまがクリーンウッド法に基づく、合法性確認結果の記録・保存、伝達等をより円滑に行えるようサポートする「クリーンウッドシステム」の運用を開始しました。本システムは利用者登録を行うことでパソコン、スマートフォン、タブレット等から無料でご利用いただけます。

### クリーンウッドシステムの主な機能

- 1 原材料情報の登録
- 2 合法性確認結果の登録・記録の作成
- 3 情報伝達
- 4 報告書作成・データ集計

● システムを使うと 記録の保存や検索が容易になります



クリーンウッド法は林野庁サイト「クリーンウッド・ナビ」で隨時情報提供中！

クリーンウッド法に関する情報提供

**クリーンウッド・ナビ**



クリーンウッド  
システム利用者  
登録申請はこち  
らから

ロゴマーク  
の使用詳細  
については  
こちらから



お問合せ先：林野庁木材利用課 合法伐採木材利用推進班 (TEL:03-6744-2496)

# ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

## 【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



## 【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する領布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓  
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

**お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）**



ご利用しやすくなりました

## 債務保証協議事前相談のご案内

**林業信用保証のご利用に係る債務保証協議に先立ち、事前相談が可能となっていますので、ぜひ融資機関にご相談ください。**

※ただし、事前相談のご回答は内諾をお約束するものではありませんのであらかじめご了承ください。

ご利用 いただける方	林業・木材産業の <b>事業者への事業用資金に係るご融資</b> に対して林業信用保証をご検討している <b>融資機関</b>
必要書類	<p>必要書類は、次の2点のみです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・債務保証協議事前相談票</li> <li>・個人情報の取扱いについて（同意書）</li> </ul> <p>※様式は当信用基金HPに掲載しています。</p>
受付方法	<p>各種方法で受け付けております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>電子メール</b> (rinhoshou@jaffic.go.jp)</li> <li>・FAX (03-3434-7837)</li> <li>・郵送</li> </ul>

決算書の  
添付不要！

お気軽にご相談ください

**独立行政法人 農林漁業信用基金**  
**電話 03-3434-7826** (林業信用保証業務部)

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1

愛宕グリーンヒルズMORIタワー28階

<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>

林業関係者のみなさま



# みどり認定

をご存知ですか？

「みどりの食料システム法」に基づき、省エネなどに取り組む  
林業関係者の認定制度がスタートしています！

## 認定の対象となる取組例



- ・省エネ型林業機械の導入による  
燃料使用量の削減

- ・きのこ栽培における断熱性能の高い被覆  
資材等の利用による燃料使用量の削減

※写真はシイタケの菌床栽培における被覆資材の活用例

## 認定を受けるメリット

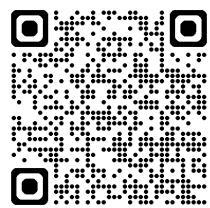
- さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます。
- 都道府県の無利子融資の特例が活用できます。
- 環境にやさしい事業を行っていることをアピールできます。

(令和6年5月)

# みどりの食料システム法の認定を受けてみませんか？

- 林業は、温室効果ガスの吸収源となる森林を育む環境に優しい産業です。一方で、林業機械などの燃油使用による温室効果ガスの発生といった環境負荷が生じている側面もあります。
- 今般、このような環境負荷を低減し持続可能な林業を確立するため、みどりの食料システム法が施行されました。
- 法律では、環境負荷低減に取り組む林業関係者の5か年の計画を認定し、各種支援措置を講ずることとしています。
  - ✓ 「環境負荷の低減」の取組例
    - ・燃油使用低減や温室効果ガスの排出削減など

申請書の作成方法  
はこちら！



## □ みどり認定を受けるメリット

### メリット① さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、国庫補助事業の採択審査のポイントが加算されます。  
対象事業：林業・木材産業循環成長対策交付金 など

### メリット② 都道府県の無利子融資の特例が活用できます！

- 計画認定※1を受けると、林業・木材産業改善資金の特例措置（償還期間の延長）を活用できます。

融資	林業・木材産業改善資金
利率	無利子
償還期間	10年以内（据置3年以内）※特例措置では12年
貸付限度額	個人：1,500万円、会社：3,000万円 等

※1 林業・木材産業改善資金助成法に規定する林業・木材産業改善措置を含むこと。

※2 資金の詳細については都道府県に御相談ください。

## □ みどり認定の申請方法

まずは最寄りの  
県庁又は県の地方  
事務所に相談！



計画書を県に提出！  
申し込みは、個人でも  
グループでもOK！



県が計画を認定！  
みどり認定林業者に！



申請については、まずはお住まいの都道府県庁に御相談ください！

お問合せ先 農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ  
(TEL:03-6744-7186)

# 森林保険

森林所有者の皆さまの  
安心を支える  
公的保険制度です。

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害



**火災**  
山火事で受けた  
損害



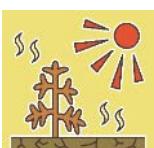
**風害**  
暴風による幹折  
れ、根返りなど  
の損害



**水害**  
豪雨、洪水によ  
る埋没、水没、  
流失などの損害



**雪害**  
豪雪、積雪によ  
る幹折れ、根返  
りなどの損害



**干害**  
乾燥による枯死  
などの損害



**凍害**  
凍結、寒風など  
による枯死など  
の損害



**潮害**  
潮風、潮水浸水  
などによる枯死  
などの損害



**噴火災**  
火山噴火による焼  
損、幹折れ、埋没、  
根返りなどの損害

加入できる森林は？

原則人工林ですが、  
間伐等の人手が加えられた  
天然林でも加入できます。

誰でも申し込める？

個人、法人を問わずどなたでも  
お申込みいただけます。

相談・申込先は？

最寄りの森林組合、森林組合連合会  
にお気軽にご相談ください。

詳しくは森林保険センター  
WEBサイトをご覧ください。



たもちい そよりん

## お支払い事例

### 令和5年1月 凍害(宮崎県 私有林)

樹種・損害時林齢 ジグ・2年生  
実損面積 / 契約面積 0.73ha / 3.51ha  
支払保険金 737,300円  
(参考)ha当たり保険料 4,861円/年



### 令和4年12月 雪害(新潟県 公有林)

樹種・損害時林齢 ジグ・14年生  
実損面積 / 契約面積 0.50ha / 1.00ha  
支払保険金 1,251,200円  
(参考)ha当たり保険料 7,737円/年



お問い合わせは、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター (044-382-3500)まで



# 企業における森のプログラム活用普及動画＆パンフレットのご案内

「森のプログラム」とは、山村地域において、豊かな森林空間を活用して提供される健康・観光・教育等の体験プログラムです。

近年、社員の心と体の健康づくりやチームビルディング等を目的として、森のプログラムを活用する企業が増えています。

林野庁では、より多くの企業に森のプログラムを活用いただくため、**企業の皆様向けに、企業研修などでの森のプログラムの活用事例をご紹介する動画、パンフレットを作成・公開しました。**

- 企業の皆様は、**社内における森のプログラム導入のご検討に**
- 森のプログラムを提供する地域の皆様やコーディネーターの皆様は、**企業への森のプログラムのご案内に**

**ぜひご活用ください！！**

普及動画＆パンフレットはこちら

林野庁 森林サービス産業

検索



## 動画



これまで森林と接点がなかった企業にも、社員研修における森のプログラムの活用がどのようなものかイメージをもっていただけるよう動画を作成しました。

実際の研修の様子や研修参加者&研修担当者へのインタビューで構成されています。

## パンフレット



企業における森のプログラムの活用意義や活用事例をご紹介するパンフレットです。

プログラム導入による効果について、参加社員へのアンケート結果等をもとに具体的に説明しています。

お問合せ先：林野庁 森林利用課 山村振興・緑化推進室 (TEL 03-3502-0048)